

那智勝浦町
介護保険・福祉に関するアンケート調査
結果報告書

令和5年3月
那智勝浦町

目 次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 回収結果.....	1
4 報告書の見方.....	2
II 高齢者福祉に関するアンケート調査結果.....	3
1 ご回答される方について.....	3
2 あなたのご家族や生活状況について.....	4
3 からだを動かすことについて.....	6
4 食べることについて.....	13
5 毎日の生活について.....	17
6 地域での活動について.....	20
7 たすけあいについて.....	27
8 健康について.....	30
9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	35
10 今後・将来について.....	36
11 リスク判定.....	37
III 在宅介護実態調査アンケート結果.....	44
1 ご回答される方について.....	44
2 あなたのご家族や介護について.....	45
3 あなたの主な介護者について.....	46
4 利用しているサービスについて.....	53
5 主な介護者の方の状況について.....	64

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

那智勝浦町では、高齢者福祉の向上と介護保険サービスの適正な運営を目的に、3年ごとに「高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」を策定しています。

このたび、令和6年度からはじまる「那智勝浦町第10期高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画」の策定にあたり、皆さまの暮らしや健康、介護の状況をお伺いして計画の基礎資料とさせていただく事を目的として実施しました。

2 調査概要

項目	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査対象者	町内在住の65歳以上の方	要支援・要介護認定を受けており、在宅で生活されている方
調査期間	令和4年11月 ～12月9日（金）	令和4年11月 ～12月9日（金）
調査方法	郵送配布・郵送回収による 本人記入方式	郵送配布・郵送回収による 本人記入方式及び 認定調査員による聞き取り調査

3 回収結果

種別	配布数	有効回収数	有効回収率
介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	1100件	865件	78.6%
在宅介護実態調査	456件 (聞き取り調査含む)	350件	76.8%

4 報告書の見方

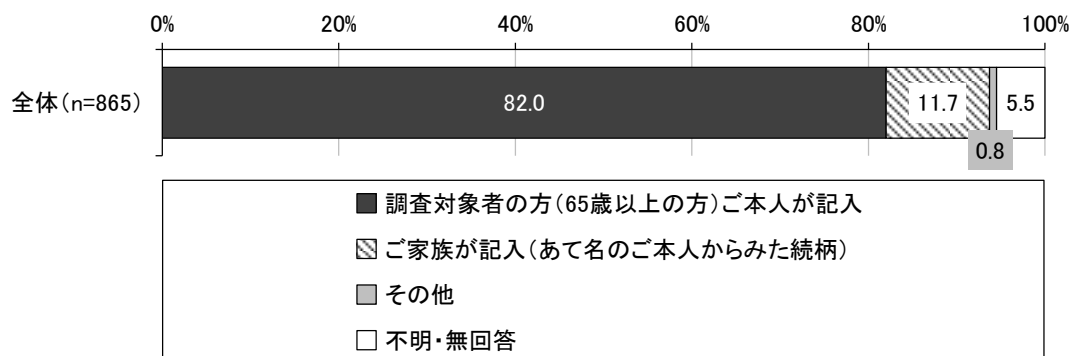
- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

Ⅱ 高齢者福祉に関するアンケート調査結果

Ⅰ ご回答される方について

○この調査票に記入された方は、どなたですか（単数回答）

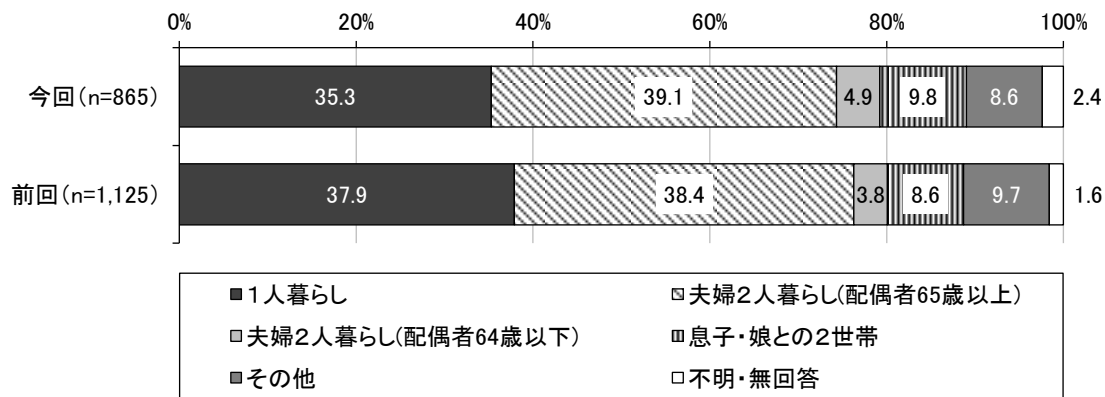
アンケートの回答者についてみると、「調査対象者本人」が 82.0%と最も高く、次いで「ご家族」が 11.7%となっています。



2 あなたのご家族や生活状況について

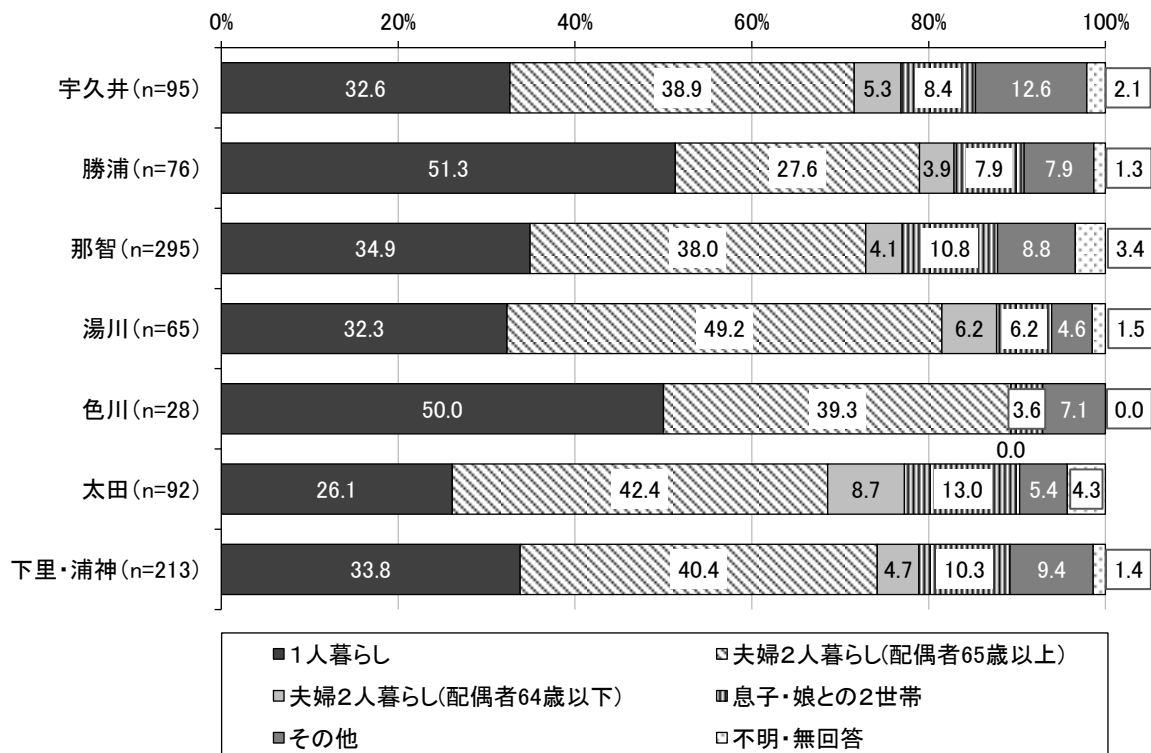
問1 家族構成をお教えてください（単数回答）

家族構成についてみると、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が39.1%と最も高く、次いで「1人暮らし」が35.3%、「息子・娘との2世帯」が9.8%となっています。



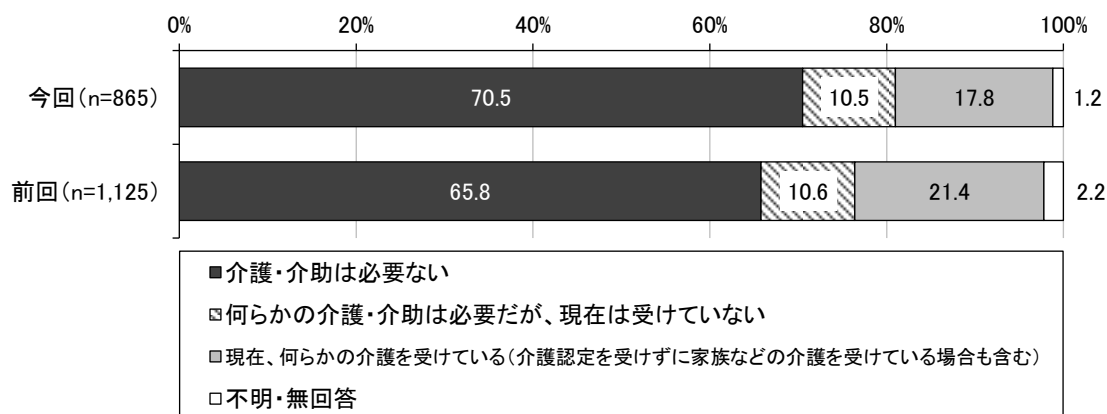
【地区別×家族構成】

地区別でみると、《勝浦地区》《色川地区》において「1人暮らし」が他の地区と比べて高くなっています。また、《湯川地区》では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が他の地区と比べて高くなっています。



問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（単数回答）

普段の生活で介護・介助が必要かどうかについてみると、「介護・介助は必要ない」が70.5%と最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が17.8%、「何らかの介護・介助は必要だが現在は受けていない」が10.5%となっています。

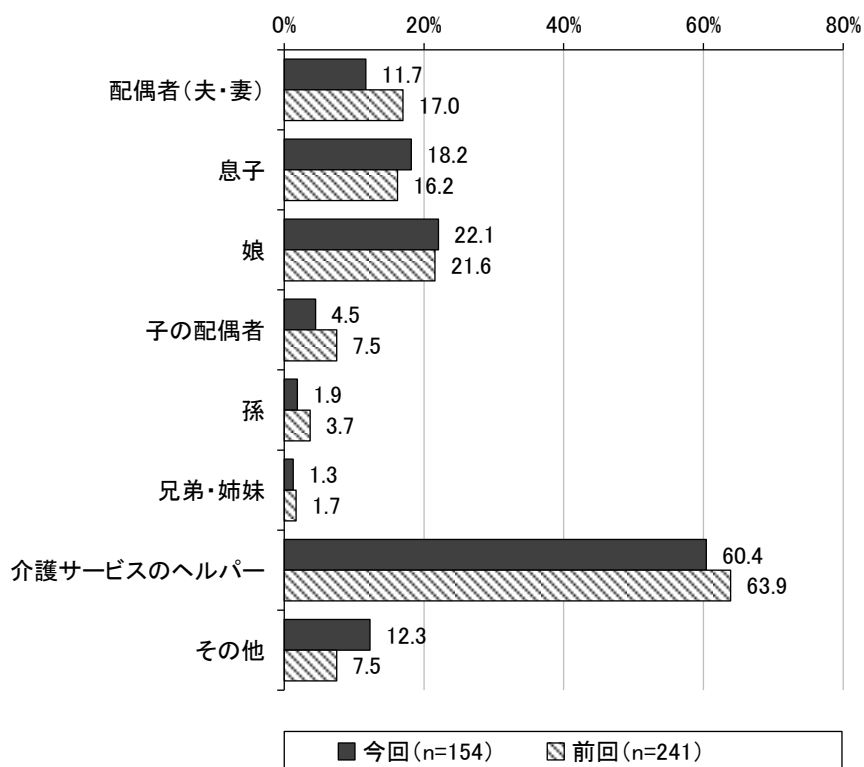


問2で「現在、何らかの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。

問3 主にどなたの介護、介助を受けていますか（複数回答）

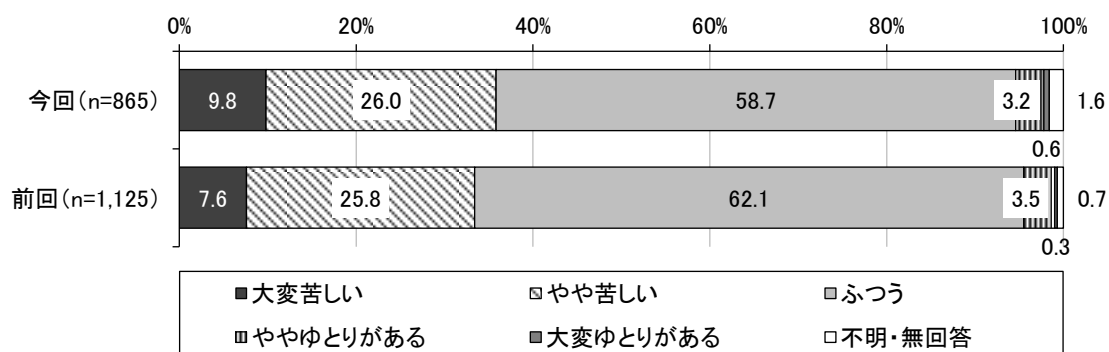
主にどなたから介護・介助を受けているかについてみると、「介護サービスのヘルパー」が60.4%と最も高く、次いで「娘」が22.1%、「息子」が18.2%となっています。

前回調査と比較すると、「配偶者（夫・妻）」が5.3ポイント低下しています。



問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（単数回答）

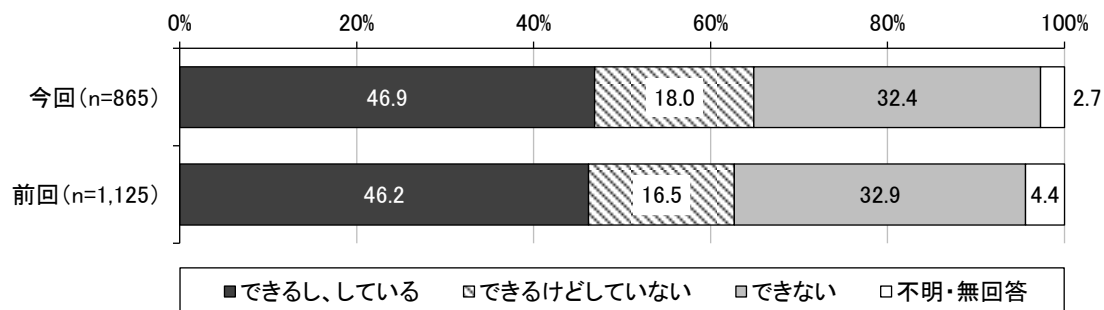
現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているかについてみると、「ふつう」が 58.7%と最も高く、次いで「やや苦しい」が 26.0%、「大変苦しい」が 9.8%となっています。



3 からだを動かすことについて

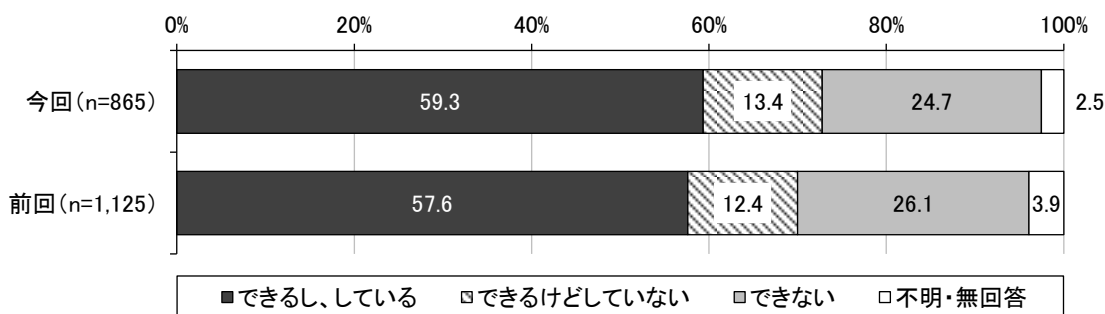
問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（単数回答）

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについてみると、「できるし、している」が 46.9%と最も高く、次いで「できない」が 32.4%、「できるけどしていない」が 18.0%となっています。



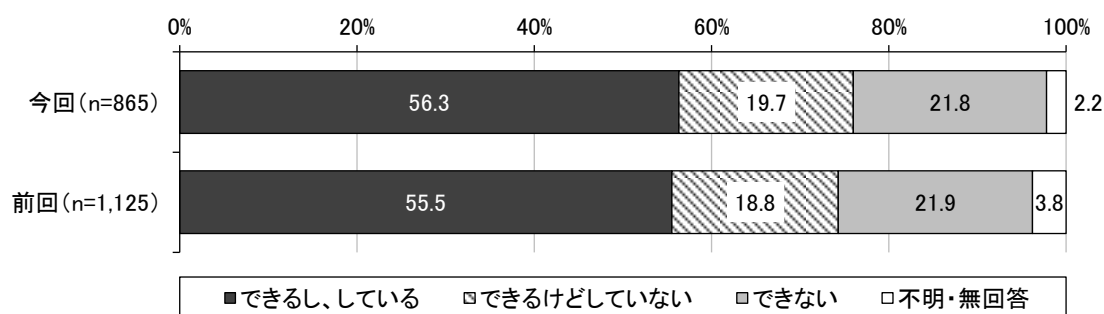
問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（単数回答）

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについてみると、「できるし、している」が 59.3%と最も高く、次いで「できない」が 24.7%、「できるけどしていない」が 13.4%となっています。



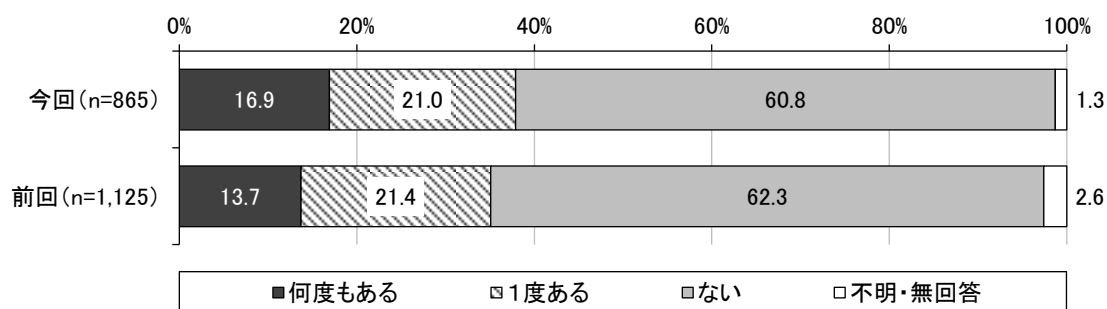
問7 15分位続けて歩いていますか（単数回答）

15分くらい続けて歩いているかについてみると、「できるし、している」が56.3%と最も高く、次いで「できない」が21.8%、「できるけどしていない」が19.7%となっています。



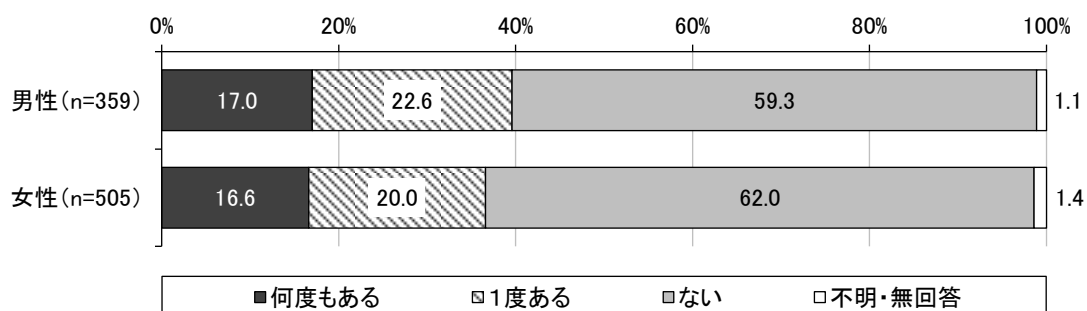
問8 過去1年間に転んだ経験がありますか（単数回答）

過去1年間に転んだ経験についてみると、「ない」が60.8%と最も高く、次いで「1度ある」が21.0%、「何度もある」が16.9%となっています。



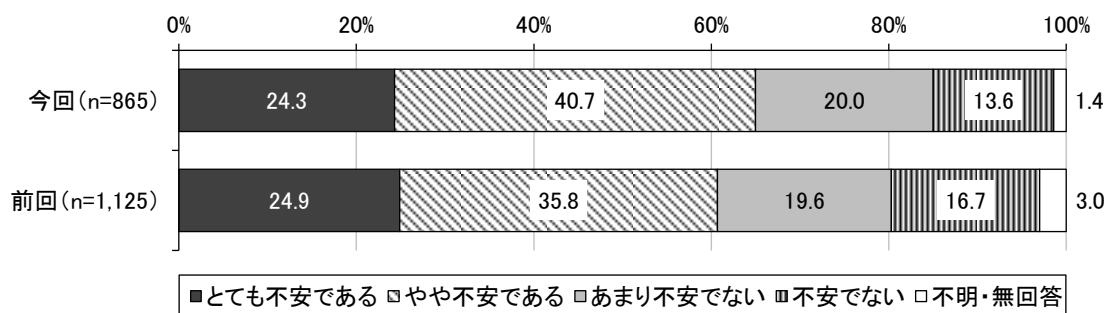
【性別×転んだ経験】

性別でみると、女性の場合に「ない」が男性と比べて高くなっています。



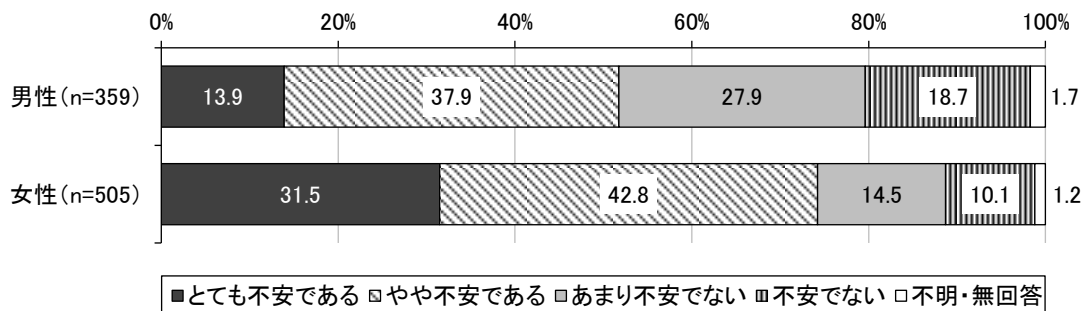
問9 転倒に対する不安は大きいですか（単数回答）

転倒に対する不安についてみると、「やや不安である」が40.7%と最も高く、次いで「とても不安である」が24.3%、「あまり不安でない」が20.0%となっています。



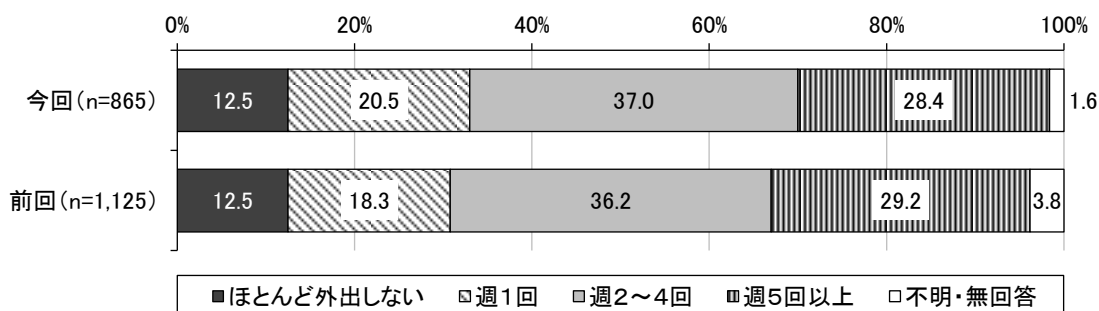
【性別×転倒に対する不安】

性別でみると、女性の場合に「とても不安である」が男性と比べて17.6ポイント高くなっています。



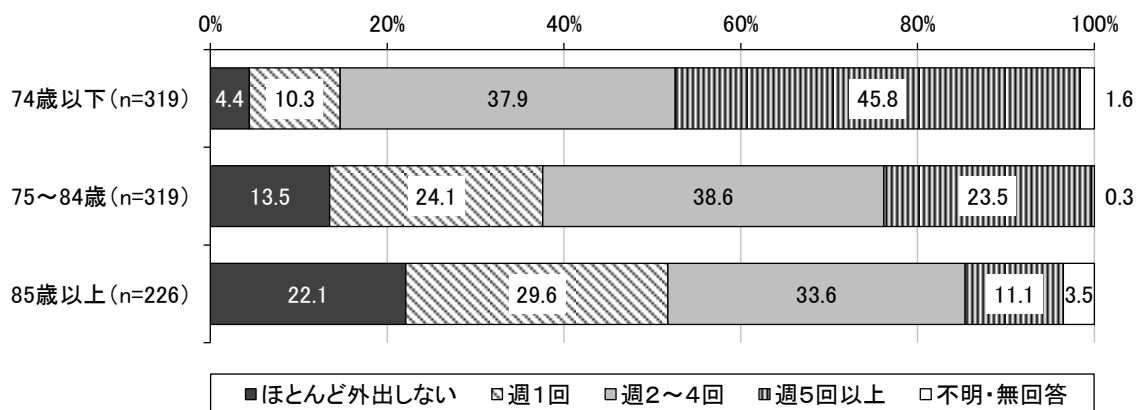
問10 週に1回以上は外出していますか（単数回答）

外出の頻度についてみると、「週2～4回」が37.0%と最も高く、次いで「週5回以上」が28.4%、「週1回」が20.5%となっています。



【年齢別×外出の頻度】

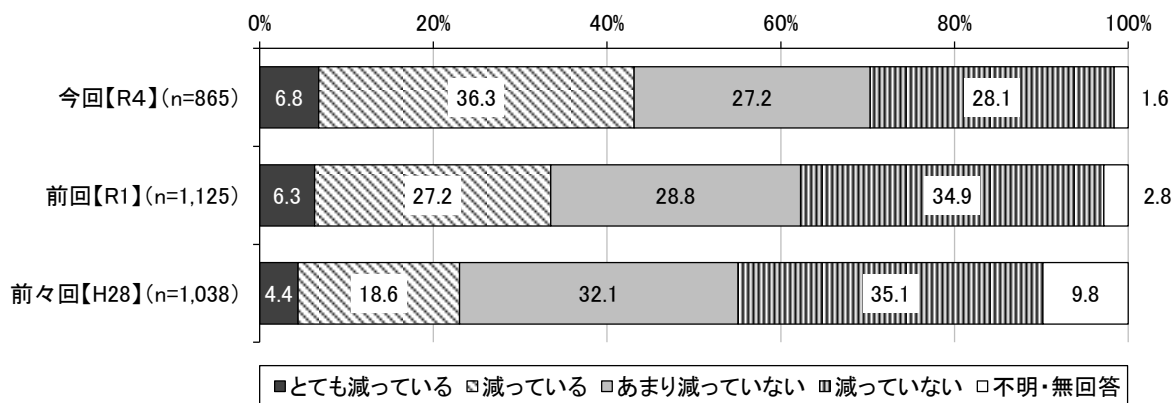
年齢別でみると、年齢があがるにつれて『あまり外出しない』（「ほとんど外出しない」と「週1回」の合算）が高くなっています。



問11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（単数回答）

外出の回数についてみると、「減っている」が36.3%と最も高く、次いで「減っていない」が28.1%、「あまり減っていない」が27.2%となっています。

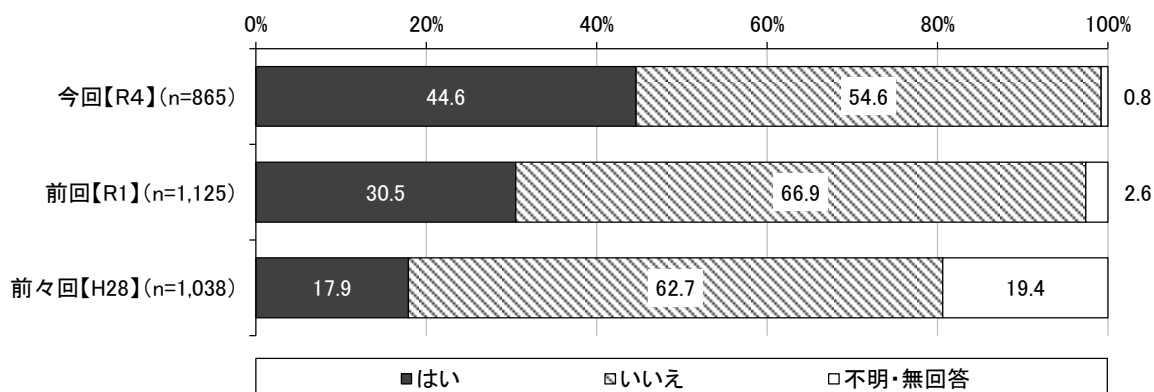
前回調査、前々回調査と比較すると、「減っている」が上昇しています。



問12 外出を控えていますか（単数回答）

外出を控えているかについてみると、「いいえ」が54.6%と最も高く、次いで「はい」が44.6%となっています。

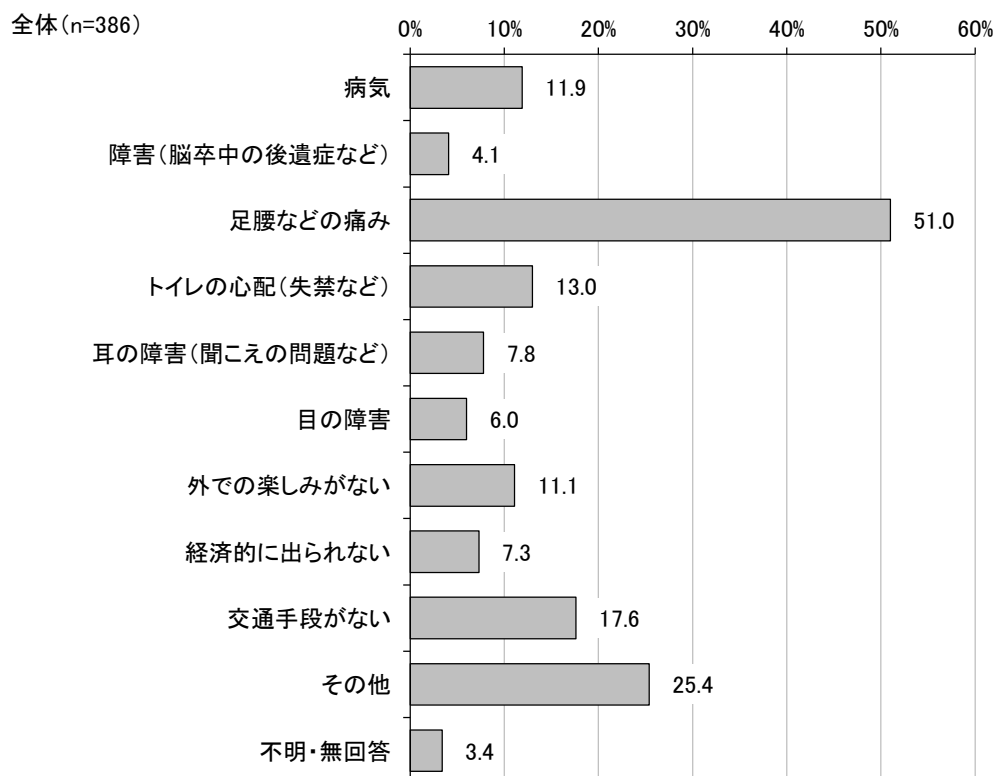
前回調査、前々回調査と比較すると、「はい」が上昇しています。



問12で「はい」（外出を控えている）と回答した方にお伺いします。

問13 外出を控えている理由は、次のどれですか（複数回答）

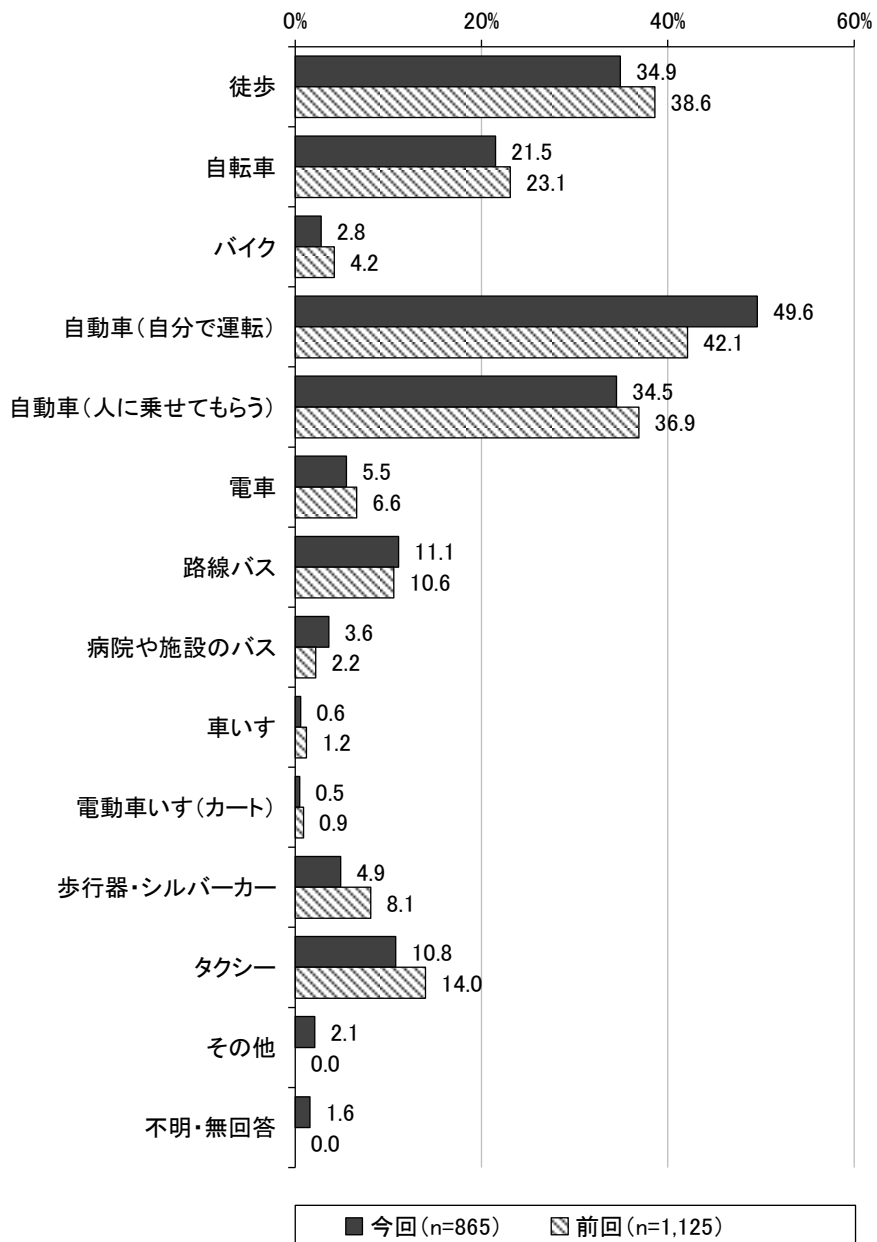
外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が51.0%と最も高く、次いで「交通手段がない」が17.6%、「トイレの心配（失禁など）」が13.0%となっています。



問 14 外出する際の移動手段は何ですか（複数回答）

外出する際の移動手段は、「自動車（自分で運転）」が49.6%と最も高く、次いで「徒歩」が34.9%、「自動車（人に乗せてもらう）」が34.5%となっています。

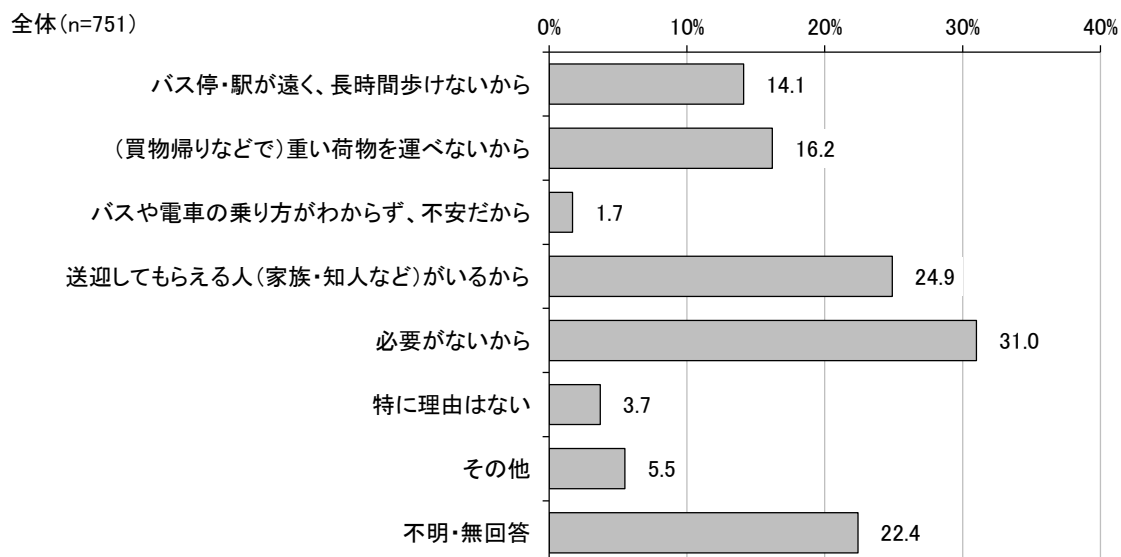
前回調査と比較すると、「自動車（自分で運転）」が7.5ポイント上昇しています。



問 14 で「電車」または「路線バス」と回答していない方（公共交通を利用しない方）にお伺いします。

問 15 公共交通を利用しない理由は、次のどれですか（複数回答）

公共交通を利用しない理由については、「必要がないから」が 31.0%と最も高く、次いで「送迎してもらえる人（家族・知人など）がいるから」が 24.9%、「（買い物帰りなどで）重い荷物を運べないから」が 16.2%となっています。



4 食べることについて

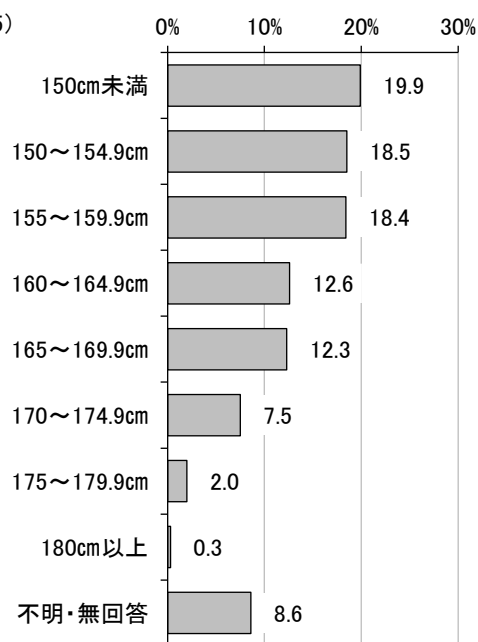
問 16 身長・体重

身長についてみると、「150 cm未満」が 19.9%と最も高く、次いで「150～154.9 cm」が 18.5%、「155～159.9 cm」が 18.4%となっています。

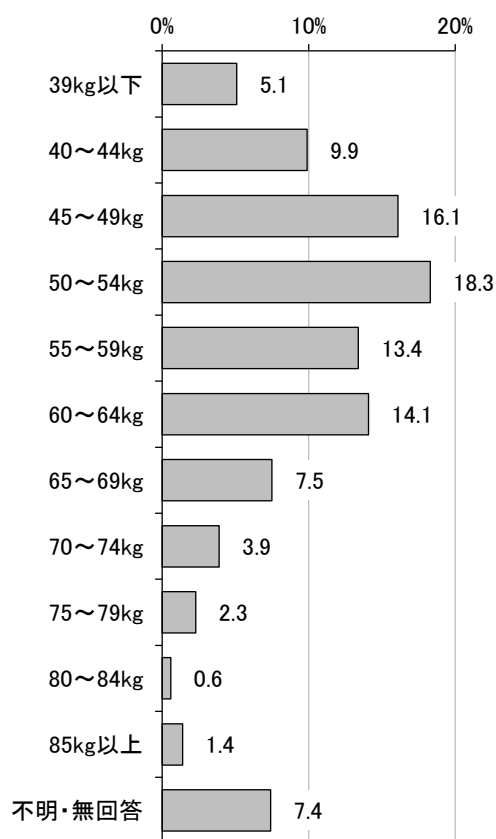
体重についてみると、「50～54kg」が 18.3%と最も高く、次いで「45～49kg」が 16.1%、「60～64kg」が 14.1%となっています。

■身長

全体(n=865)

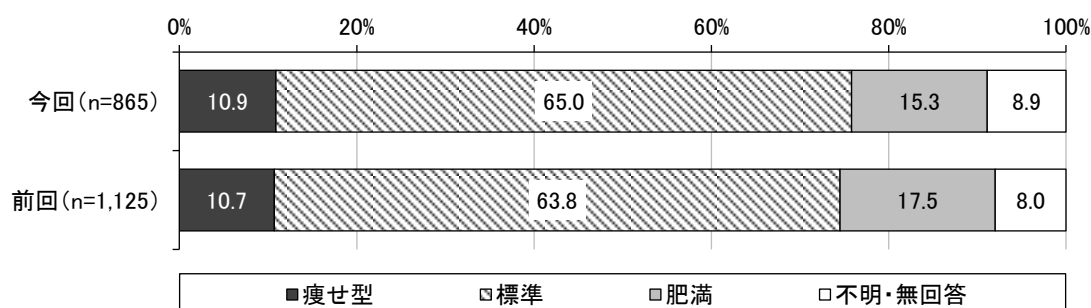


■体重



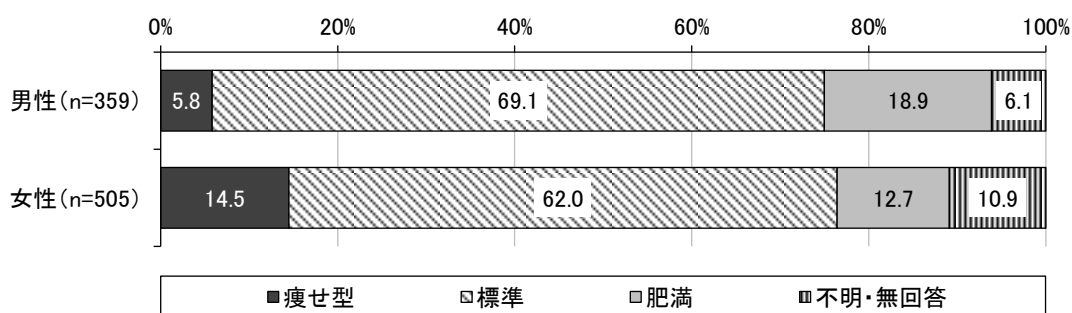
◎ BMI

BMIについてみると、「標準 (18.5~25.0 未満)」が 65.0%と最も高く、次いで「肥満 (25.0 以上)」が 15.3%、「痩せ型 (18.5 未満)」が 10.9%となっています。



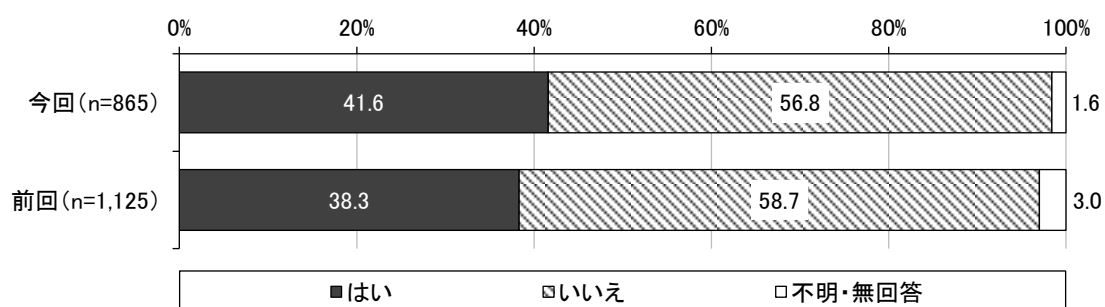
【性別 × BMI】

性別でみると、女性の場合に「痩せ型」が男性と比べて 8.7 ポイント高くなっています。



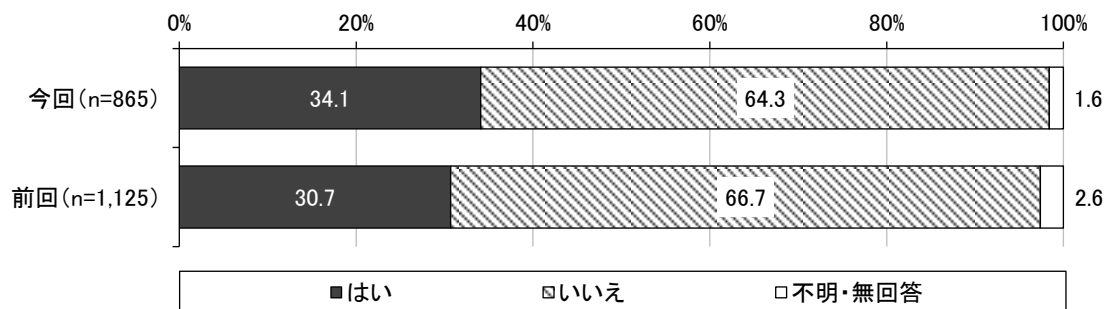
問 17 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (単数回答)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについてみると、「いいえ」が 56.8%と最も高く、次いで「はい」が 41.6%となっています。



問 18 お茶や汁物等でむせることがありますか（単数回答）

お茶や汁物等でむせることがあるかについてみると、「いいえ」が64.3%と最も高く、次いで「はい」が34.1%となっています。

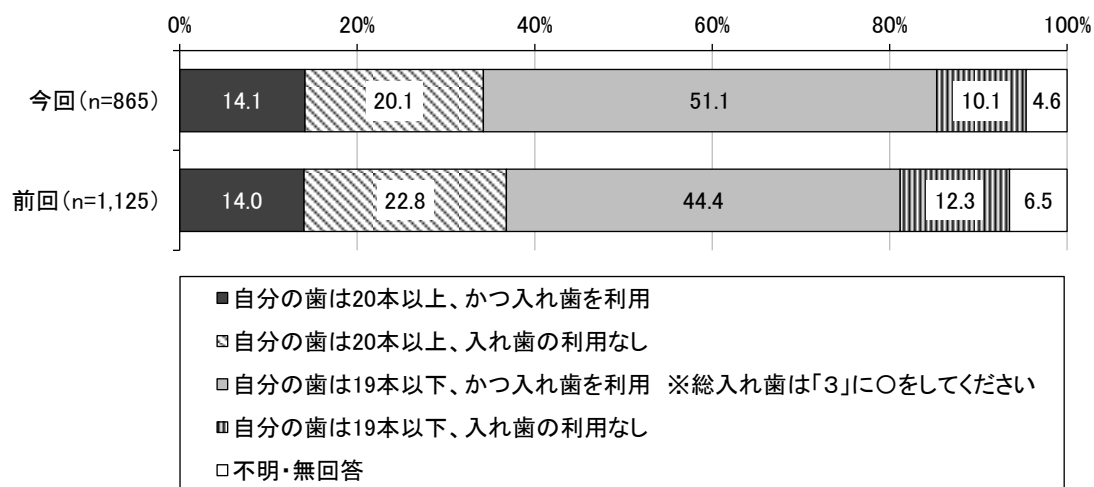


問 19 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（単数回答）

（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）

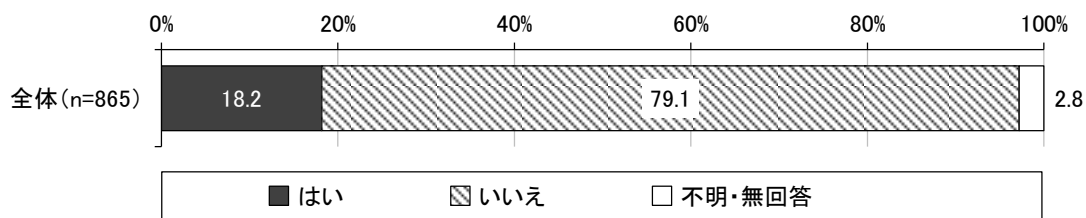
歯の数と入れ歯の利用状況についてみると、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 51.1%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 20.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 14.1%となっています。

前回調査と比較すると、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 6.7 ポイント上昇しています。



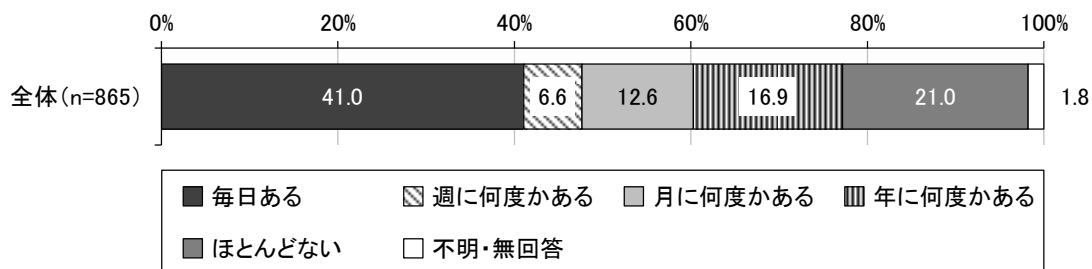
問 20 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（単数回答）

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについてみると、「いいえ」が79.1%と最も高く、次いで「はい」が18.2%となっています。



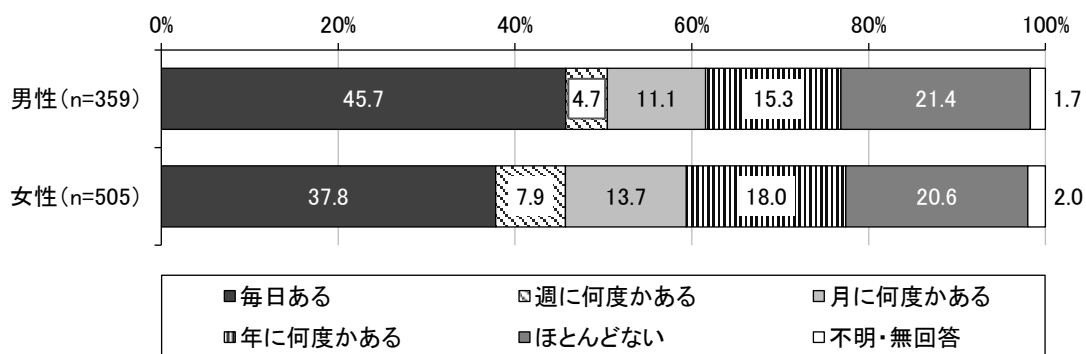
問 21 どなたかと食事をとにもする機会がありますか（単数回答）

どなたかと食事をとにもする機会はあるかについてみると、「毎日ある」が41.0%と最も高く、次いで「ほとんどない」が21.0%、「年に何度かある」が16.9%となっています。



【性別×誰かと食事をとにもする機会】

性別でみると、男性の場合に「毎日ある」が女性と比べて高くなっています。

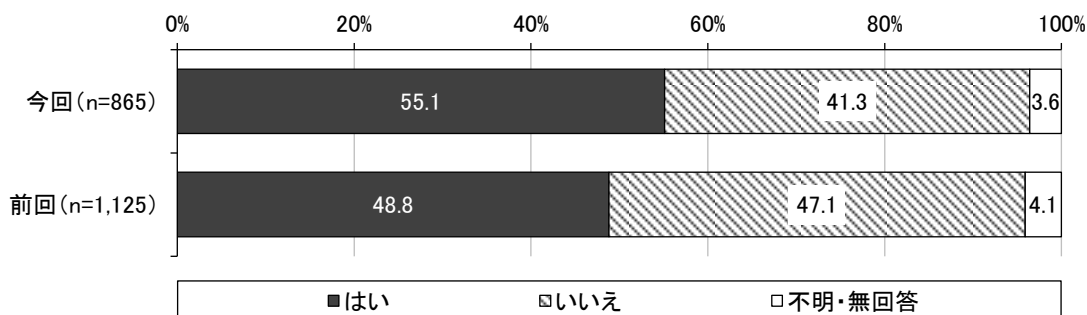


5 毎日の生活について

問 22 (1) 物忘れが多いと感じますか (単数回答)

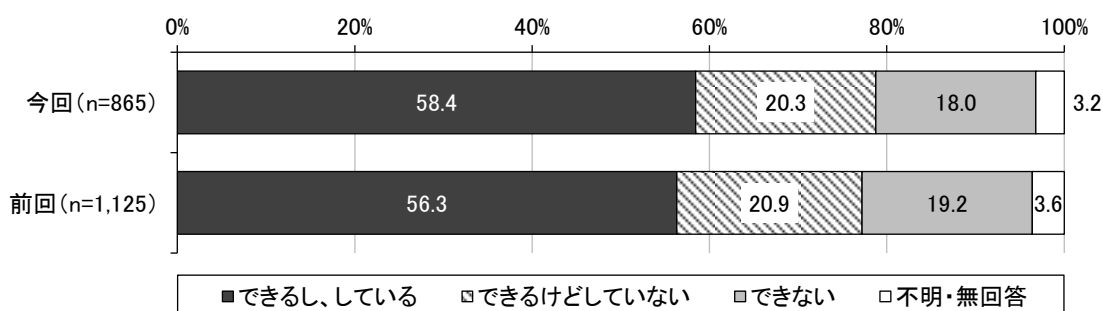
物忘れが多いと感じるかについてみると、「はい」が55.1%と最も高く、次いで「いいえ」が41.3%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」が6.3ポイント上昇しています。



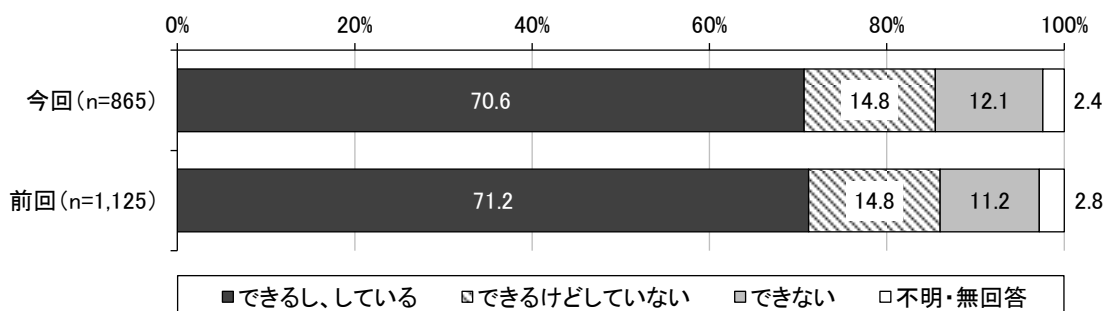
問 22 (2) バスや電車をを使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (単数回答)

バスや電車をを使って1人で外出しているかについてみると、「できるし、している」が58.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が20.3%、「できない」が18.0%となっています。



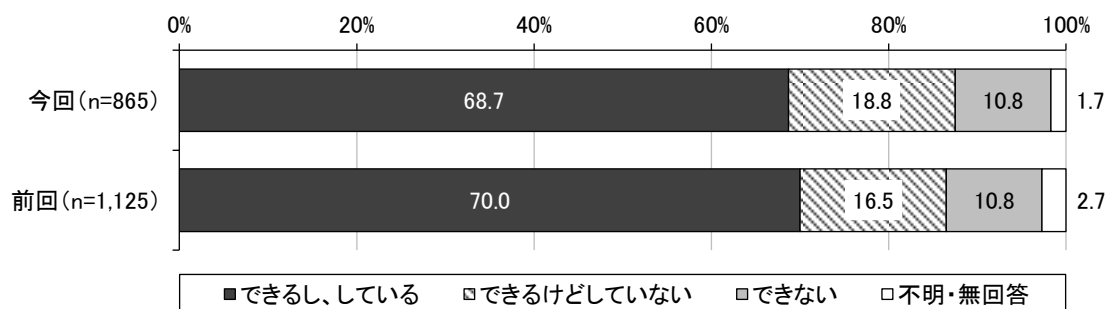
問 22 (3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (単数回答)

自分で食品・日用品の買い物をしているかについてみると、「できるし、している」が70.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.8%、「できない」が12.1%となっています。



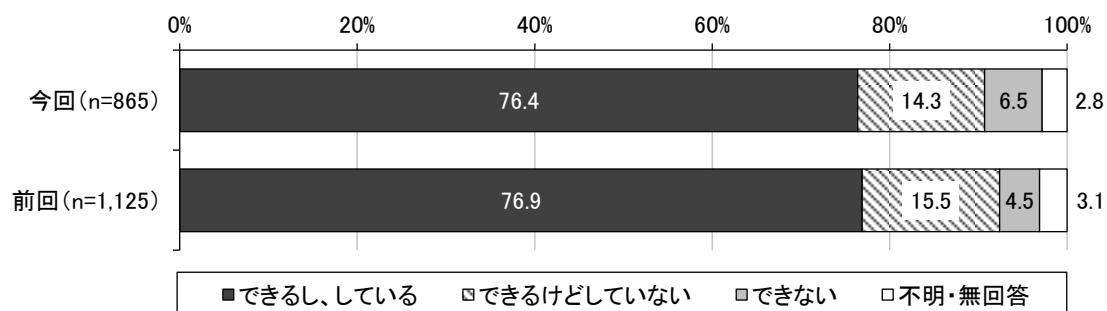
問 22 (4) 自分で食事の用意をしていますか (単数回答)

自分で食事の用意をしているかについてみると、「できるし、している」が 68.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 18.8%、「できない」が 10.8%となっています。



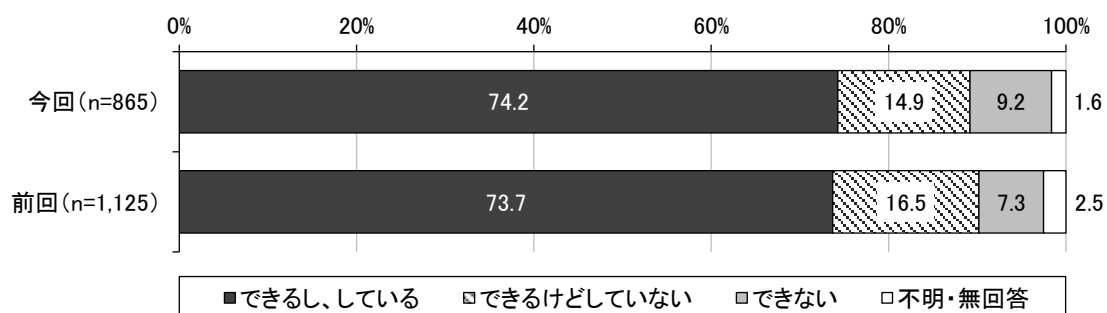
問 22 (5) 自分で請求書の支払いをしていますか (単数回答)

自分で請求書の支払いをしているかについてみると、「できるし、している」が 76.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 14.3%、「できない」が 6.5%となっています。



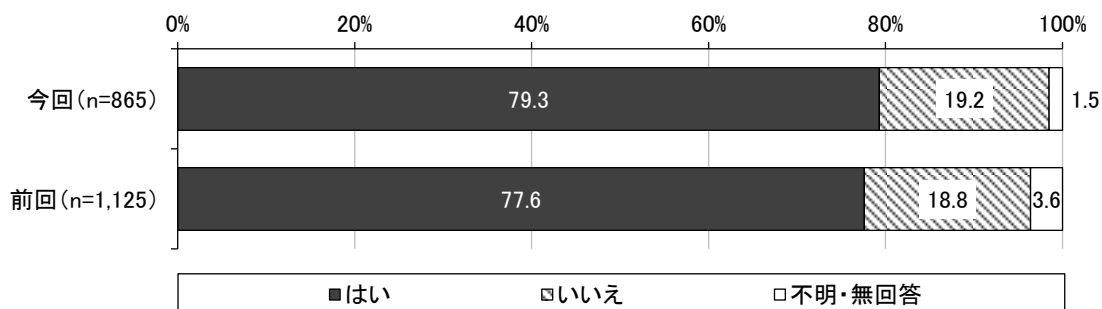
問 22 (6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (単数回答)

自分で預貯金の出し入れをしているかについてみると、「できるし、している」が 74.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 14.9%、「できない」が 9.2%となっています。



問 22（7）年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（単数回答）

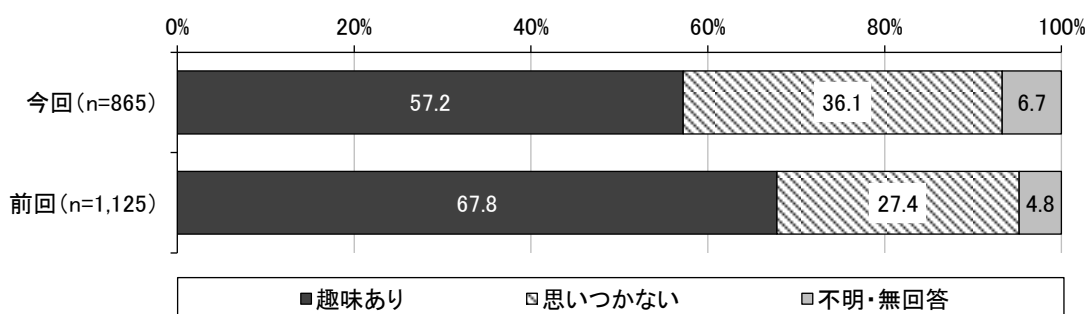
年金などの書類が書けるかについてみると、「はい」が79.3%と最も高く、次いで「いいえ」が19.2%となっています。



問 22（8）趣味はありますか（単数回答）

趣味があるかについてみると、「趣味あり」が57.2%と最も高く、次いで「思いつかない」が36.1%となっています。

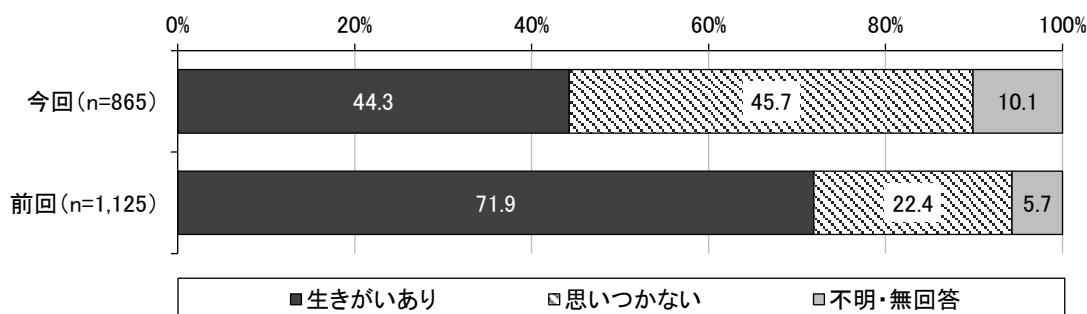
前回調査と比較すると、「趣味あり」が10.6ポイント低下しています。



問 22（9）生きがいがありますか（単数回答）

生きがいはあるかについてみると、「思いつかない」が45.7%と最も高く、次いで「生きがいあり」が44.3%となっています。

前回調査と比較すると、「生きがいあり」が27.6ポイント低下しています。

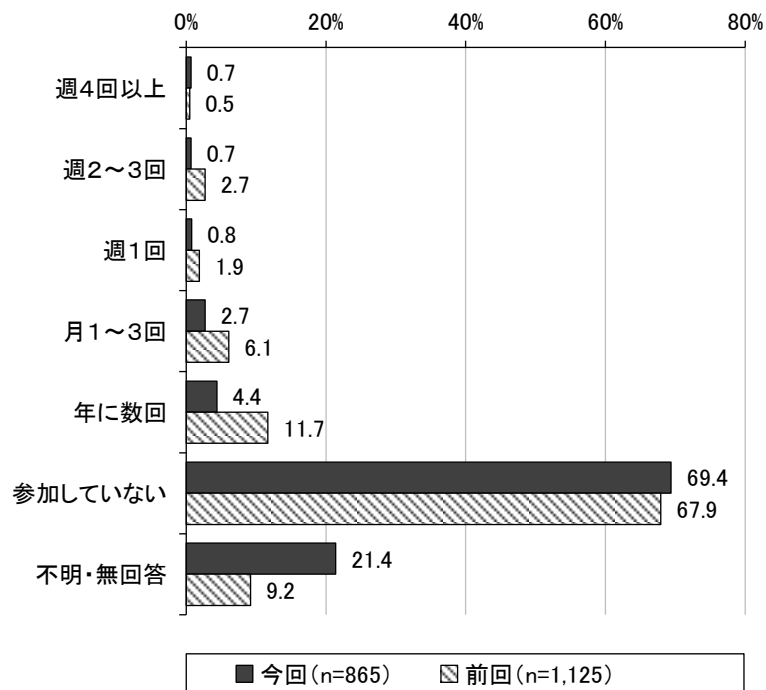


6 地域での活動について

問 23 ①ボランティアのグループ (単数回答)

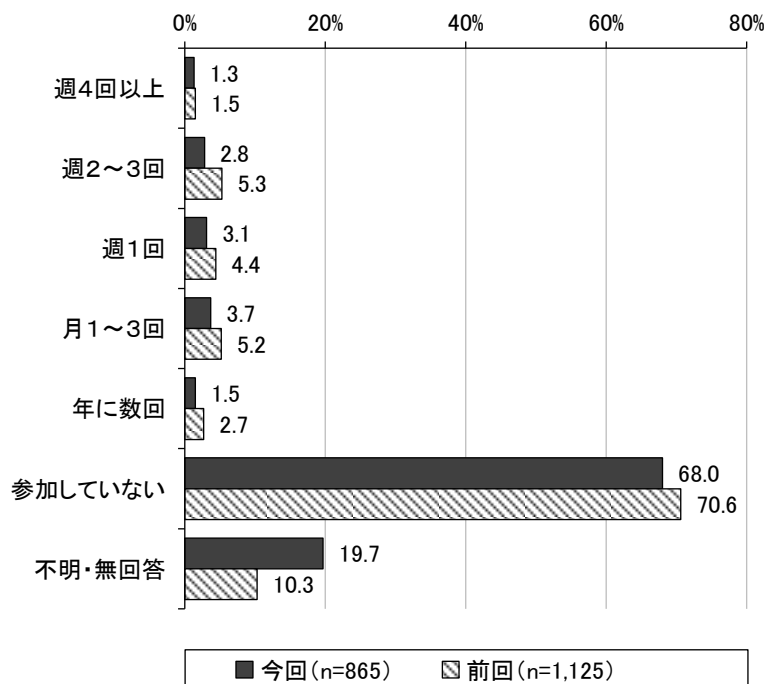
ボランティアのグループへの参加頻度についてみると、「参加していない」が 69.4%と最も高く、次いで「年に数回」が 4.4%、「月 1～3 回」が 2.7%となっています。

前回調査と比較すると、「年に数回」が 7.3 ポイント低下しています。



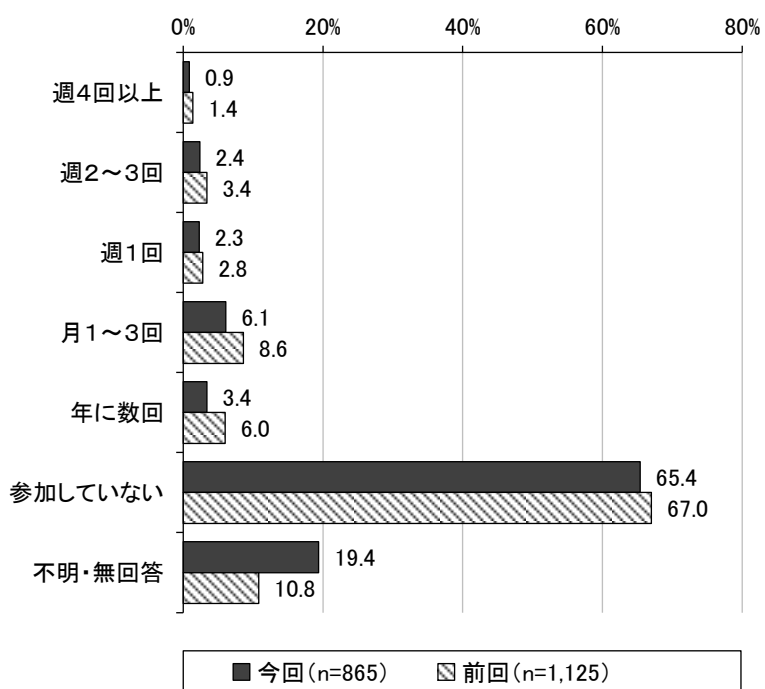
問 23 ②スポーツ関係のグループやクラブ (単数回答)

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度についてみると、「参加していない」が 68.0%と最も高く、次いで「月 1～3 回」が 3.7%、「週 1 回」が 3.1%となっています。



問 23 ③趣味関係のグループ（単数回答）

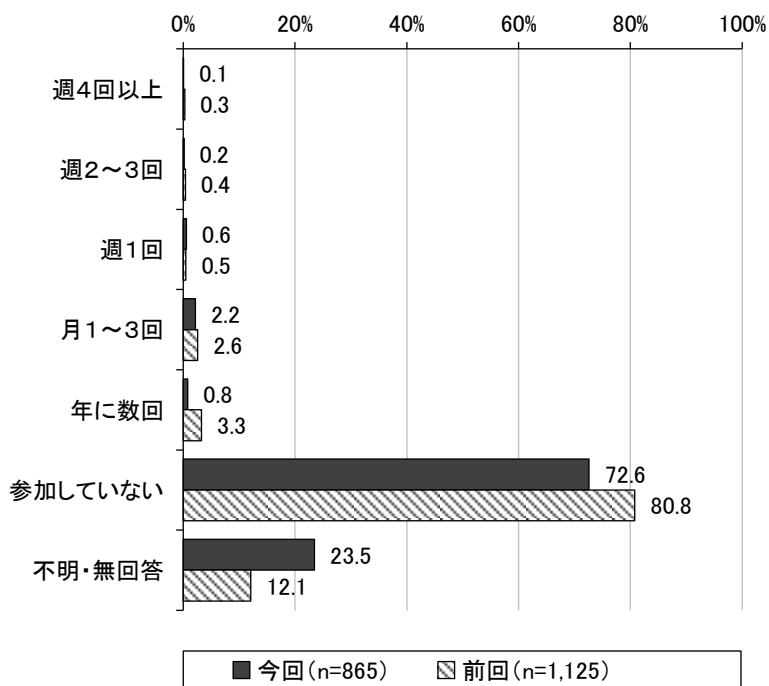
趣味関係のグループへの参加頻度についてみると、「参加していない」が 65.4%と最も高く、次いで「月1～3回」が 6.1%、「年に数回」が 3.4%となっています。



問 23 ④学習・教養サークル（単数回答）

学習・教養サークルへの参加頻度についてみると、「参加していない」が 72.6%と最も高く、次いで「月1～3回」が 2.2%、「年に数回」が 0.8%となっています。

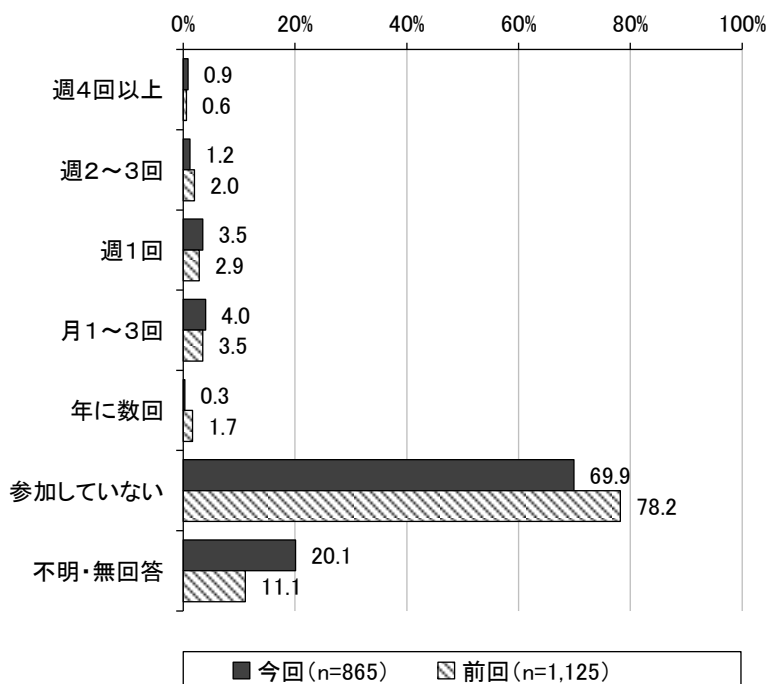
前回調査と比較すると、「参加していない」が 8.2ポイント低下しています。



問23 ⑤ (サロンやゆうゆう体操など) 介護予防のための通いの場 (単数回答)

介護予防のための通いの場への参加頻度についてみると、「参加していない」が69.9%と最も高く、次いで「月1～3回」が4.0%、「週1回」が3.5%となっています。

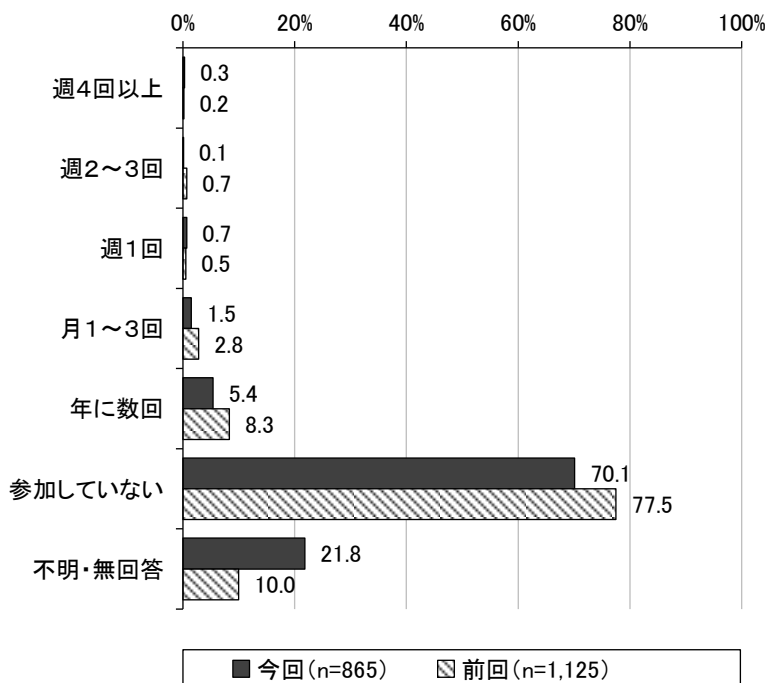
前回調査と比較すると、「参加していない」が8.3ポイント低下しています。



問23 ⑥ 老人クラブ (単数回答)

老人クラブへの参加頻度についてみると、「参加していない」が70.1%と最も高く、次いで「年に数回」が5.4%、「月1～3回」が1.5%となっています。

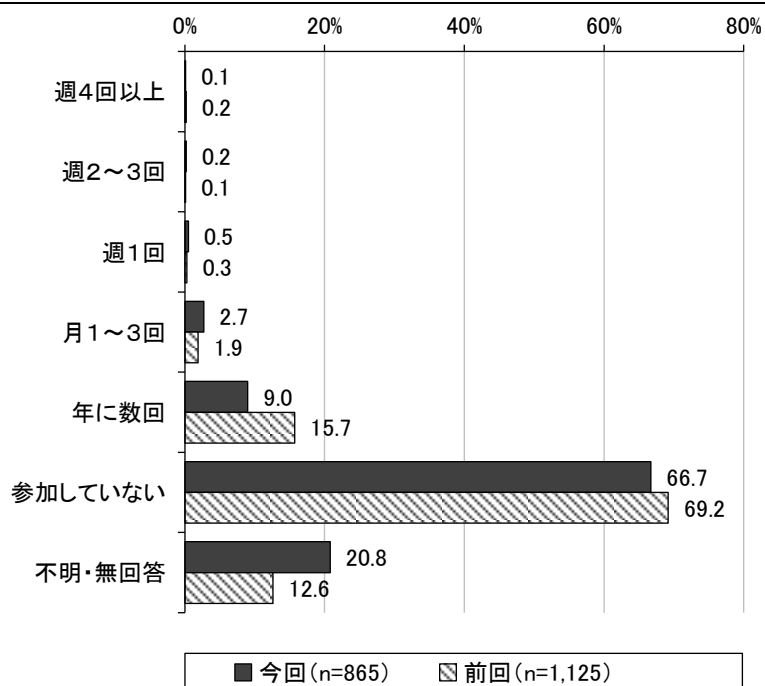
前回調査と比較すると、「参加していない」が7.4ポイント低下しています。



問 23 ⑦町内会・自治会（単数回答）

町内会・自治会への参加頻度についてみると、「参加していない」が66.7%と最も高く、次いで「年に数回」が9.0%、「月1～3回」が2.7%となっています。

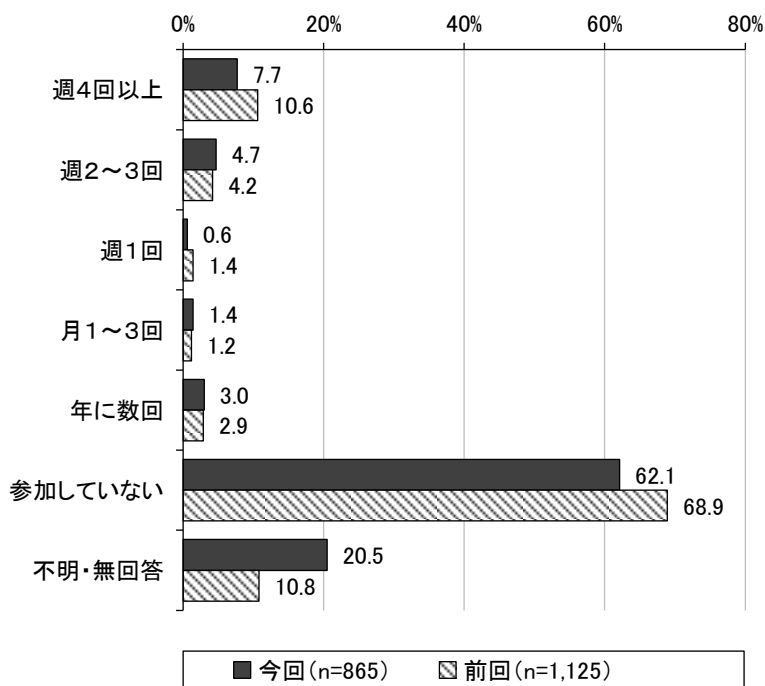
前回調査と比較すると、「年に数回」が6.7ポイント低下しています。



問 23 ⑧収入のある仕事（単数回答）

収入のある仕事への参加頻度についてみると、「参加していない」が62.1%と最も高く、次いで「週4回以上」が7.7%、「週2～3回」が4.7%となっています。

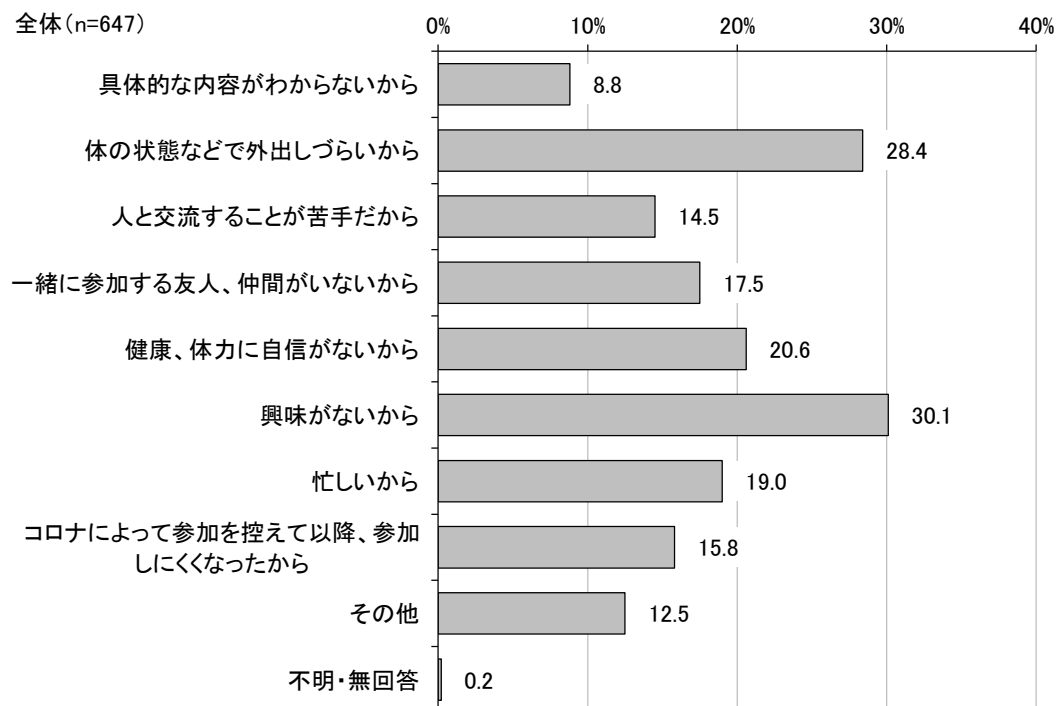
前回調査と比較すると、「参加していない」が6.8ポイント低下しています。



問 23 で①～⑦の会やグループに「参加していない」と回答した方にお伺いします。

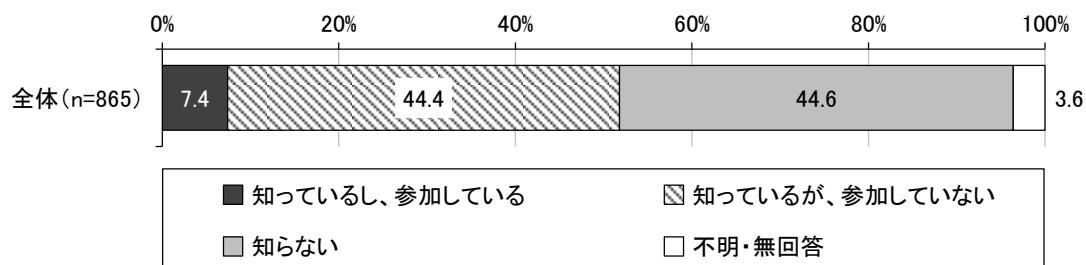
問 24 参加していない（しない）理由は何ですか（複数回答）

①～⑦の会やグループに参加していない理由についてみると、「興味がないから」が 30.1%と最も高く、次いで「体の状態などで外出しづらいから」が 28.4%、「健康、体力に自信がないから」が 20.6%となっています。



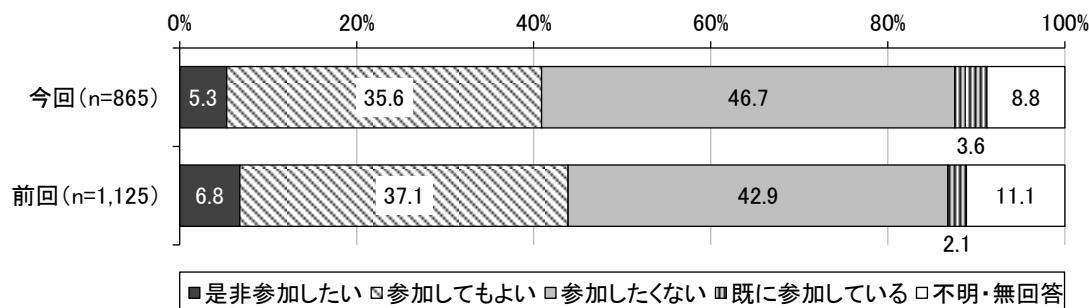
問 25 町内各所には、「ゆうゆう体操」などの介護予防のための通いの場がありますが、活動内容を知っていますか（単数回答）

「ゆうゆう体操」などの介護予防のための通いの場の活動内容を知っているかについてみると、「知らない」が 44.6%と最も高く、次いで「知っているが、参加していない」が 44.4%、「知っているし、参加している」が 7.4%となっています。



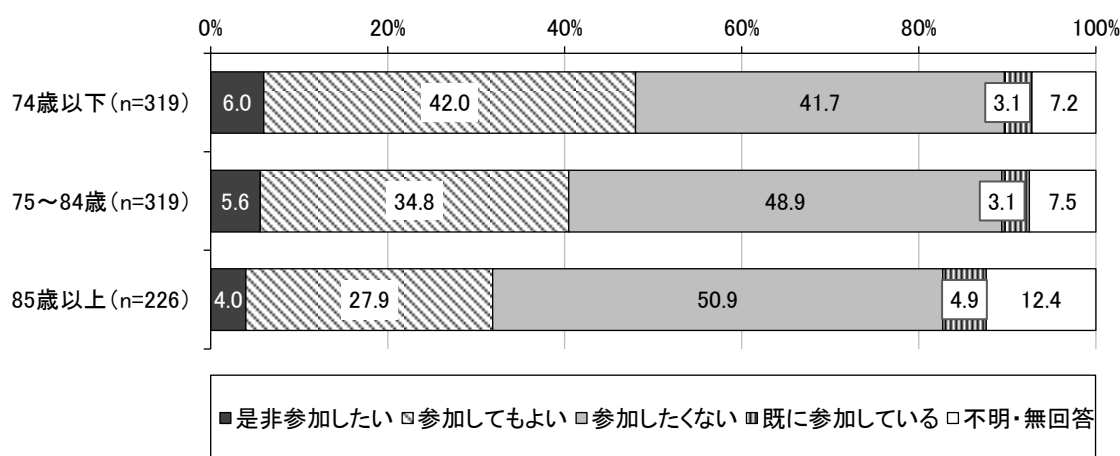
問 26 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか
(単数回答)

地域づくりを進める活動に、参加者として参加してみたいと思うかについてみると、「参加したくない」が46.7%と最も高く、次いで「参加してもよい」が35.6%、「是非参加したい」が5.3%となっています。



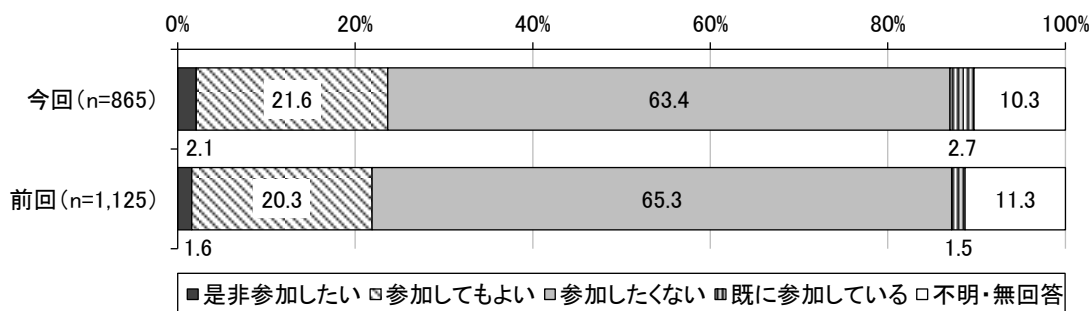
【年齢別×地域活動への参加意向（参加者）】

年齢別でみると、年齢があがるにつれて『参加意欲がある』（是非参加したい）と「参加してもよい」の合算）が低くなっています。



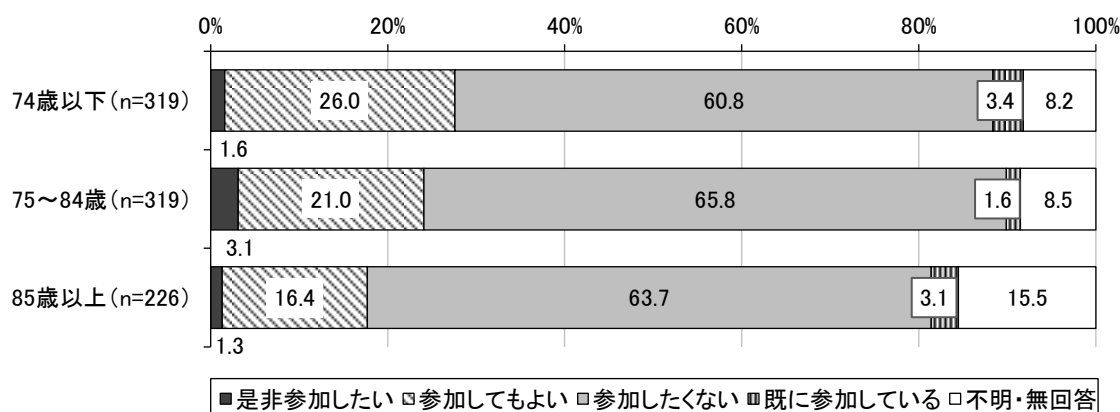
問 27 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（単数回答）

地域づくりを進める活動に、企画・運営として参加してみたいと思うかについてみると、「参加したくない」が63.4%と最も高く、次いで「参加してもよい」が21.6%、「すでに参加している」が2.7%となっています。



【年齢別×地域活動への参加意向（お世話役）】

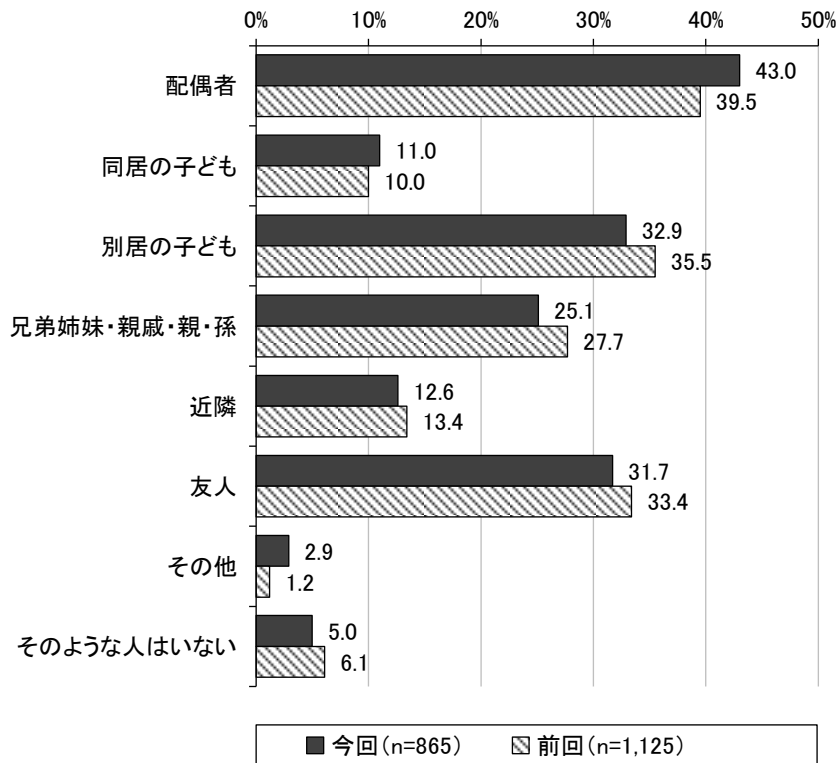
年齢別でみると、年齢があがるにつれて「参加してもよい」が低くなっています。



7 たすけあいについて

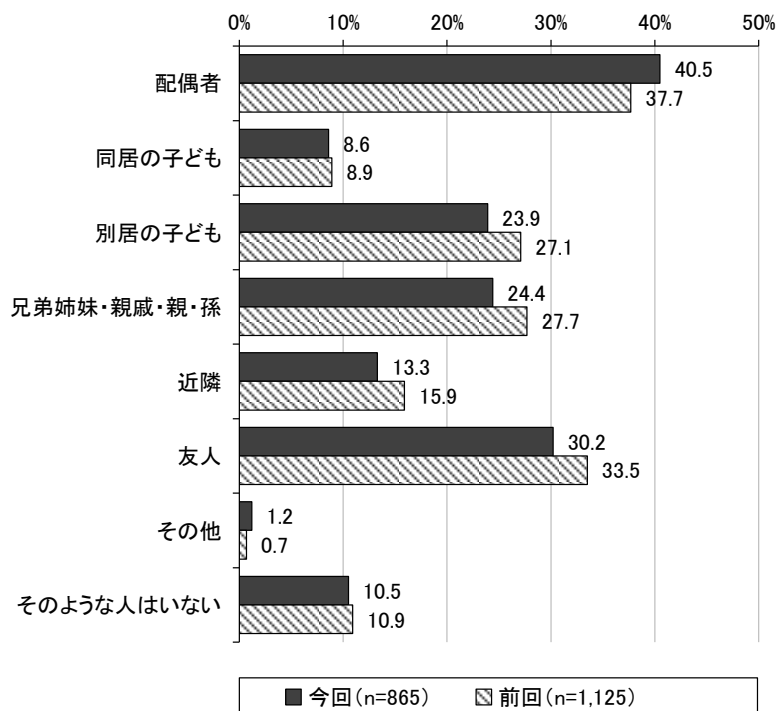
問 28 (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(複数回答)

心配事や愚痴を聞いてくれる人についてみると、「配偶者」が43.0%と最も高く、次いで「別居の子ども」が32.9%、「友人」が31.7%となっています。



問 28 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（複数回答）

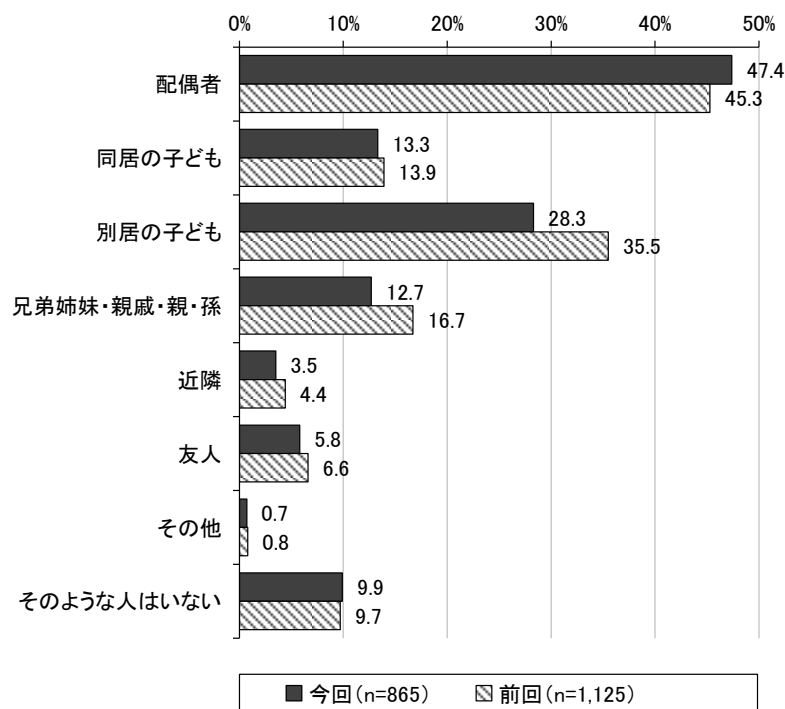
心配事や愚痴を聞いてあげる人についてみると、「配偶者」が 40.5%と最も高く、次いで「友人」が 30.2% 「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 24.4%となっています。



問 28 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人についてみると、「配偶者」が 47.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」が 28.3%、「同居の子ども」が 13.3%となっています。

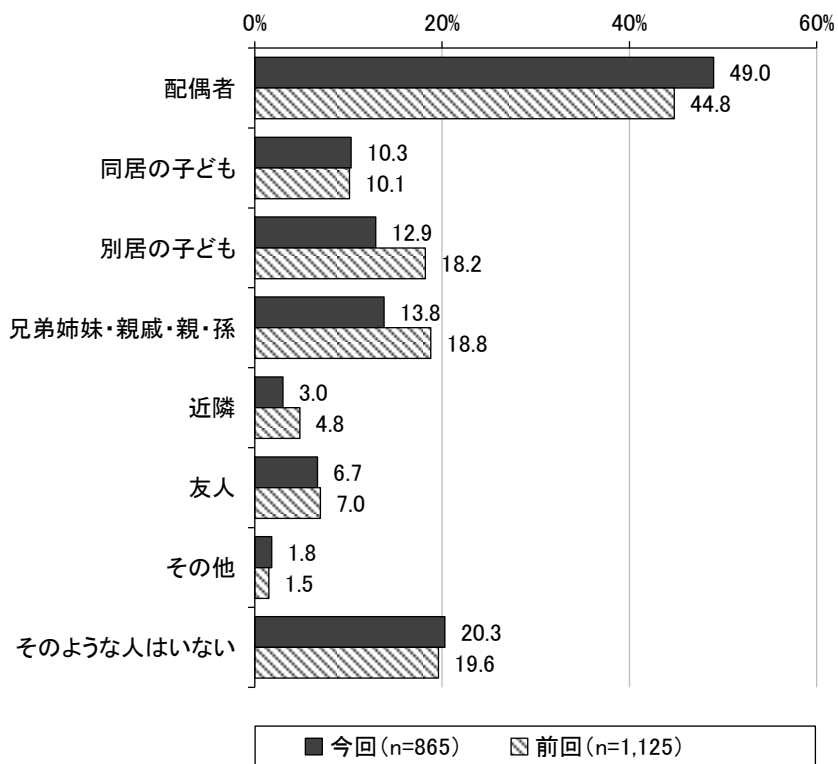
前回調査と比較すると、「別居の子ども」が 7.2 ポイント低下しています。



問 28 (4) 反対に、看病や世話をしあける人 (複数回答)

看病や世話をしあける人についてみると、「配偶者」が 49.0%と最も高く、次いで「そのような人はいない」が 20.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 13.8%となっています。

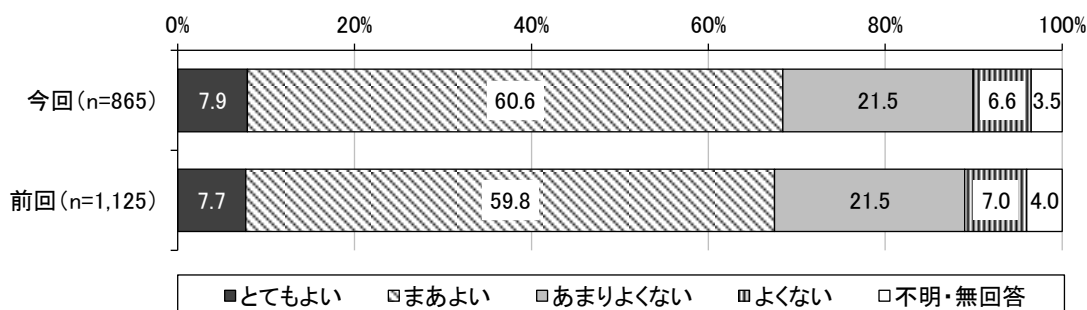
前回調査と比較すると、「別居の子ども」が 5.3 ポイント低下しています。



8 健康について

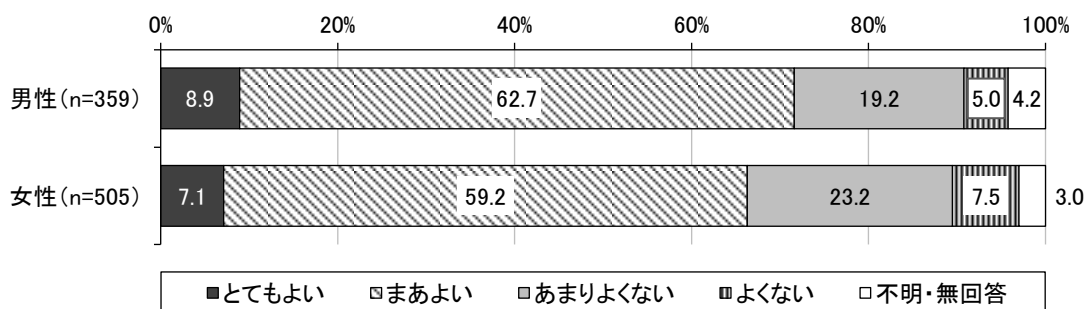
問 29 現在のあなたの健康状態はいかがですか（単数回答）

健康状態についてみると、「まあよい」が 60.6%と最も高く、次いで「あまりよくない」が 21.5%、「とてもよい」が 7.9%となっています。



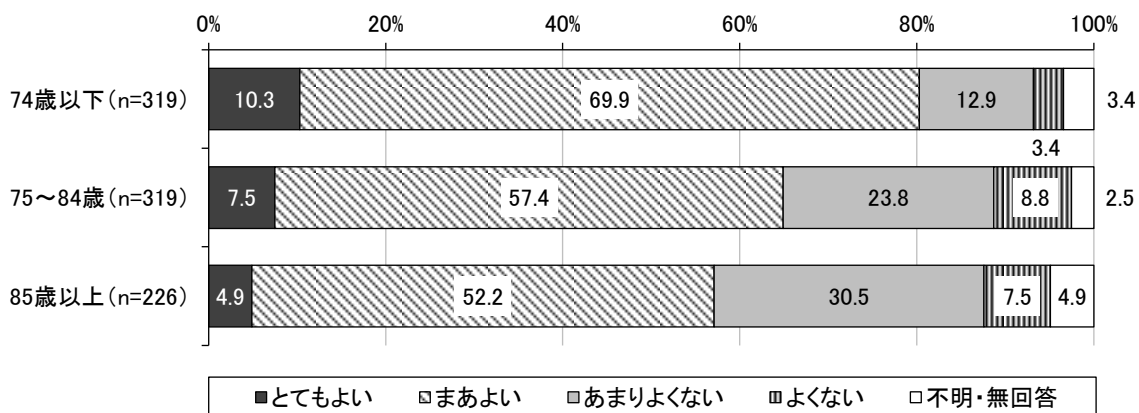
【性別 × 健康状態】

性別でみると、女性の場合に「あまりよくない」が男性と比べて高くなっています。



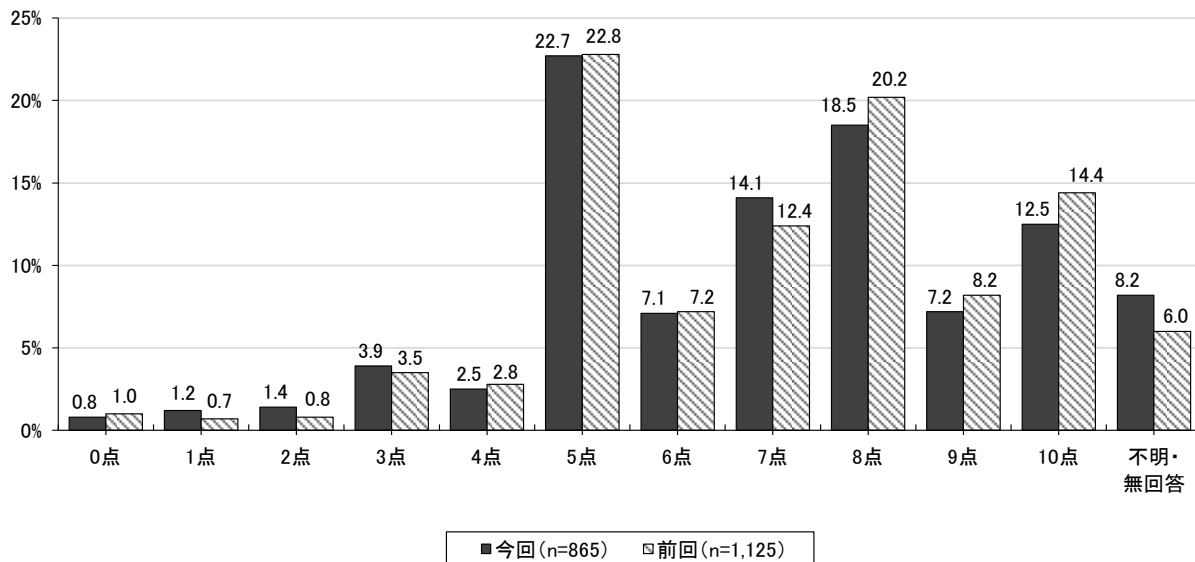
【年齢別 × 健康状態】

年齢別でみると、年齢があがるにつれて『よい』（「とてもよい」と「まあよい」の合算）が低くなっています。



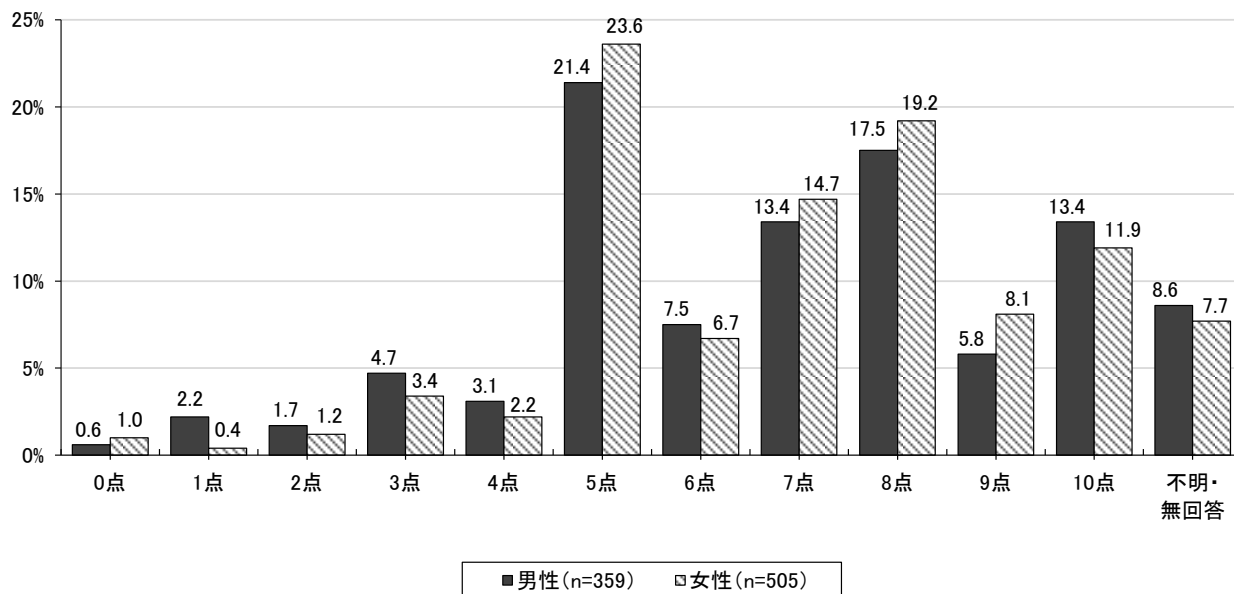
問 30 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）（単数回答）

幸福度についてみると、「5点」が22.7%と最も高く、次いで「8点」が18.5%、「7点」が14.1%となっています。



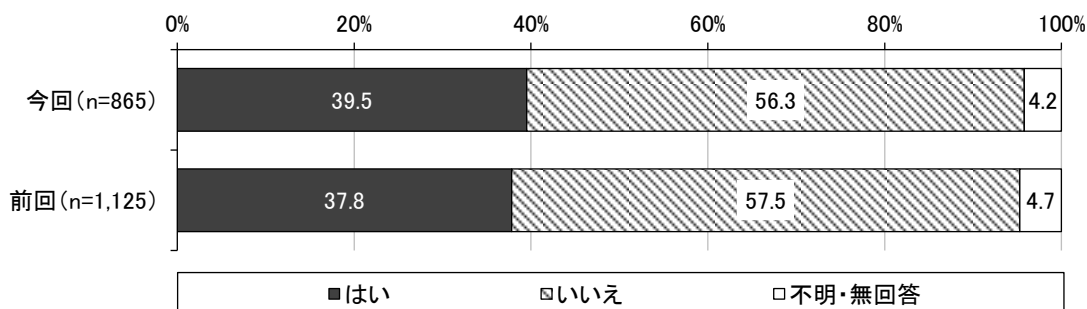
【性別×幸せの程度】

性別でみると、女性の場合に「9点」が男性と比べて高くなっています。



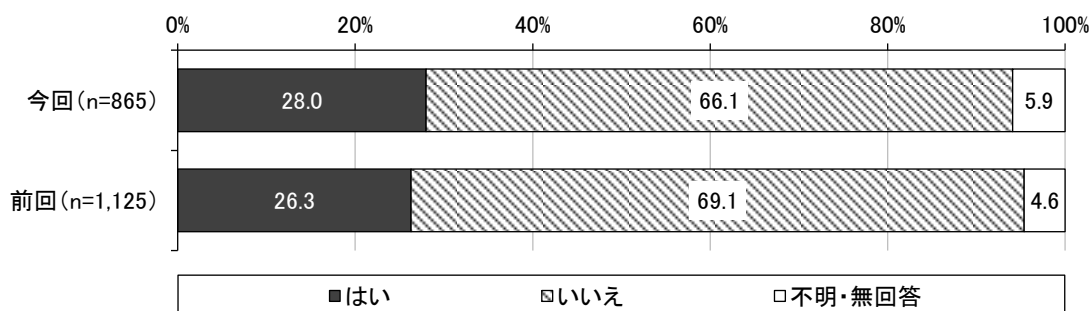
問 31 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
(単数回答)

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについてみると、「いいえ」が56.3%と最も高く、次いで「はい」が39.5%となっています。



問 32 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (単数回答)

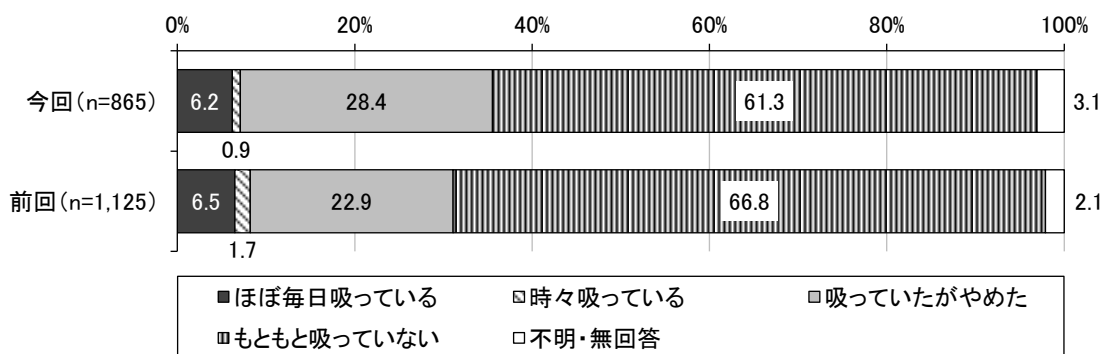
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについてみると、「いいえ」が66.1%と最も高く、次いで「はい」が28.0%となっています。



問 33 タバコは吸っていますか (単数回答)

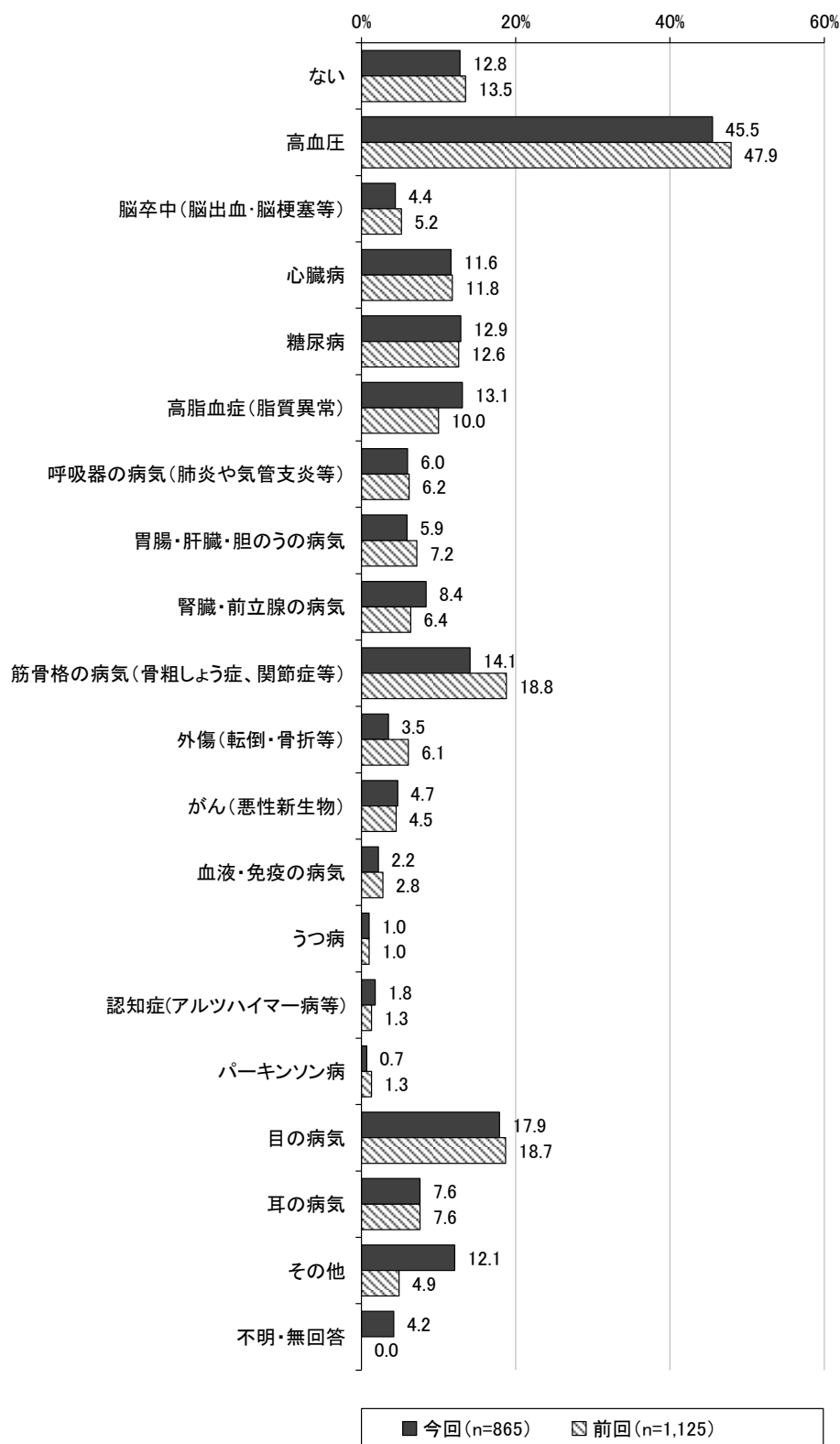
タバコを吸っているかについてみると、「もともと吸っていない」が61.3%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が28.4%、「ほぼ毎日吸っている」が6.2%となっています。

前回調査と比較すると、「吸っていたがやめた」が5.5ポイント上昇しています



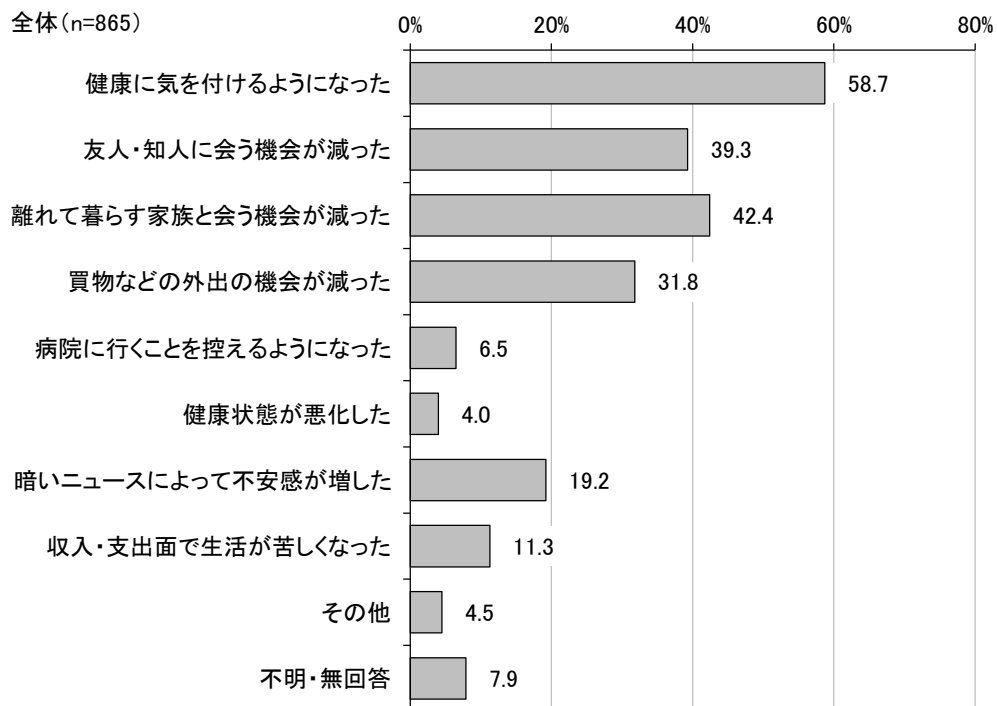
問 34 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（複数回答）

現在治療中、または後遺症のある病気についてみると、「高血圧」が 45.5%と最も高く、次いで「目の病気」が 17.9%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 14.1%となっています。



問 35 新型コロナウイルスの感染が拡大して以降、あなたの生活や心身の状態はどのように変わりましたか（複数回答）

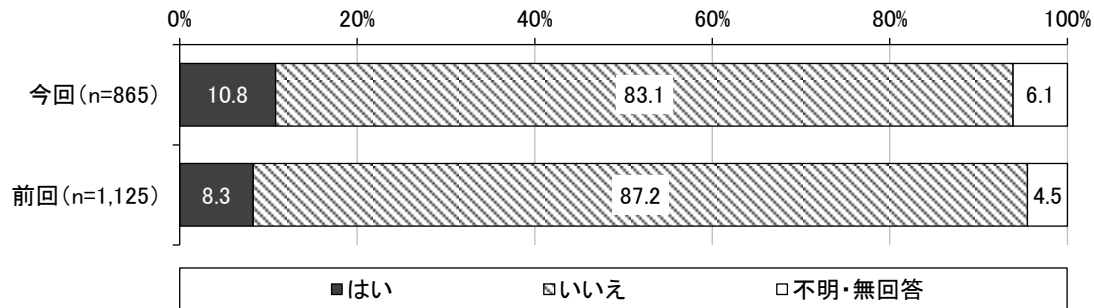
新型コロナウイルス感染拡大以降の生活や心身の状態についてみると、「健康に気を付けるようになった」が58.7%と最も高く、次いで「離れて暮らす家族と会う機会が減った」が42.4%、「友人・知人に会う機会が減った」が39.3%となっています。



9 認知症にかかる相談窓口の把握について

問 36 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（単数回答）

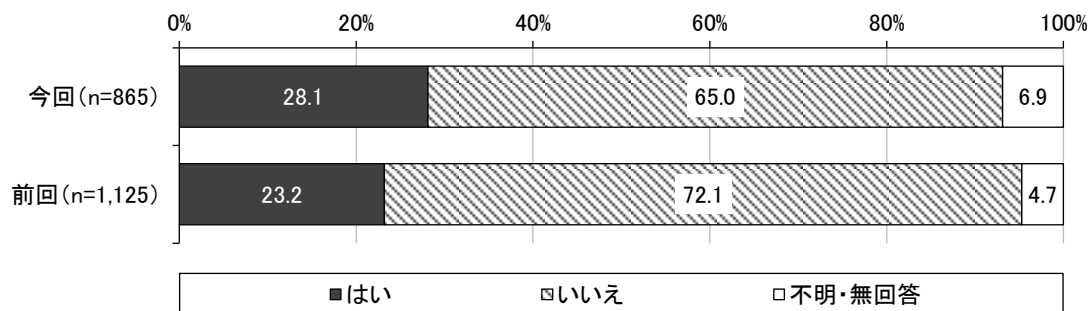
認知症の症状がある人がいるかについてみると、「いいえ」が 83.1%と最も高く、次いで「はい」が 10.8%となっています。



問 37 認知症に関する相談窓口を知っていますか（単数回答）

認知症に関する相談窓口を知っているかについてみると、「いいえ」が 65.0%と最も高く、次いで「はい」が 28.1%となっています。

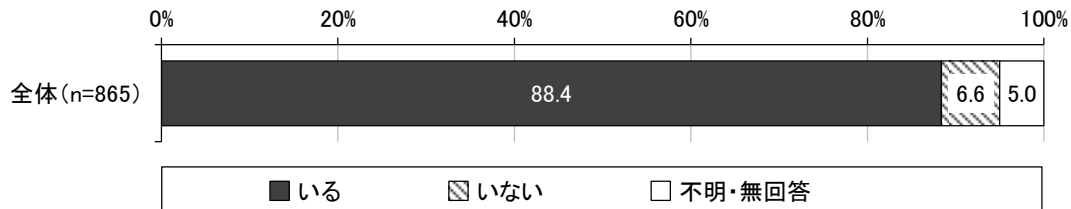
前回調査と比較すると、「いいえ」が 7.1ポイント低下しています。



10 今後・将来について

問 38 今後、お金や自宅などの財産を自分で管理することができなくなったとき、支援してもらえる人（家族や知人など）はいますか（単数回答）

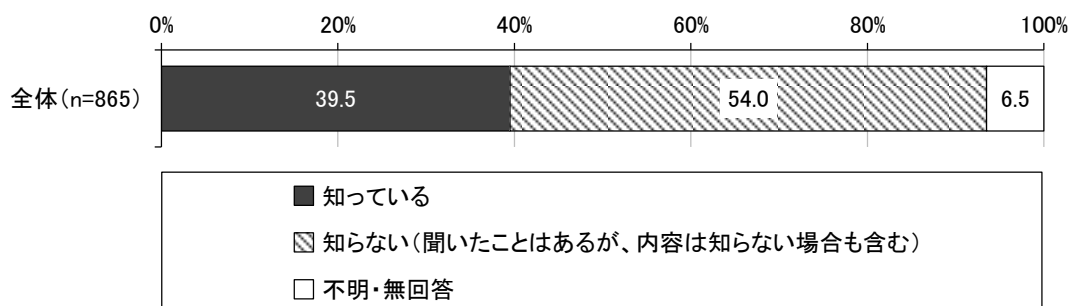
自分で財産管理ができなくなったとき、支援してもらえる人がいるかについてみると、「いる」が88.4%と最も高く、次いで「いない」が6.6%となっています。



問 39 「成年後見制度」を知っていますか（単数回答）

※「成年後見制度」とは、病気や認知症などにより、自分で財産を管理したり、入院などの契約をすることが難しくなったときに、家庭裁判所に選ばれた代理人などが本人に代わって財産管理や契約を行うことができる制度

「成年後見制度」を知っているかについてみると、「知らない（聞いたことはあるが、内容は知らない場合も含む）」が54.0%と最も高く、次いで「知っている」が39.5%となっています。



II リスク判定

アンケート調査の回答結果に基づき、以下の5項目について、要支援となるリスクがどの程度あるかを算出しました。

判定項目および判定方法

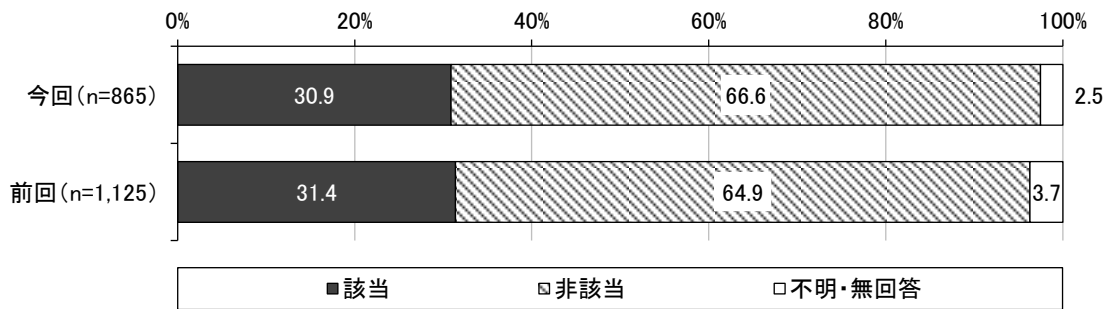
項目	判定の基となる設問	
(1) 運動器機能の低下	問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
	問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	
	問7 15分くらい続けて歩いていますか	
(1) 運動器機能の低下	問8 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
	問9 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない
該当する選択肢(網掛けの箇所)が3問以上回答された場合リスクあり		
(2) 転倒リスク	問8 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
	該当する選択肢(網掛けの箇所)が回答された場合リスクあり	
(3) 閉じこもり傾向	問10 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上
	該当する選択肢(網掛けの箇所)が回答された場合リスクあり	
(4) 認知機能の低下	問22(1) 物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ
	該当する選択肢(網掛けの箇所)が回答された場合リスクあり	
(5) うつ病リスク	問31 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
	問32 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心かから楽しめない感じがよくありましたか	
該当する選択肢(網掛けの箇所)が1問以上回答された場合リスクあり		

判定結果は以下の通りです。

項目	該当者	非該当者	不明・無回答
(1) 運動器機能の低下	30.9%	66.6%	2.5%
(2) 転倒リスク	37.9%	60.8%	0.3%
(3) 閉じこもり傾向	32.9%	65.4%	1.6%
(4) 認知機能の低下	55.1%	41.3%	3.6%
(5) うつ病リスク	42.4%	53.0%	4.6%

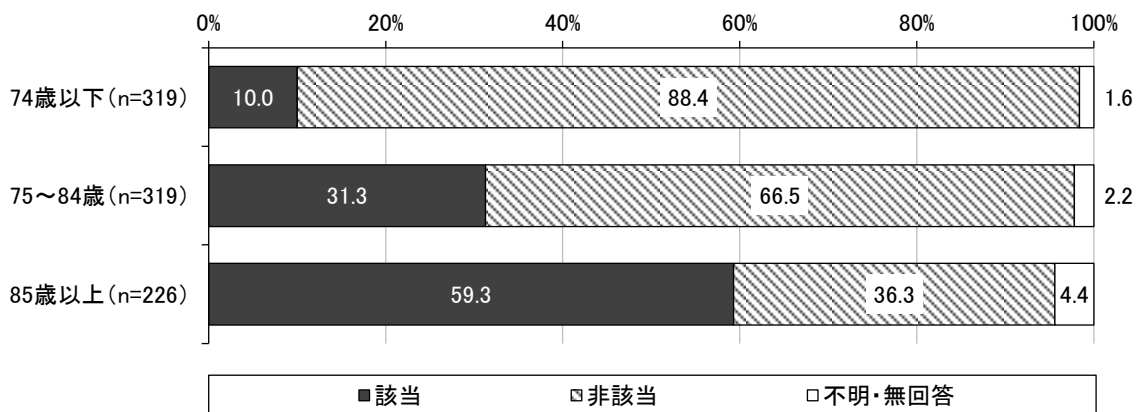
(1) 運動機能の低下

全体では、「該当」が30.9%、「非該当」が66.6%となっています。



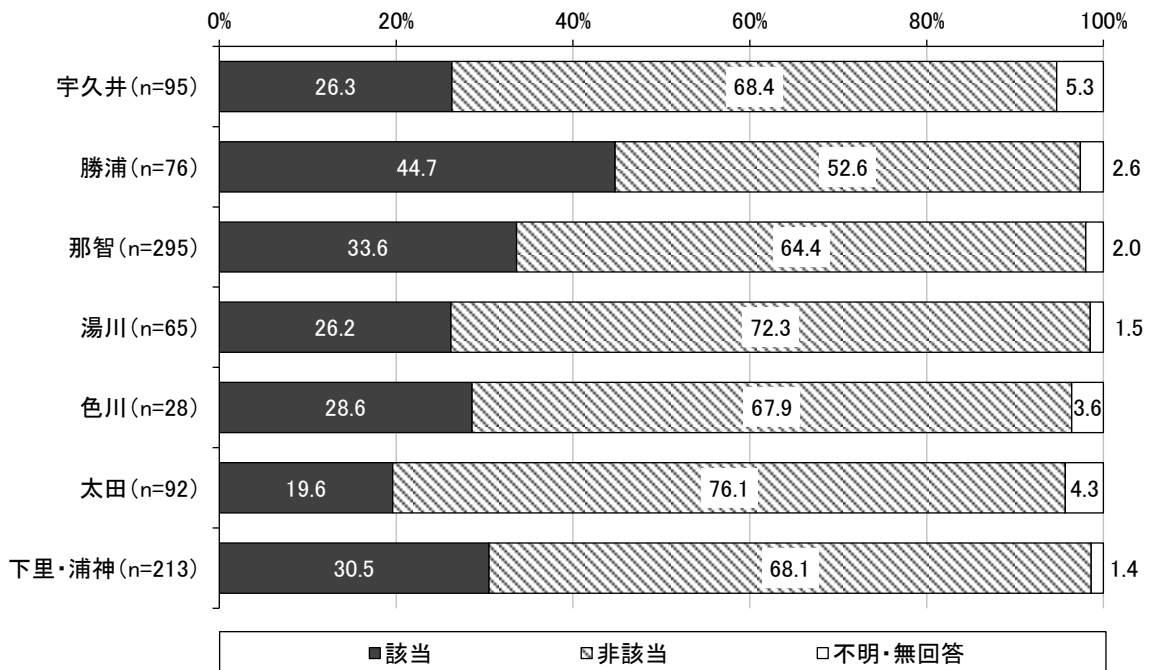
【運動機能の低下×年齢別】

年齢別でみると、年齢があがるにつれて「該当」が高くなっています。



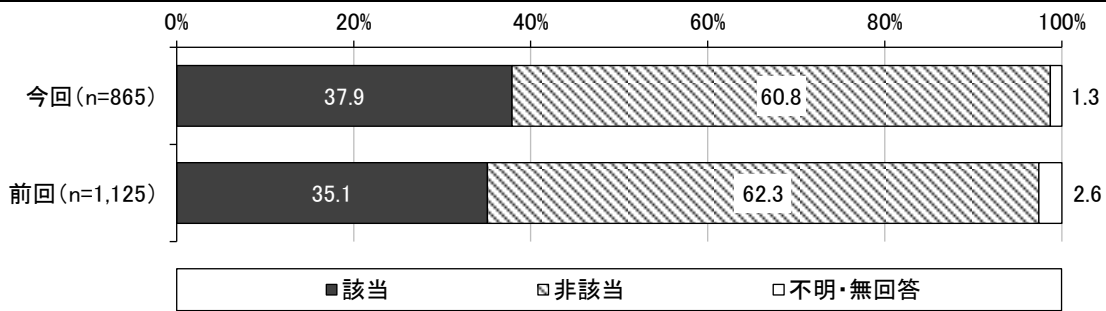
【運動機能の低下×地区別】

地区別でみると、「該当」について、勝浦地区で44.7%、那智地区で33.6%となっています。



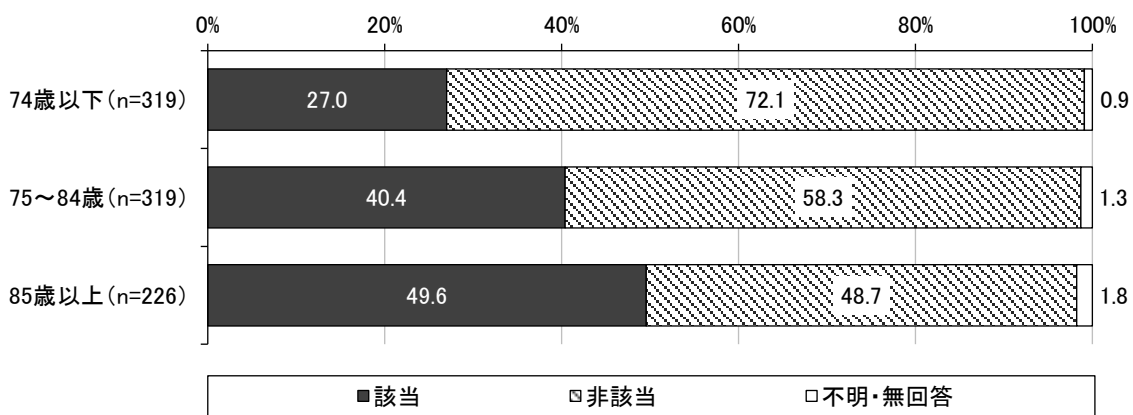
(2) 転倒リスク

全体では、「該当」が37.9%、「非該当」が60.8%となっています。



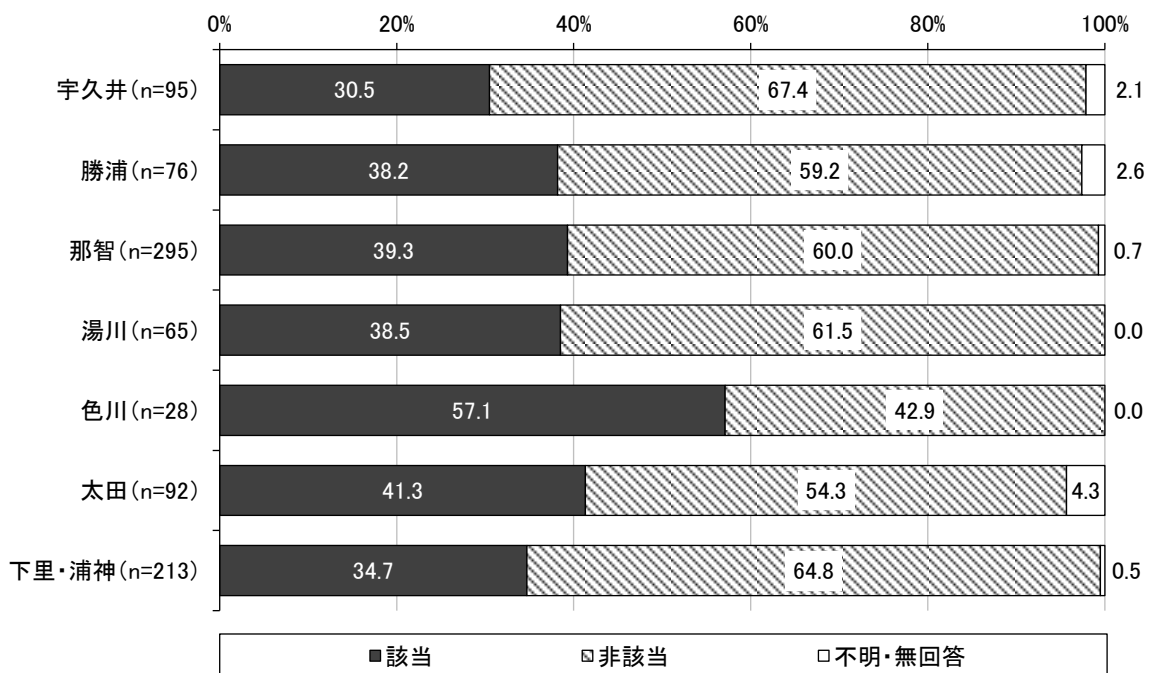
【転倒リスク×年齢別】

年齢別でみると、年齢があがるにつれて「該当」が高くなっています。



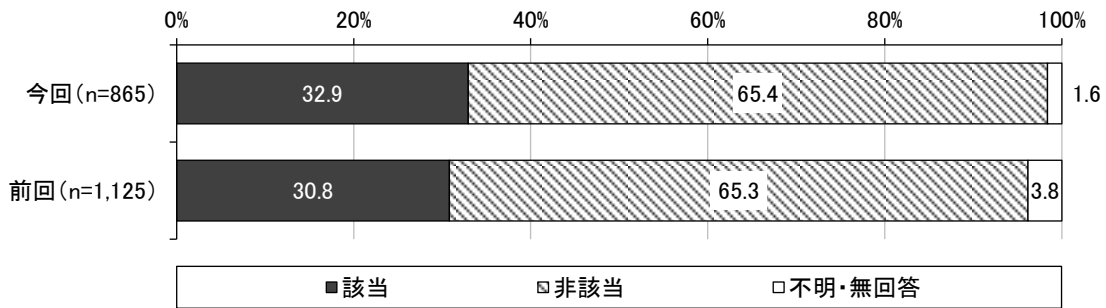
【転倒リスク×地区別】

地区別でみると、「該当」について、色川地区で57.1%、太田地区で41.3%となっています。



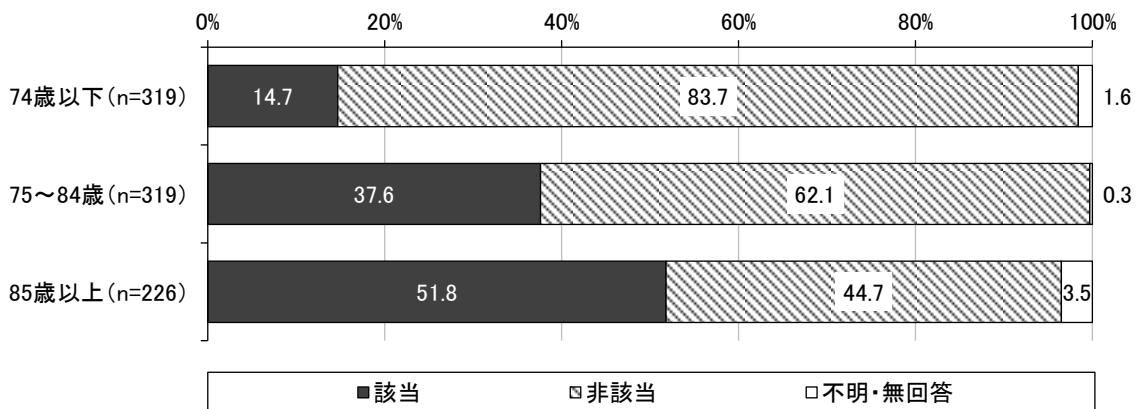
(3) 閉じこもり傾向

全体では、「該当」が32.9%、「非該当」が65.4%となっています。



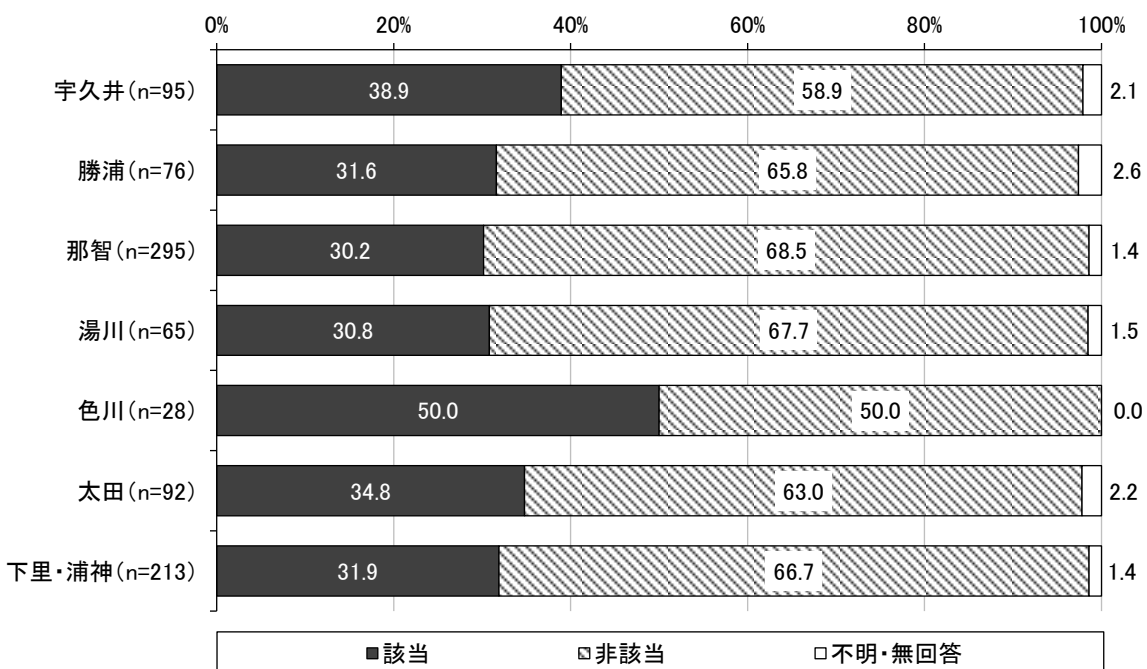
【閉じこもり傾向×年齢別】

年齢別で見ると、年齢があがるにつれて「該当」が高くなっています。



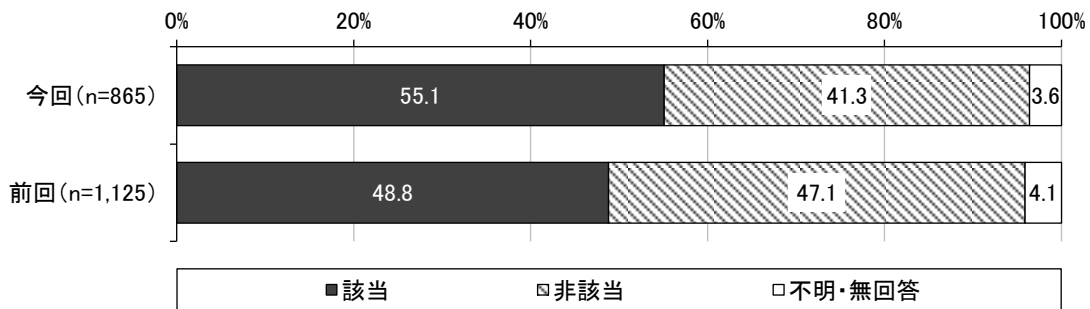
【閉じこもり傾向×地区別】

地区別で見ると、「該当」について、色川地区で50.0%、宇久井地区で38.9%となっています。



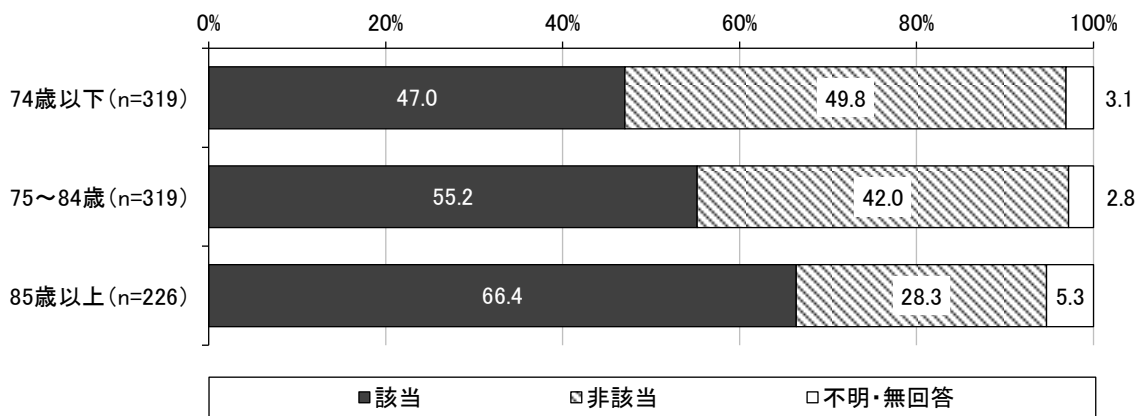
(4) 認知機能の低下

全体では、「該当」が55.1%、「非該当」が41.3%となっています。
前回調査と比較すると、「該当」が6.3ポイント上昇しています。



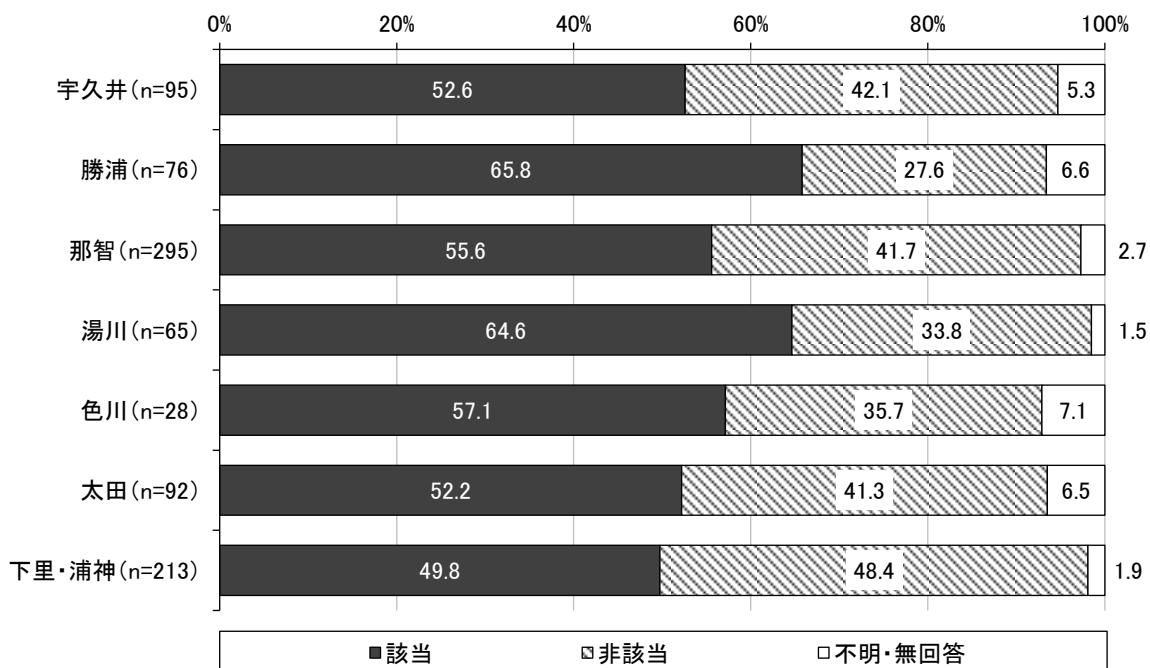
【認知機能の低下×年齢別】

年齢別でみると、年齢があがるにつれて「該当」が高くなっています。



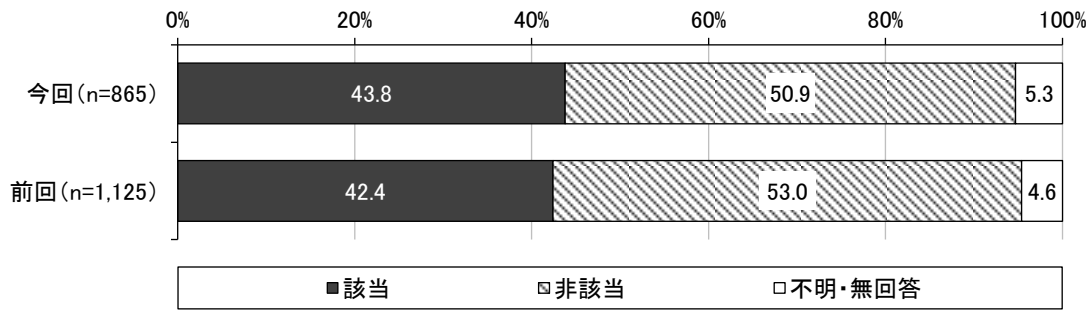
【認知機能の低下×地区別】

地区別でみると、「該当」について、勝浦地区で65.8%、湯川地区で64.6%となっています。



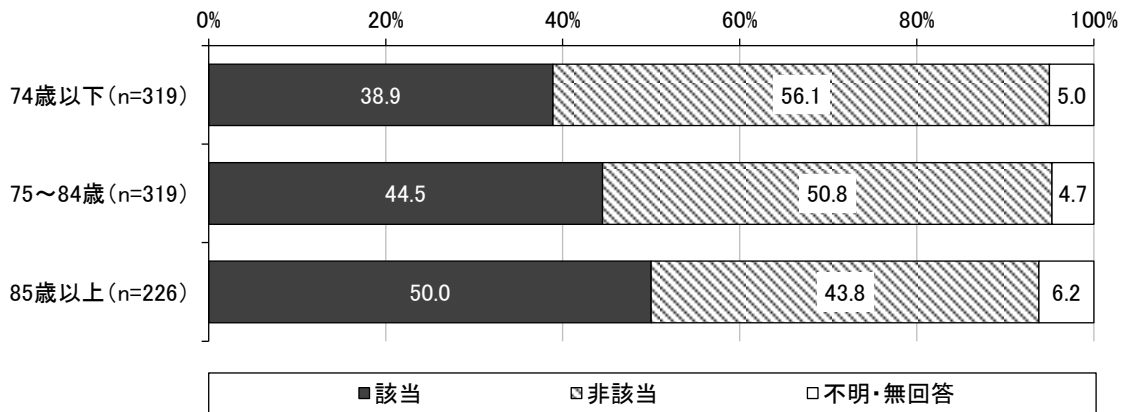
(5) うつ病リスク

全体では、「該当」が43.8%、「非該当」が50.9%となっています。



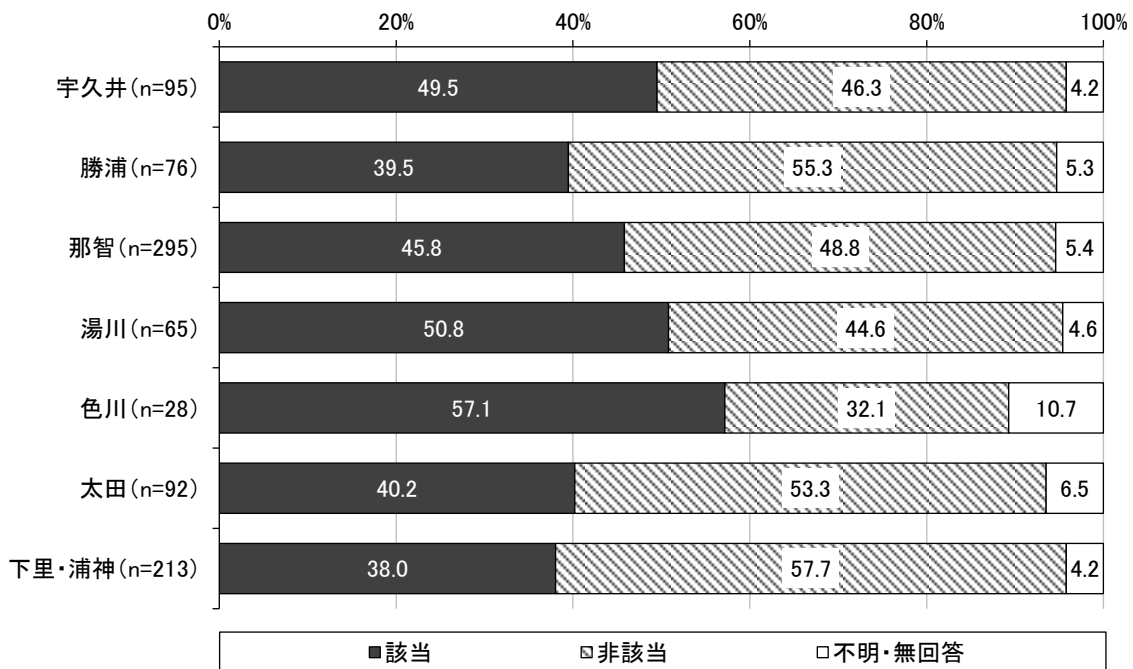
【うつ病リスク×年齢別】

年齢別で見ると、年齢があがるにつれて「該当」が高くなっています。



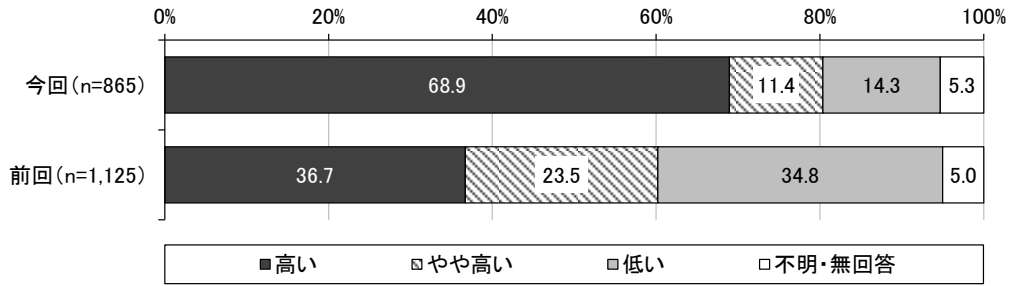
【うつ病リスク×地区別】

地区別で見ると、「該当」について、色川地区で57.1%、湯川地区で50.8%となっています。



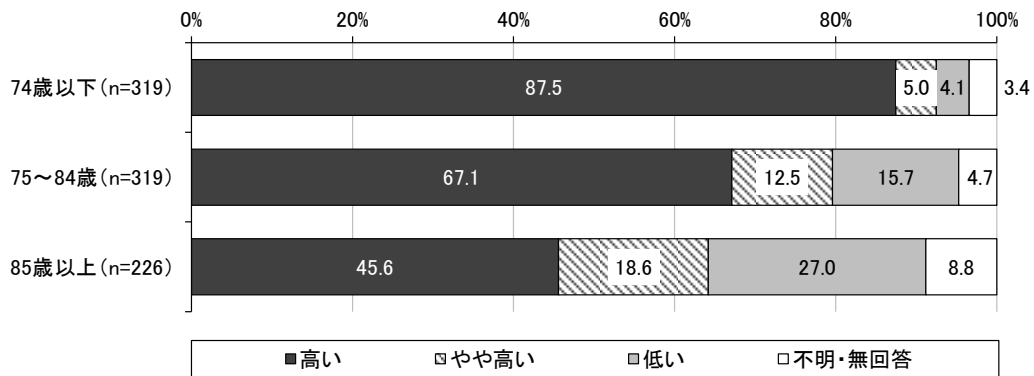
(6) 手段的自立 (IADL)

全体では、「高い」が68.9%と最も高く、次いで「低い」が14.3%となっています。
 前回調査と比較すると、「高い」が32.2ポイント上昇しています。



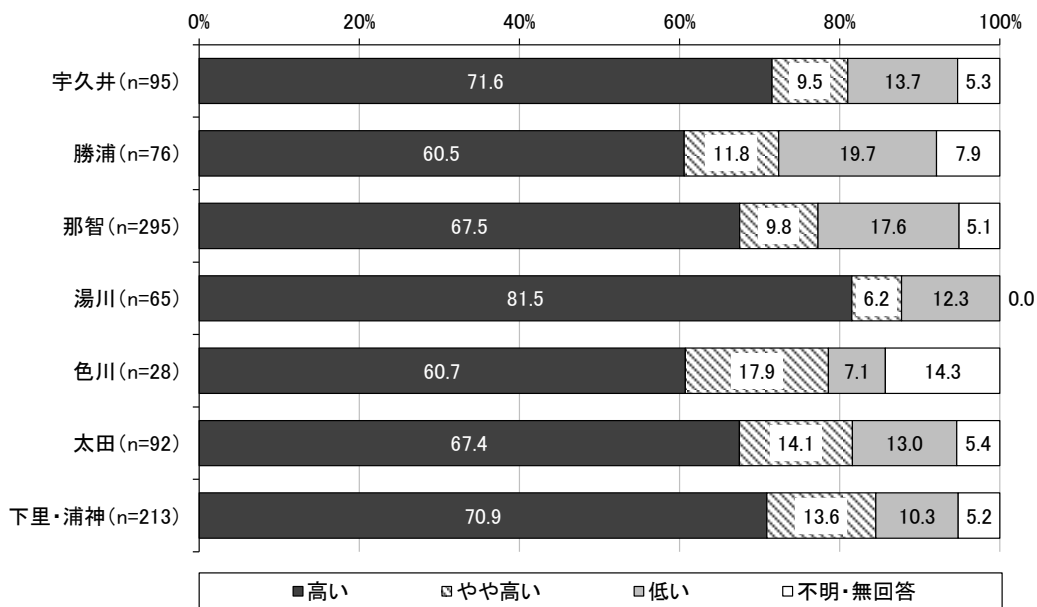
【手段的自立 (IADL) × 年齢別】

年齢別で見ると、年齢がさがるにつれて「高い」が低くなっています。



【手段的自立 (IADL) × 地区別】

地区別で見ると、「高い」について、湯川地区で81.5%、宇久井地区で71.6%となっています。



■手段的自立 (IADL) 評価方法

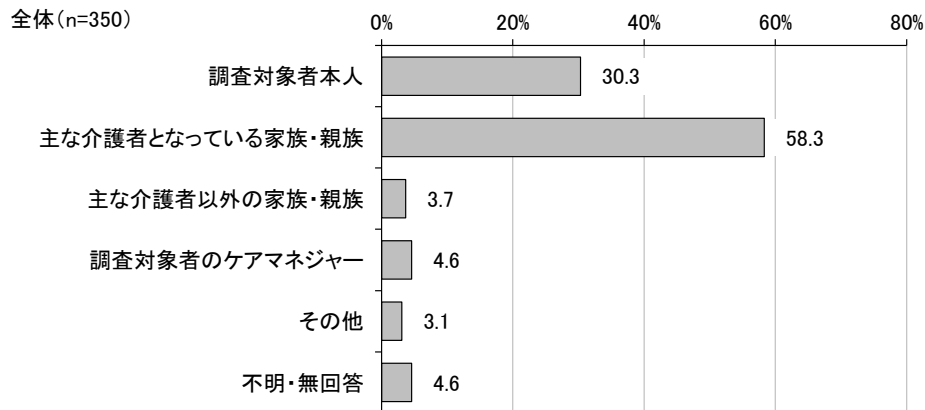
「できるし、している」または「できるが、していない」と回答した人を1点として合計し、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」として評価しています。

Ⅲ 在宅介護実態調査アンケート結果

Ⅰ ご回答される方について

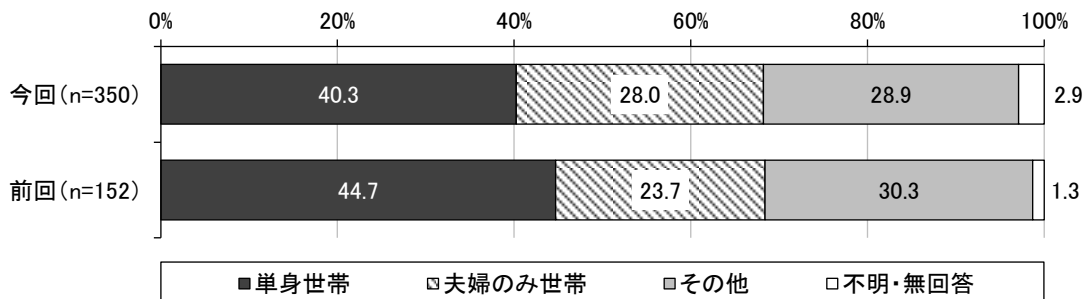
問1 この調査票を記入された方について

調査票を記入された方についてみると、「主な介護者となっている家族・親族」が58.3%と最も高く、次いで「調査対象者本人」が30.3%、「調査対象者のケアマネジャー」が4.6%となっています。



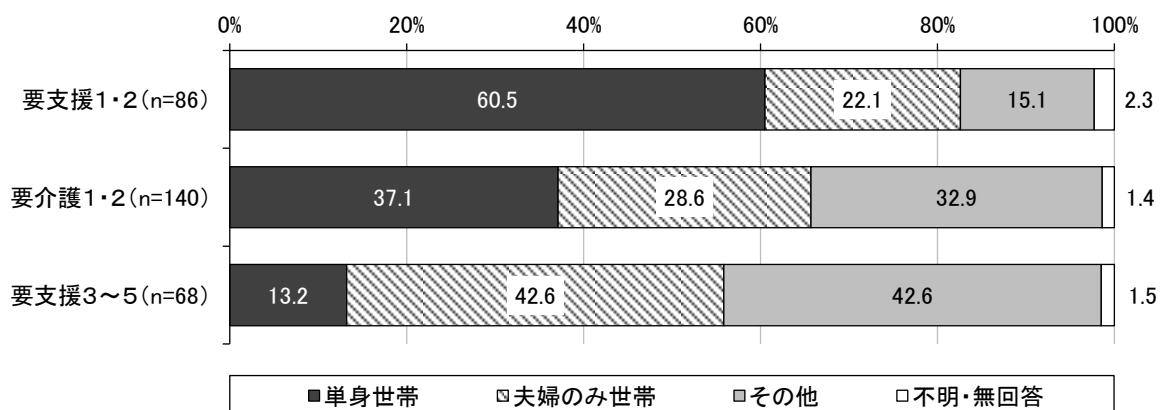
問2 世帯類型について、ご回答ください (単数回答)

世帯類型についてみると、「単身世帯」が40.3%と最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が28.0%となっています。



【区分別×世帯類型】

区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2で「単身世帯」が60.5%、37.1%、要介護3～5で「夫婦のみ世帯」が42.6%と高くなっています。

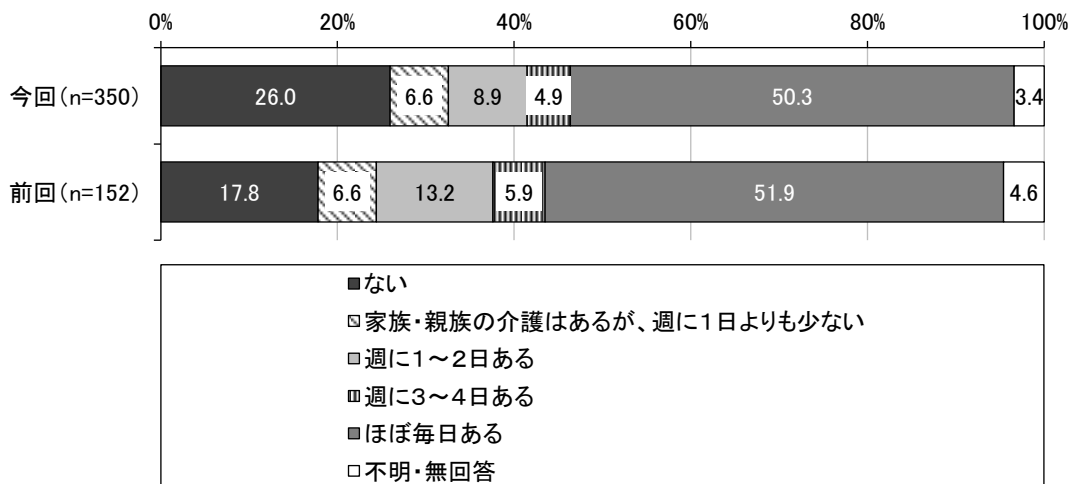


2 あなたのご家族や介護について

問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか
 (同居していない子どもや親族等からの介護を含む) (単数回答)

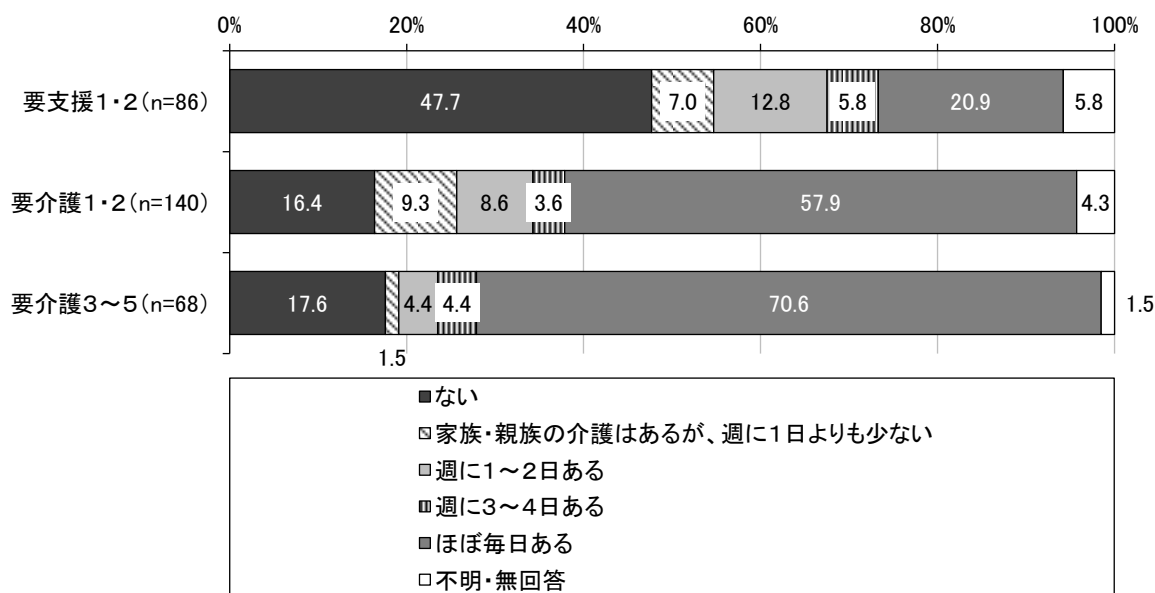
家族や親族からの介護についてみると、「ほぼ毎日ある」が50.3%と最も高く、次いで「ない」が26.0%、「週に1～2日ある」が8.9%となっています。

前回調査と比較すると、「ある」(「ない」と「不明・無回答以外」)が7.0ポイント上昇しています。



【区分別×家族や親族からの介護の頻度】

区分別でみると、要支援1・2で「ない」が47.7%、要介護1・2、要介護3～5で「ほぼ毎日ある」が57.9%、70.6%と高くなっています。

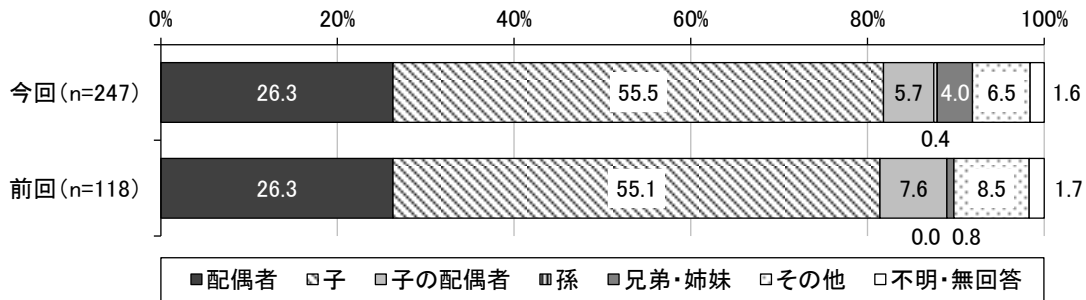


3 あなたの主な介護者について

問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

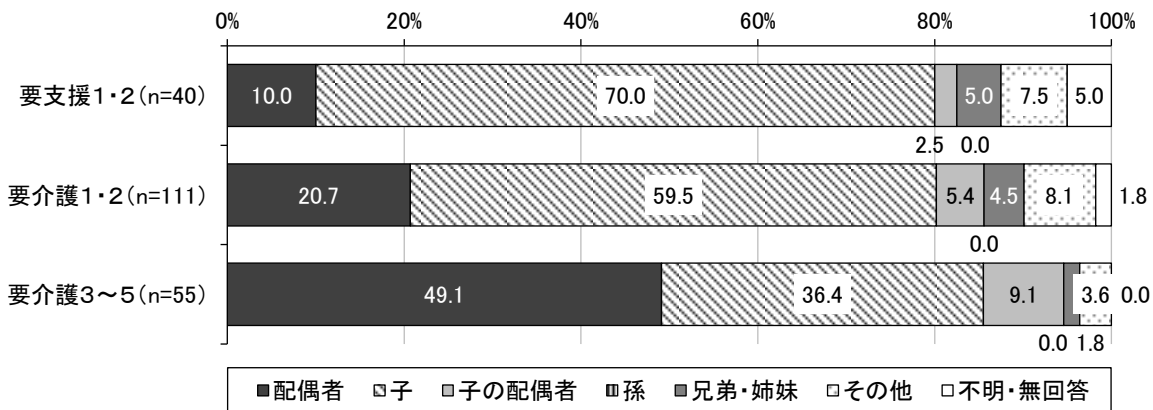
問4 主な介護者の方は、どなたですか（単数回答）

主な介護者についてみると、「子」が55.5%と最も高く、次いで「配偶者」が26.3%、「子の配偶者」が5.7%となっています。



【区分別×主な介護者】

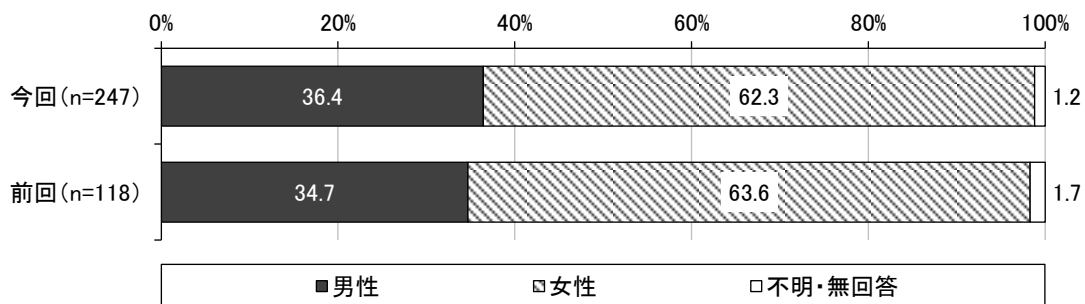
区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2で「子」が70.0%、59.5%、要介護3～5で「配偶者」が49.1%と高くなっています。



問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

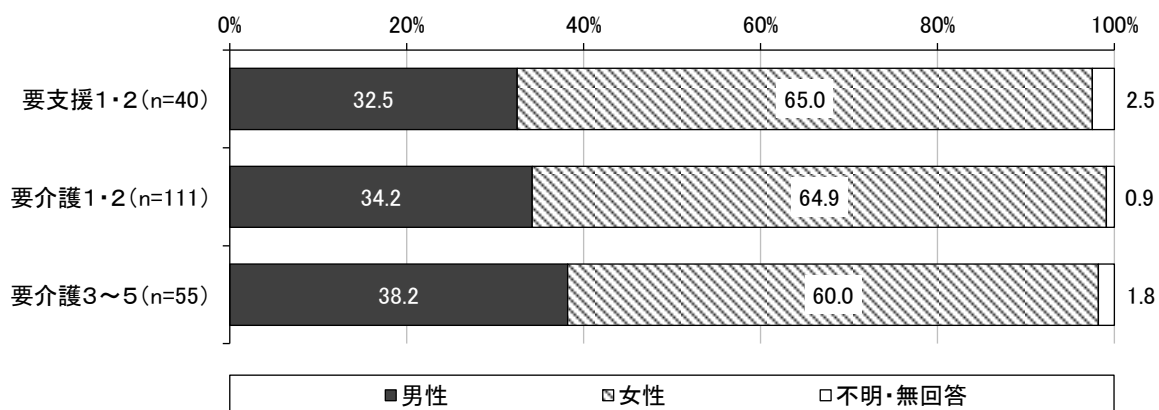
問5 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（単数回答）

主な介護者の性別についてみると、「女性」が62.3%と最も高く、次いで「男性」が36.4%となっています。



【区分別×介護者の性別】

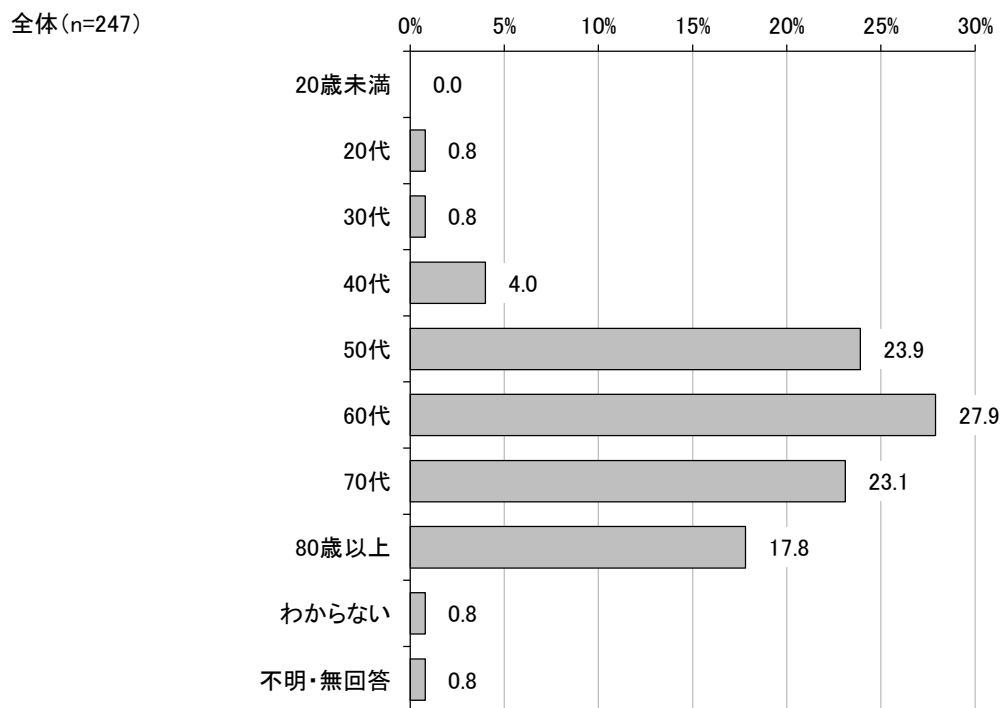
区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2、要介護3～5で「女性」が65.0%、64.9%、60.0%と高くなっています。



問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

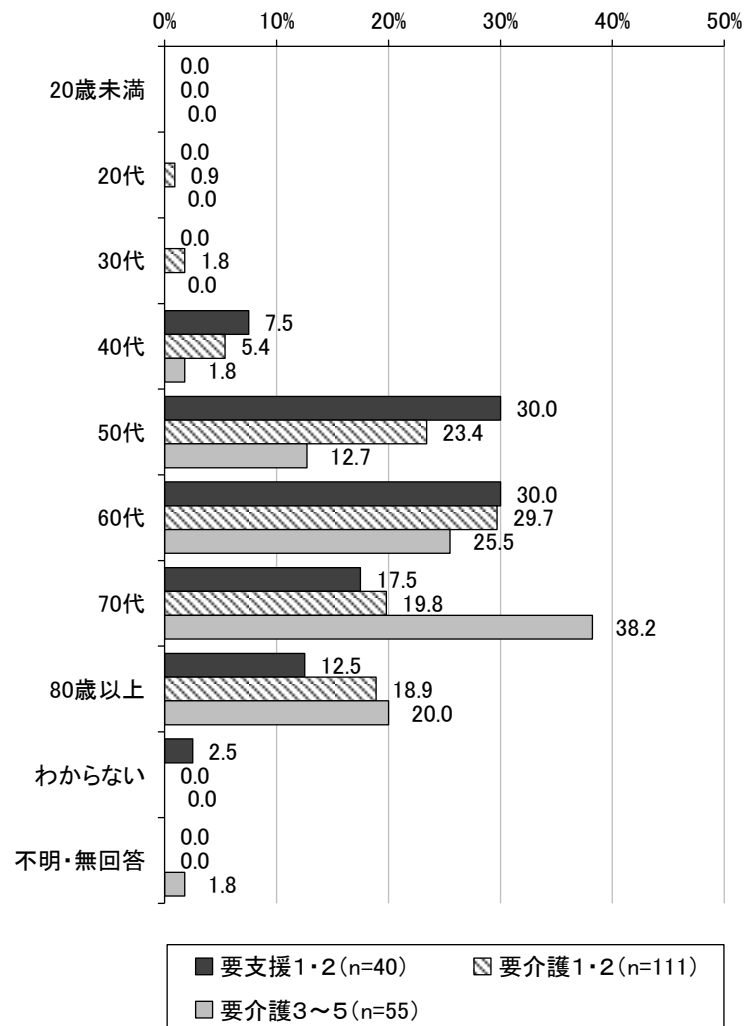
問6 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（単数回答）

主な介護者の年齢についてみると、「60代」が27.9%と最も高く、次いで「50代」が23.9%、「70代」が23.1%となっています。



【区分別×介護者の年齢】

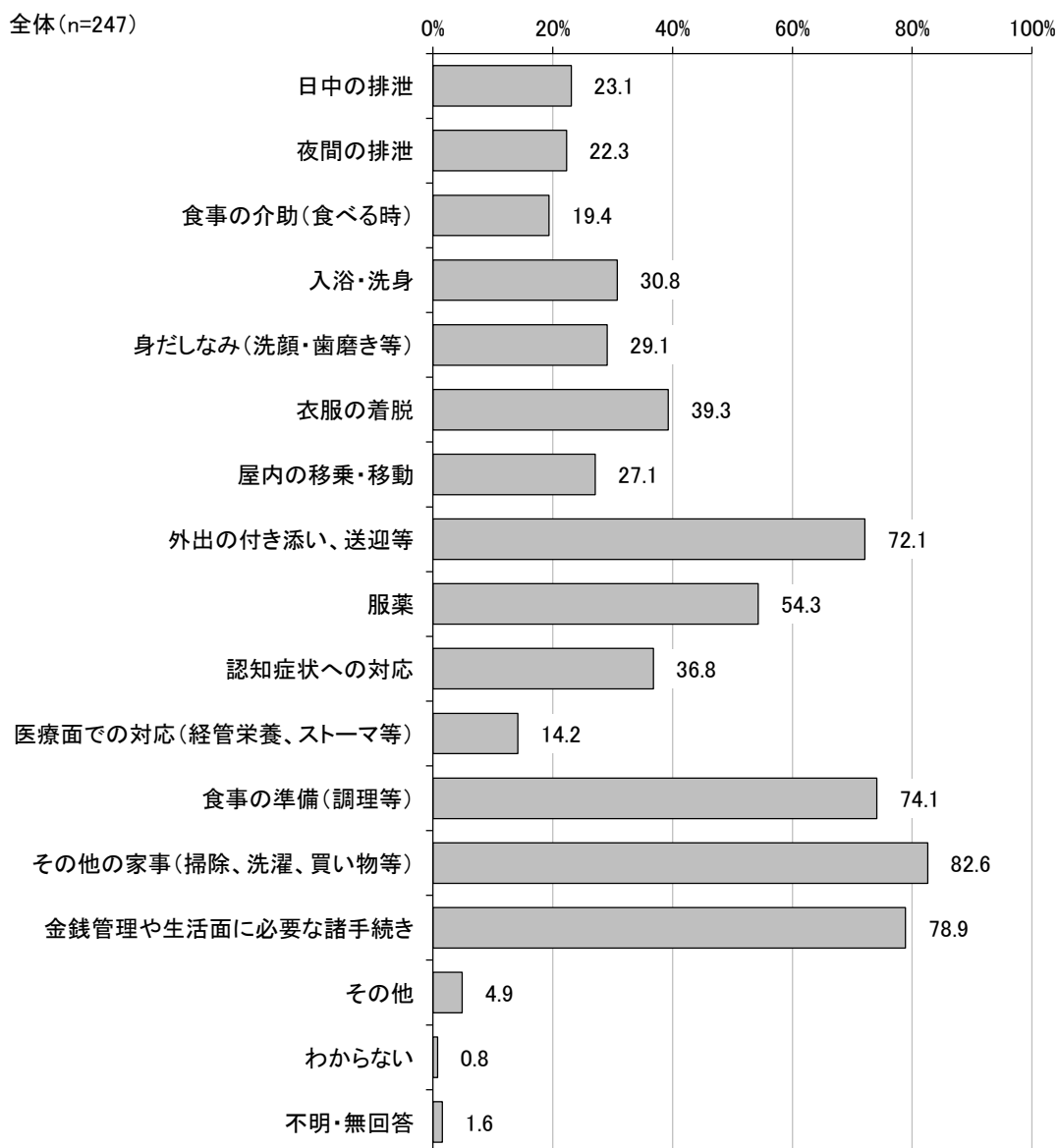
区分別でみると、要支援1・2で「50代」「60代」が30.0%、要介護1・2で「60代」が29.7%、要介護3～5で「70代」が38.2%と高くなっています。



問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

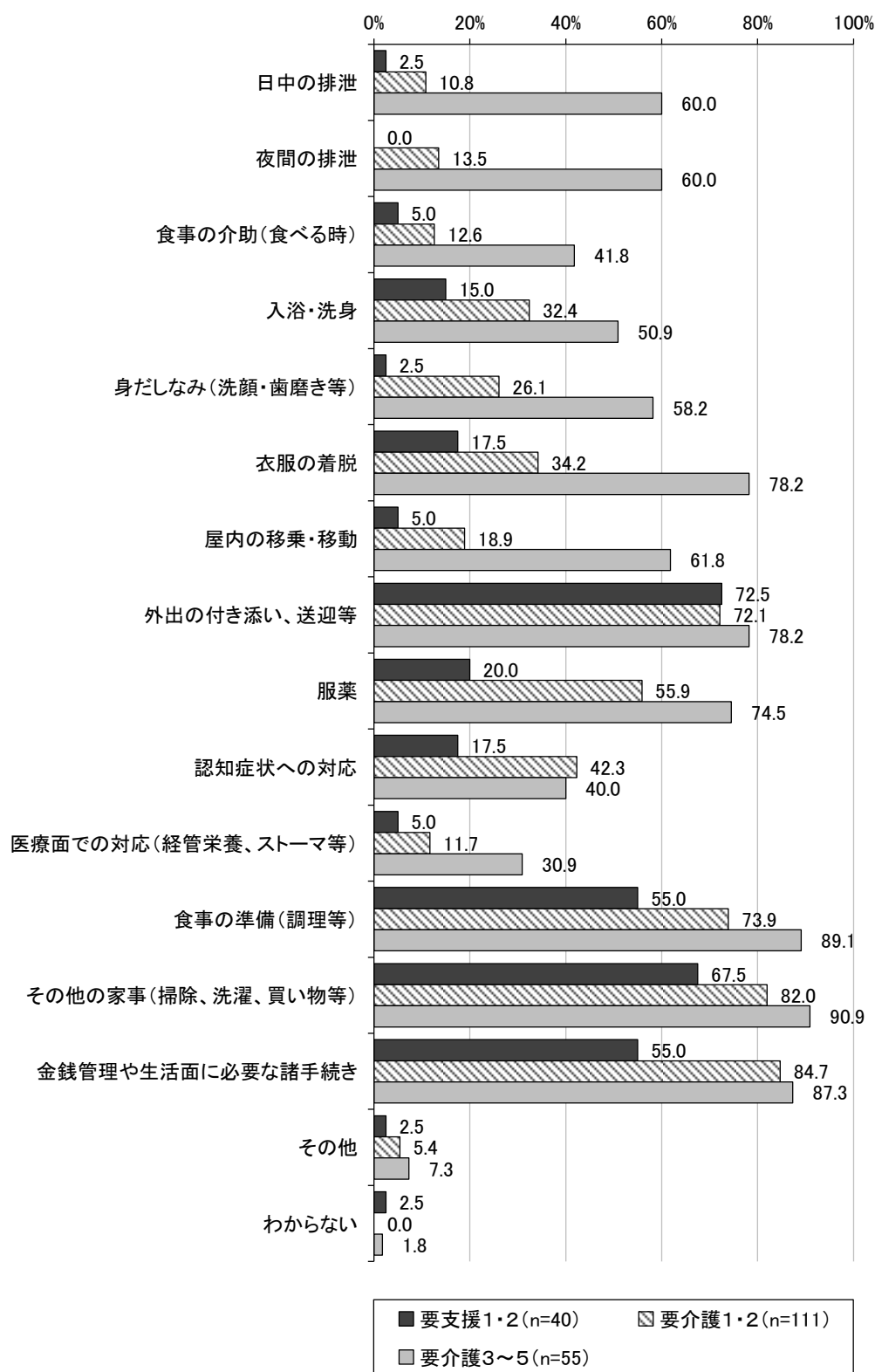
問7 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数回答）

主な介護者の方が行っている介護等についてみると、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が82.6%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が78.9%、「食事の準備（調理等）」が74.1%となっています。



【区分別×介護者が行っている介護】

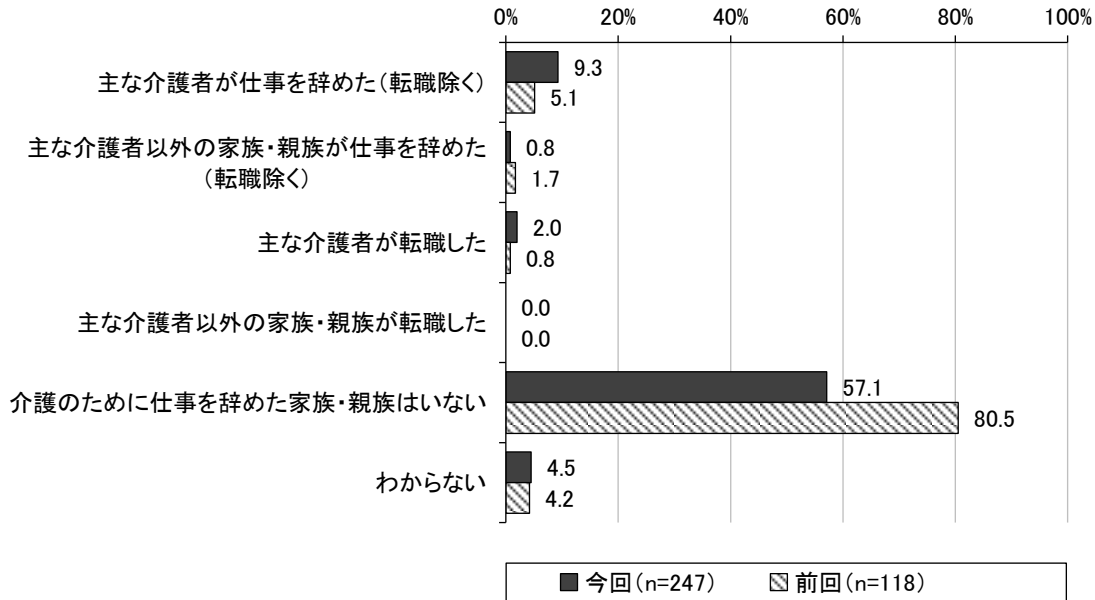
区分別でみると、要支援1・2で「外出の付き添い、送迎等」が72.5%、要介護1・2で「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が84.7%、要介護3～5で「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が90.9%と高くなっています。



問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

問8 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数回答）

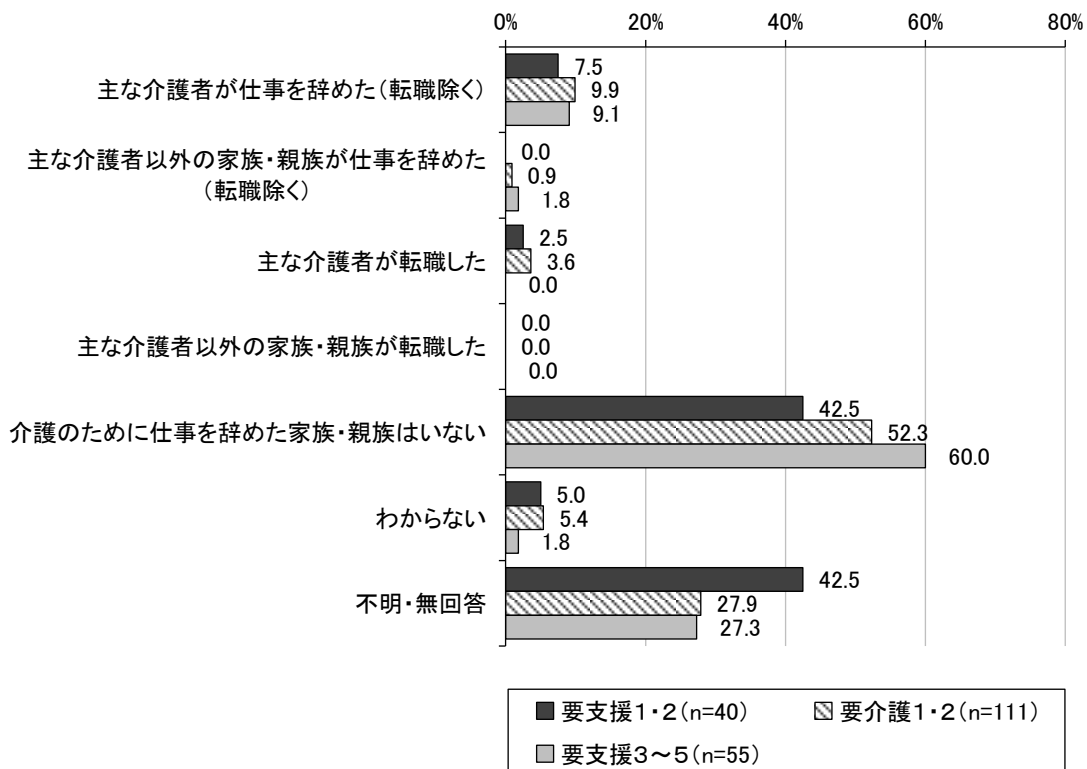
ご家族やご親族の中で、調査対象者の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方がいるかについてみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が57.1%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が9.3%、「主な介護者が転職した」が2.0%となっています。



※前回調査に合わせ、「不明・無回答」を除いて掲載しています。

【区分別×介護が理由で仕事を辞めた家族の有無】

区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2、要介護3～5で「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が42.5%、52.3%、60.0%と高くなっています。

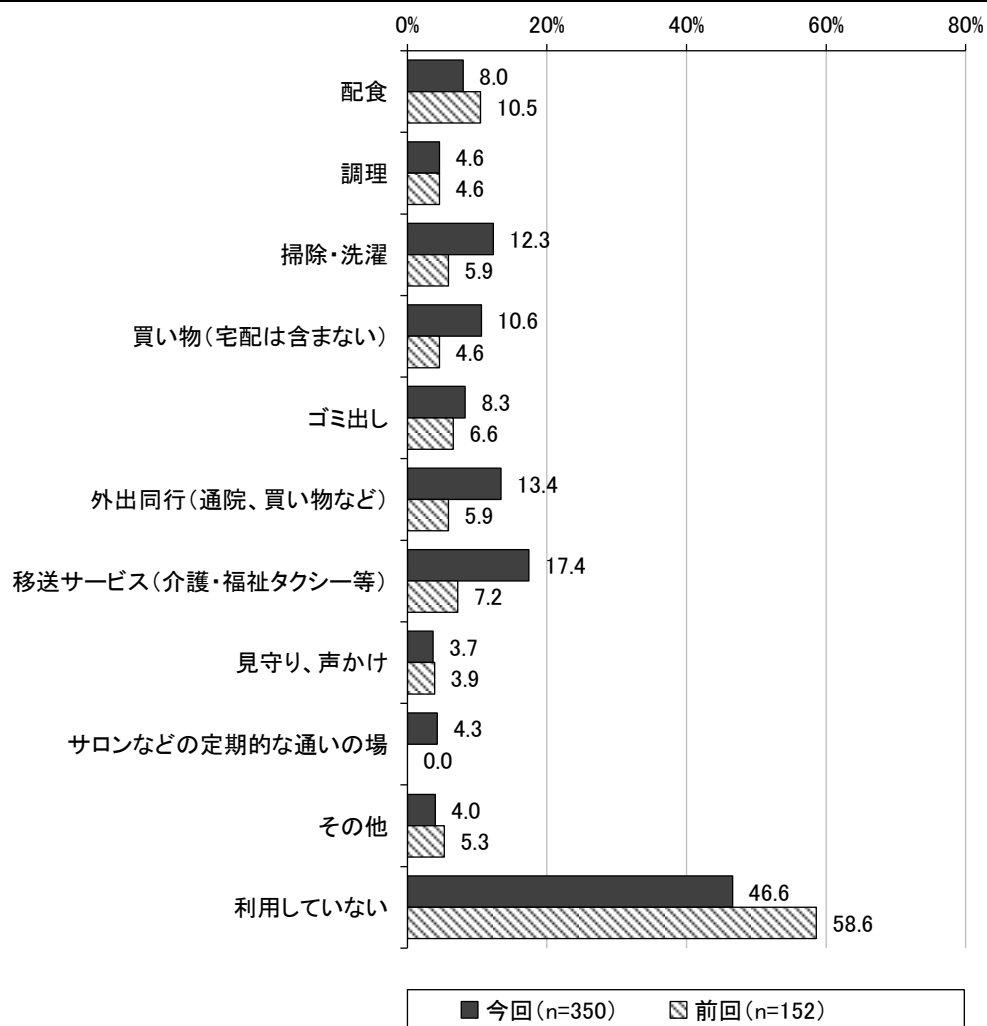


4 利用しているサービスについて

問9 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください
(複数回答)

現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてみると、「利用していない」が46.6%と最も高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が17.4%、「外出同行(通院、買い物など)」が13.4%となっています。

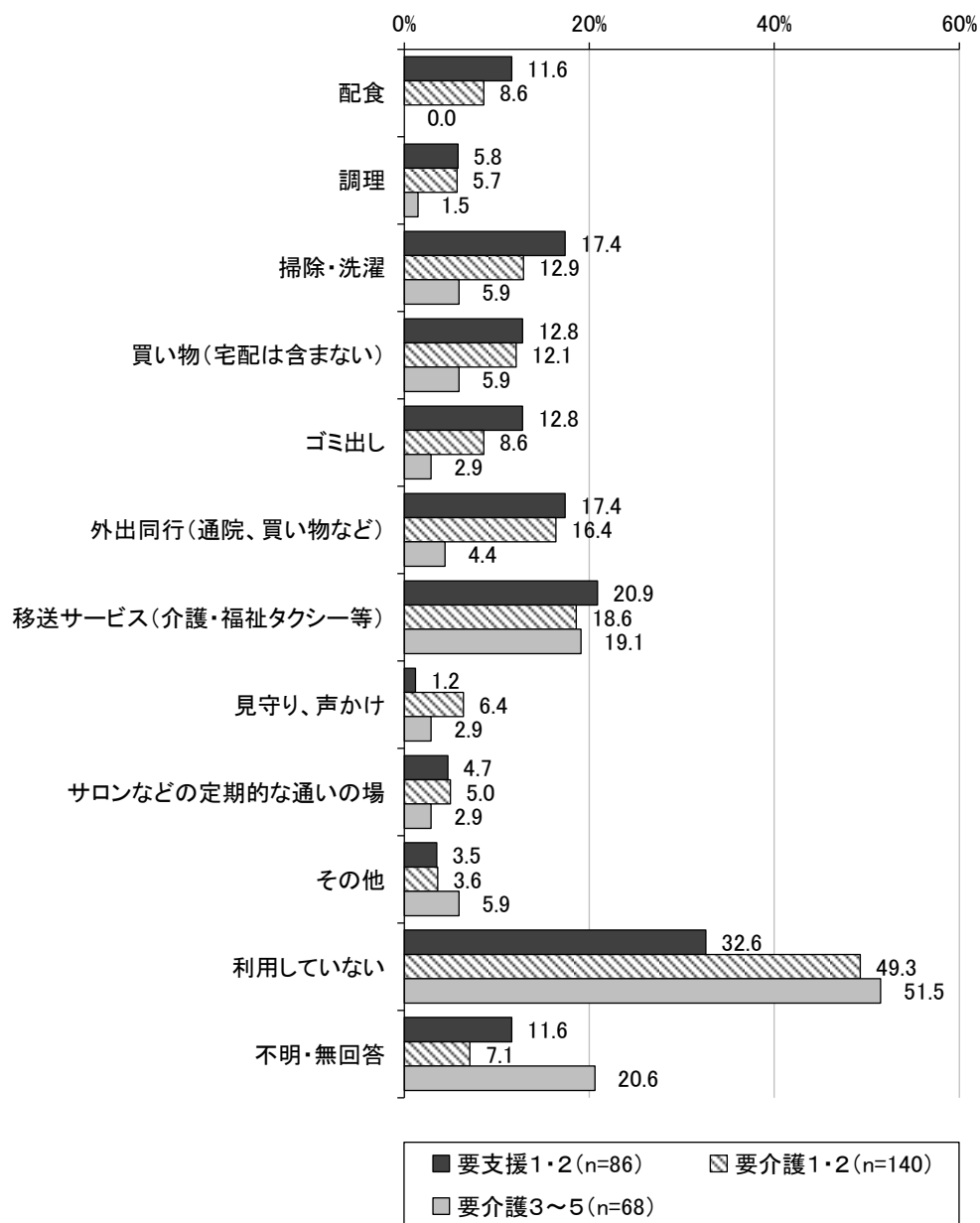
前回調査と比較すると、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が10.2ポイント上昇しています。



※前回調査に合わせ、「不明・無回答」を除いて掲載しています。

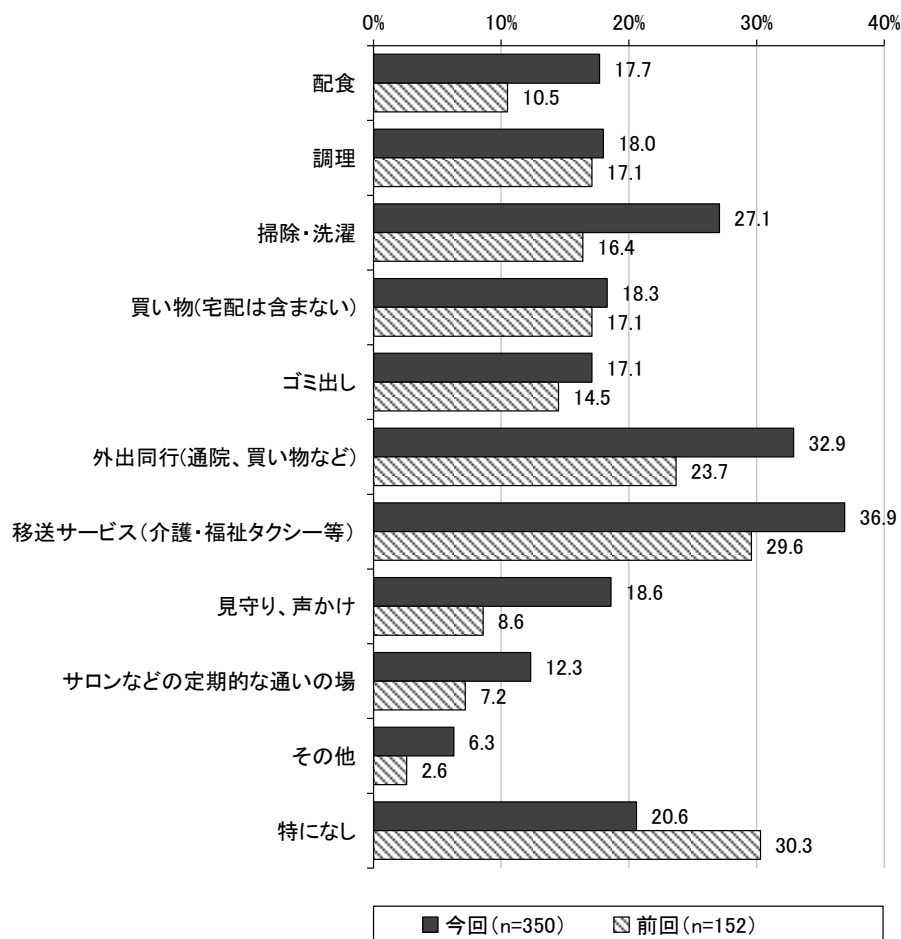
【区分別×利用している介護保険サービス以外の支援・サービス】

区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2、要介護3～5で「利用していない」が32.6%、49.3%、51.5%と高くなっています。



問10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数回答）

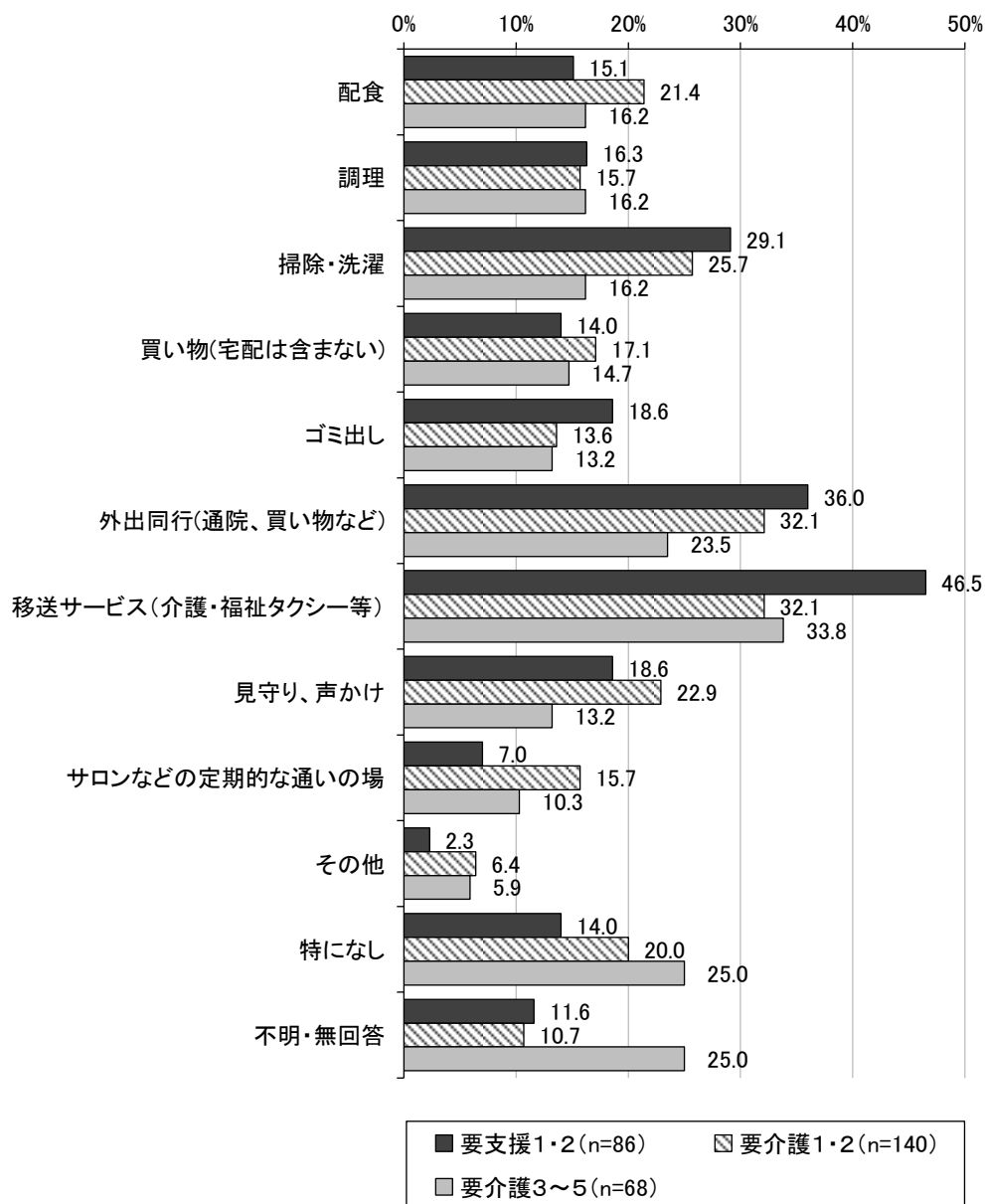
今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）についてみると、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が36.9%と最も高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が32.9%、「掃除・洗濯」が27.1%となっています。前回調査と比較すると、「選択・掃除」が10.7ポイント上昇しています。



※前回調査に合わせ、「不明・無回答」を除いて掲載しています。

【区分別×在宅生活の継続に必要な支援・サービス】

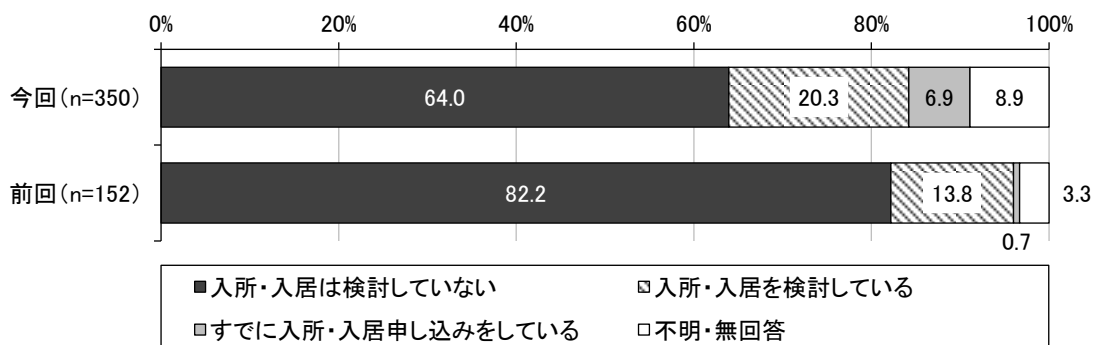
区分別でみると、要支援1・2で「外出同行（通院、買い物など）」が36.0%、要介護1・2で「外出同行（通院、買い物など）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が32.1%、要介護3～5で「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が33.8%と高くなっています。



問11 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（単数回答）

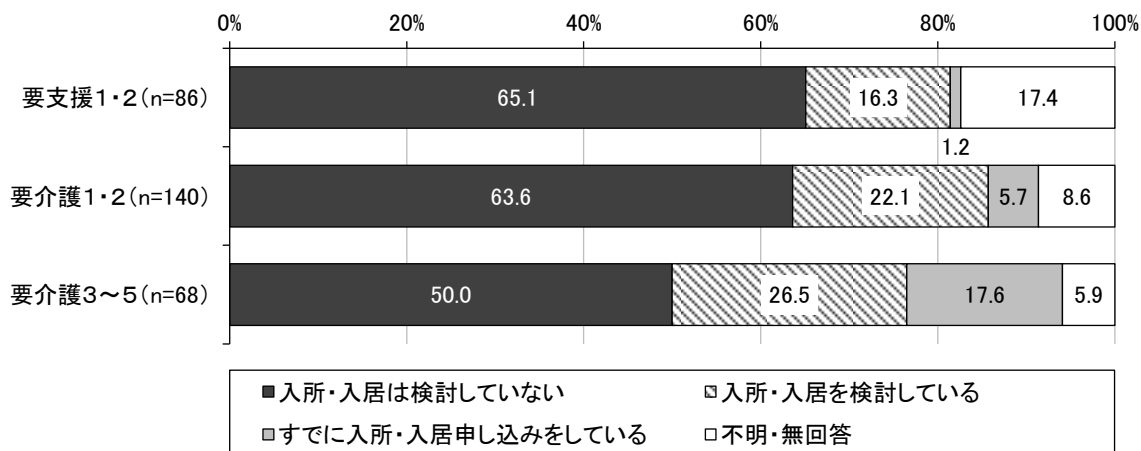
現時点での、施設等への入所・入居の検討状況についてみると、「入所・入居は検討していない」が64.0%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」が20.3%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が6.9%となっています。

前回調査と比較すると、「入所・入居は検討していない」が18.2ポイント低下しています。



【区分別×施設等への入所・入居の検討状況】

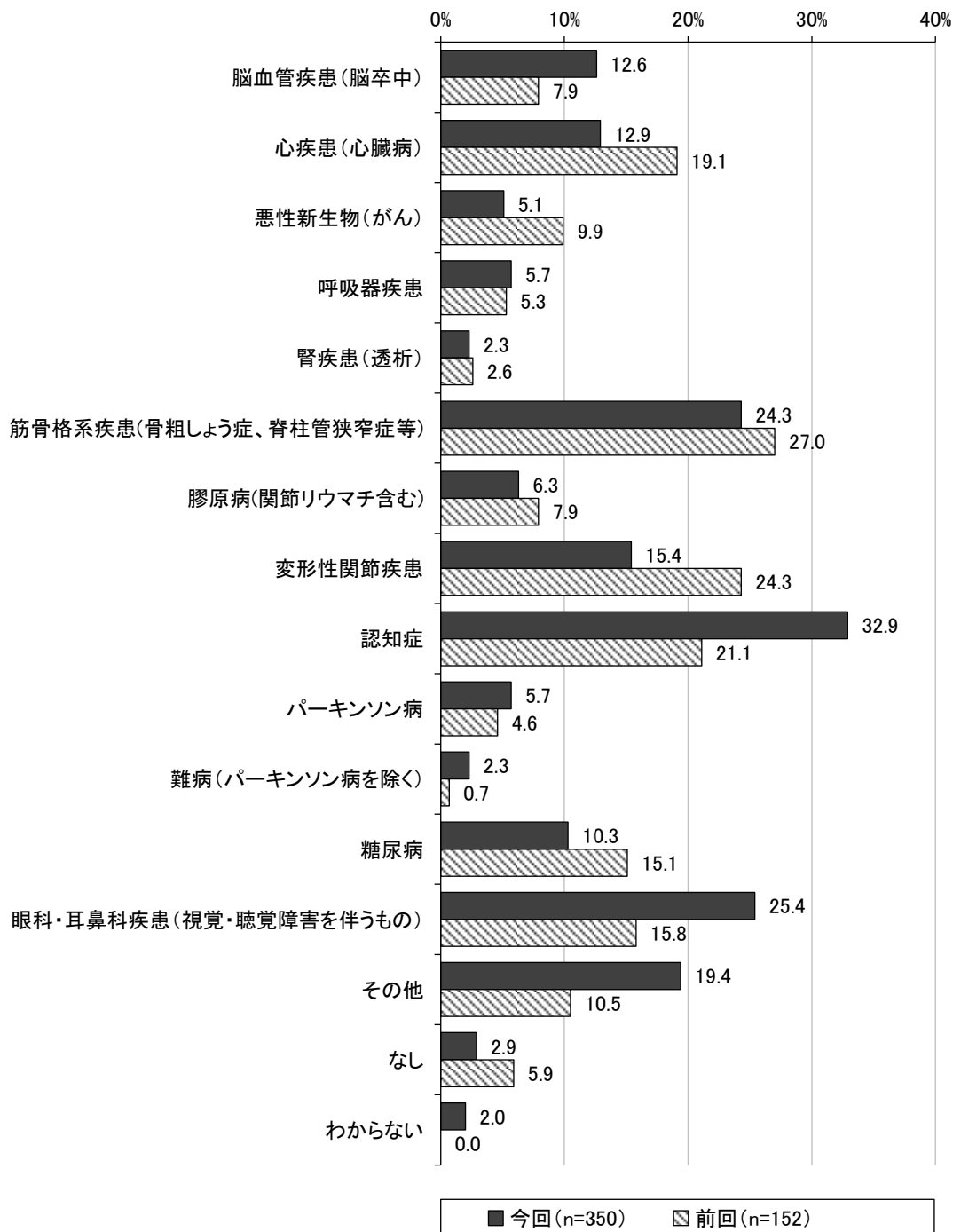
区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2、要介護3～5で「入所・入居は検討していない」が65.1%、63.6%、50.0%と高くなっています。



問12 ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数回答）

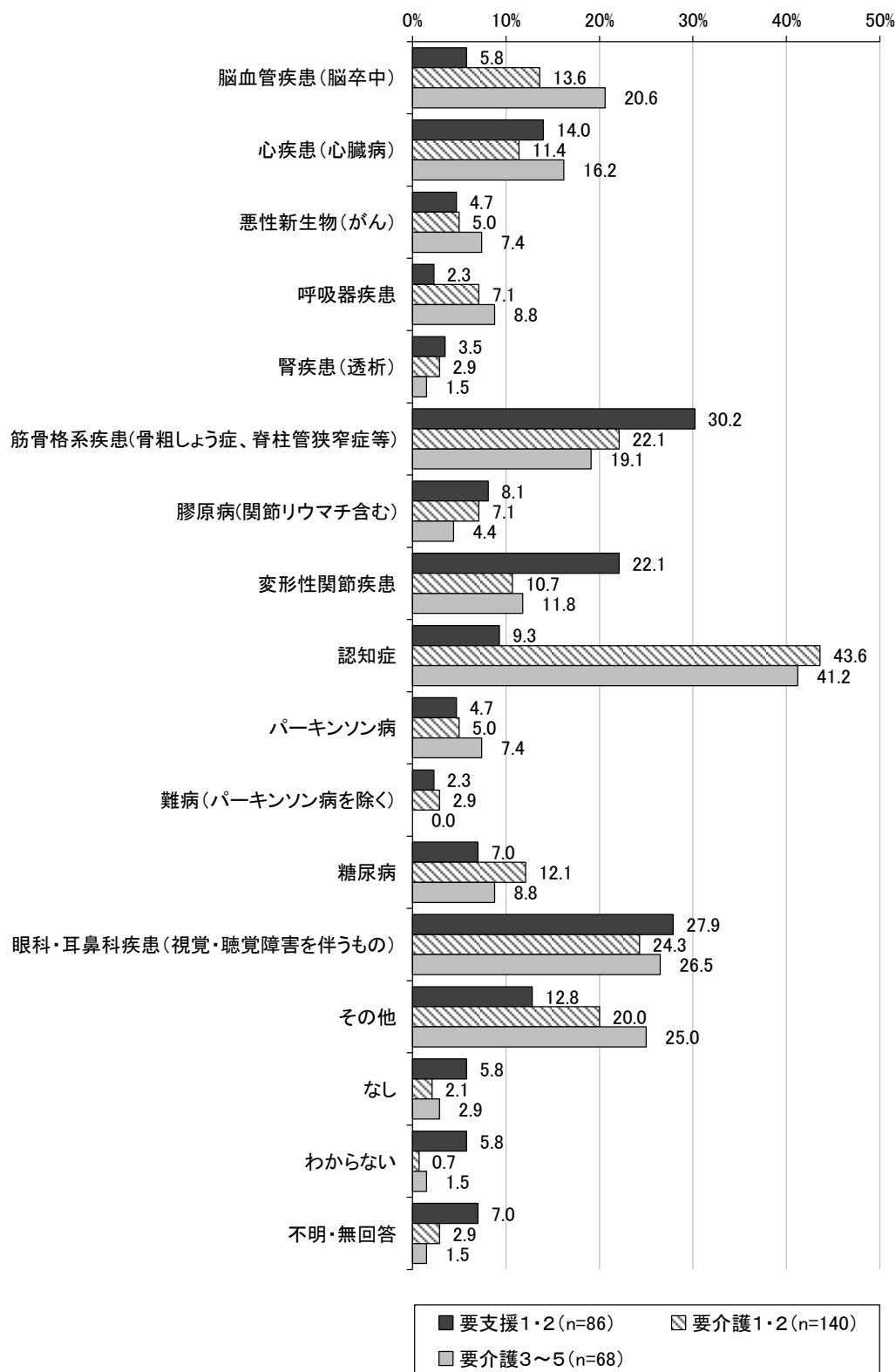
調査対象者が現在抱えている傷病についてみると、「認知症」が32.9%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が25.4%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が24.3%となっています。

前回調査と比較すると、「認知症」が11.8ポイント上昇しています。



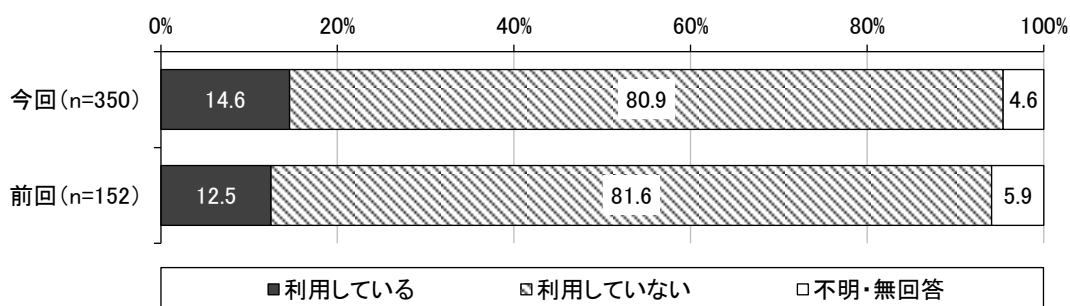
【区分別×現在抱えている疾病】

区分別でみると、要支援1・2で「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が30.2%、要介護1・2、要介護3～5で「認知症」が43.6%、41.2%と高くなっています。



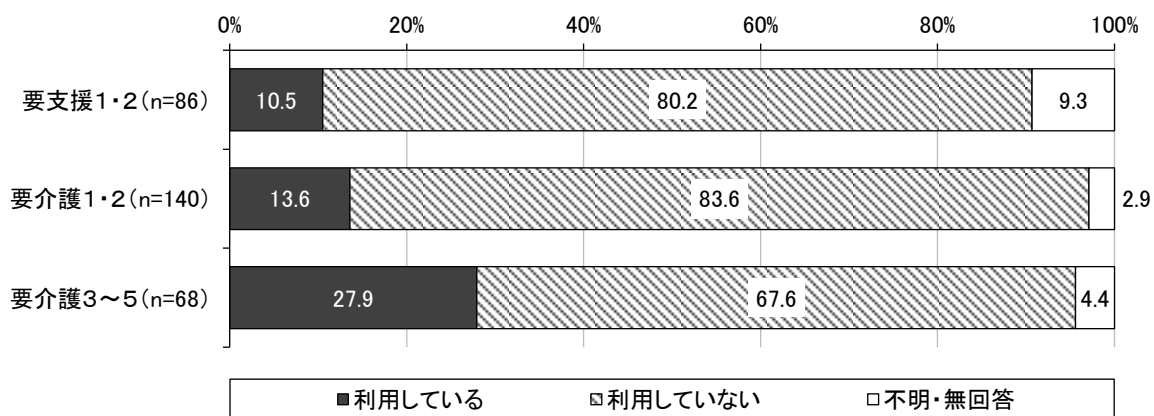
問13 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか（単数回答）

現在、訪問診療を利用しているかについてみると、「利用していない」が80.9%と最も高く、次いで「利用している」が14.6%となっています。



【区分別×訪問診療の利用の有無】

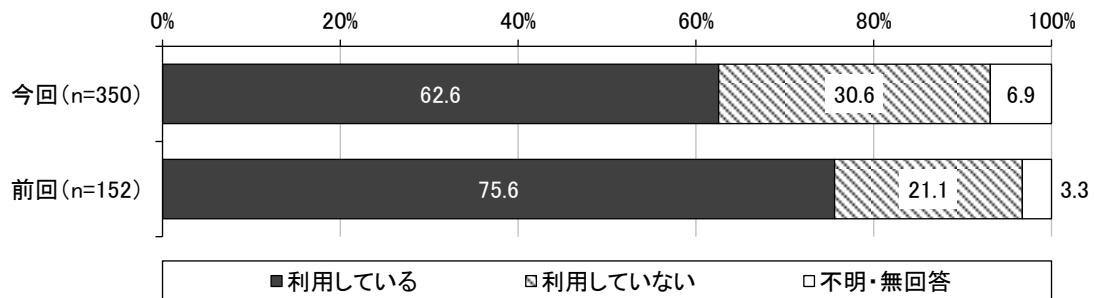
区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2、要介護3～5で「利用していない」が80.2%、83.6%、67.6%と高くなっています。



問 14 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか
(単数回答)

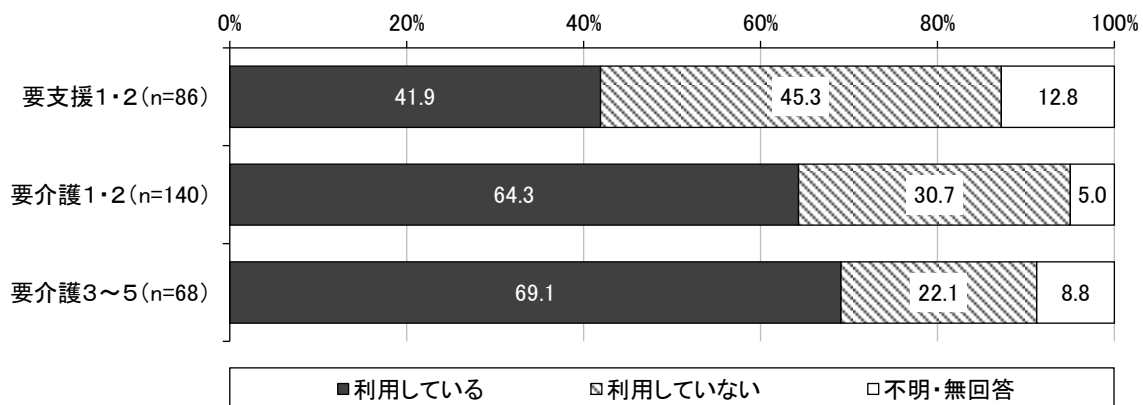
現在、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用しているかについてみると、「利用している」が62.6%と最も高く、次いで「利用していない」が30.6%となっています。

前回調査と比較すると、「利用している」が13ポイント上昇しています。



【区分別×介護保険サービスの利用の有無】

区分別でみると、要支援1・2で「利用していない」が45.3%、要介護1・2、要介護3～5で「利用している」が64.3%、69.1%と高くなっています。

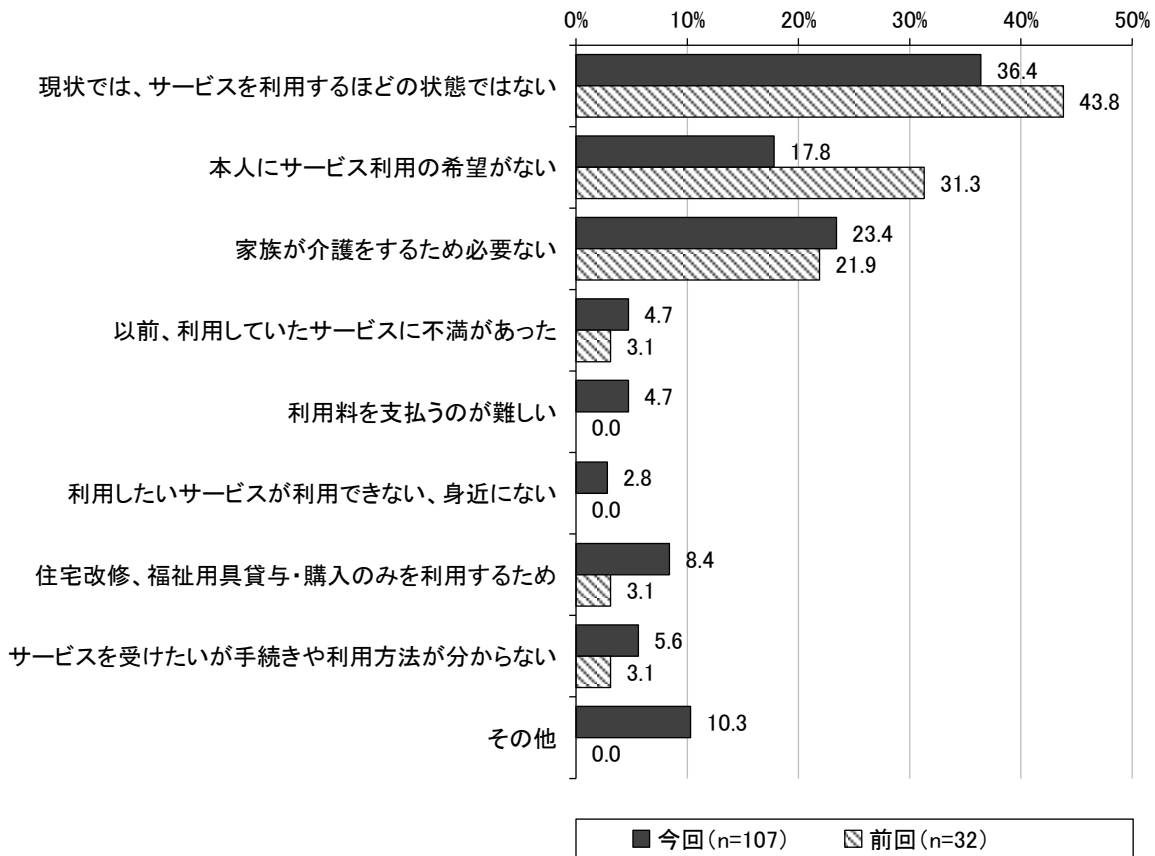


問 14 で介護保険サービスを「利用していない」と回答した方にお伺いします。

問 15 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数回答）

サービスを利用していない理由についてみると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 36.4%と最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 23.4%、「本人にサービス利用の希望がない」が 17.8%となっています。

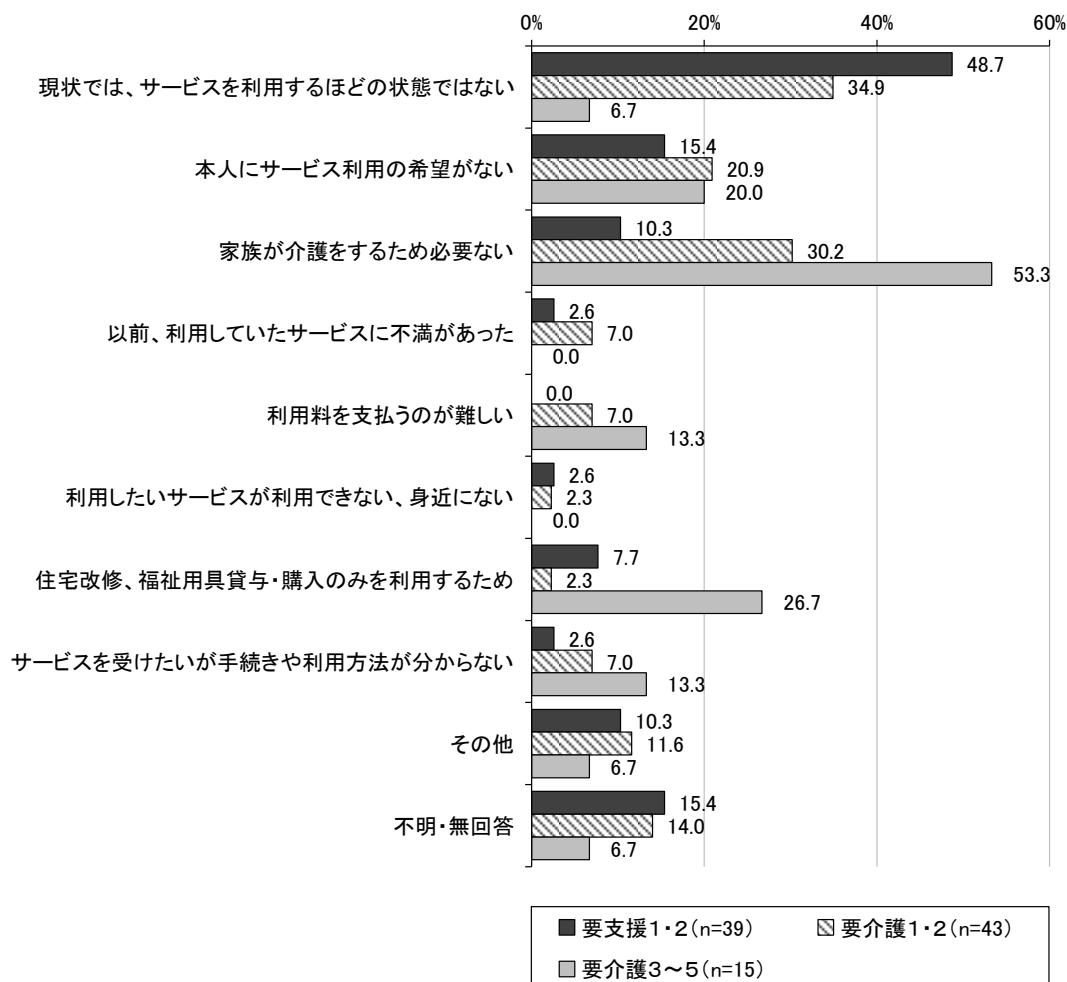
前回調査と比較すると、「本人にサービス利用の希望がない」が 13.5 ポイント低下しています。



※前回調査に合わせ、「不明・無回答」を除いて掲載しています。

【区分別×介護保険サービスを利用していない理由】

区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2で「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が48.7%、34.9%、要介護3～5で「家族が介護をするため必要ない」が53.3%と高くなっています。

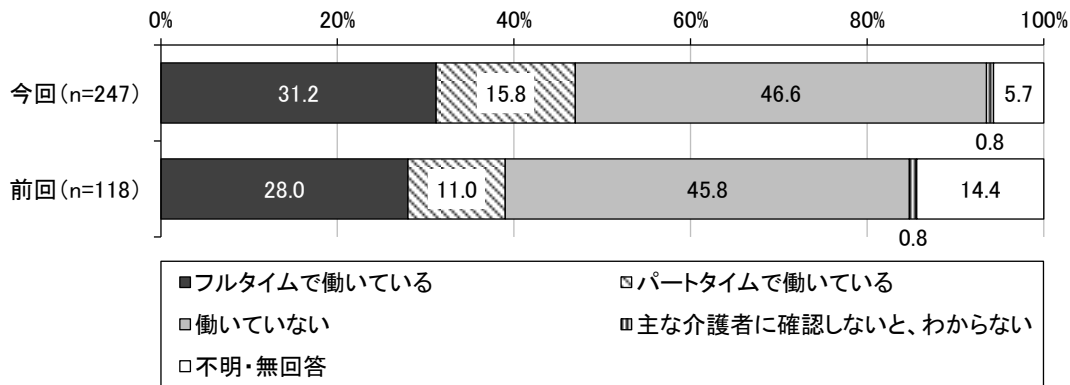


5 主な介護者の方の状況について

問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

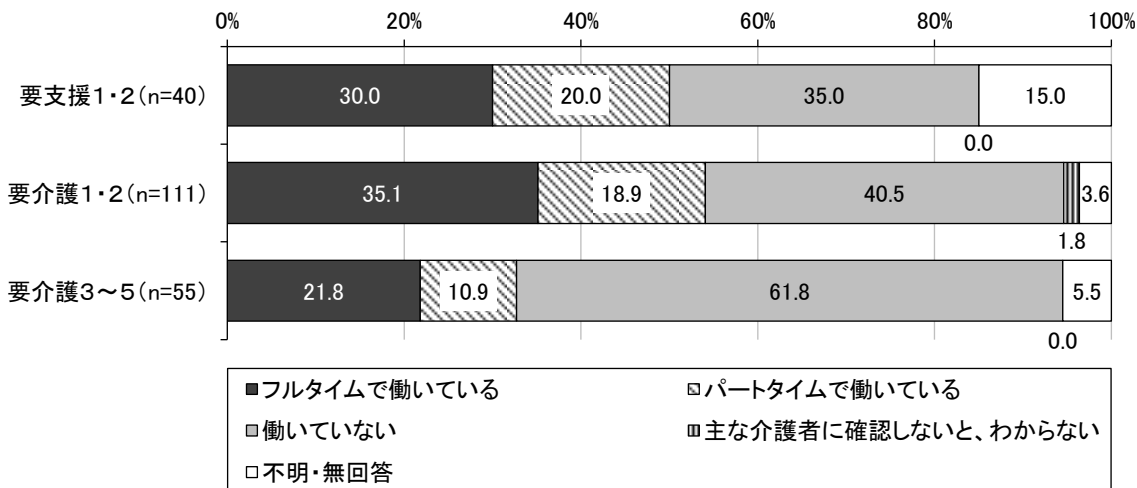
問16 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（単数回答）

主な介護者の方の現在の勤務形態についてみると、「働いていない」が46.6%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が31.2%、「パートタイムで働いている」が15.8%となっています。



【区分別×介護者の勤務形態】

区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2、要介護3～5で「働いていない」が35.0%、40.5%、61.8%と高くなっています。

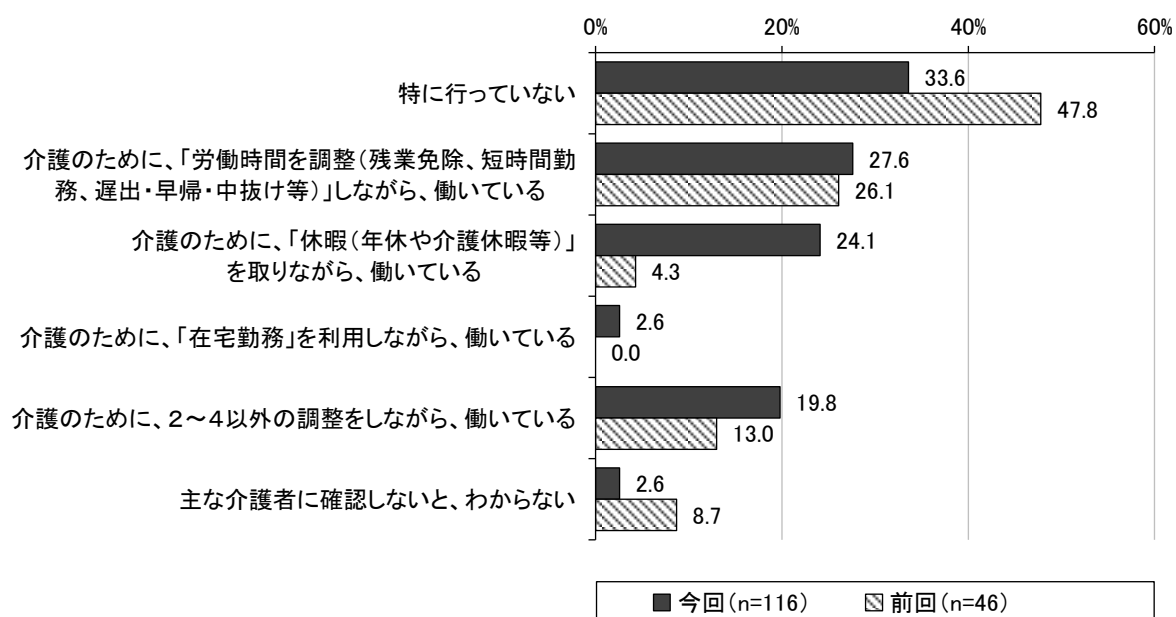


問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

問17 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか
(複数回答)

主な介護者の方が介護をするにあたり働き方についての調整等をしているかについてみると、「特に行っていない」が33.6%と最も高く、次いで「介護のために、『労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)』しながら働いている」が27.6%、「介護のために、『休暇(年休や介護休暇等)』を取りながら働いている」が24.1%となっています。

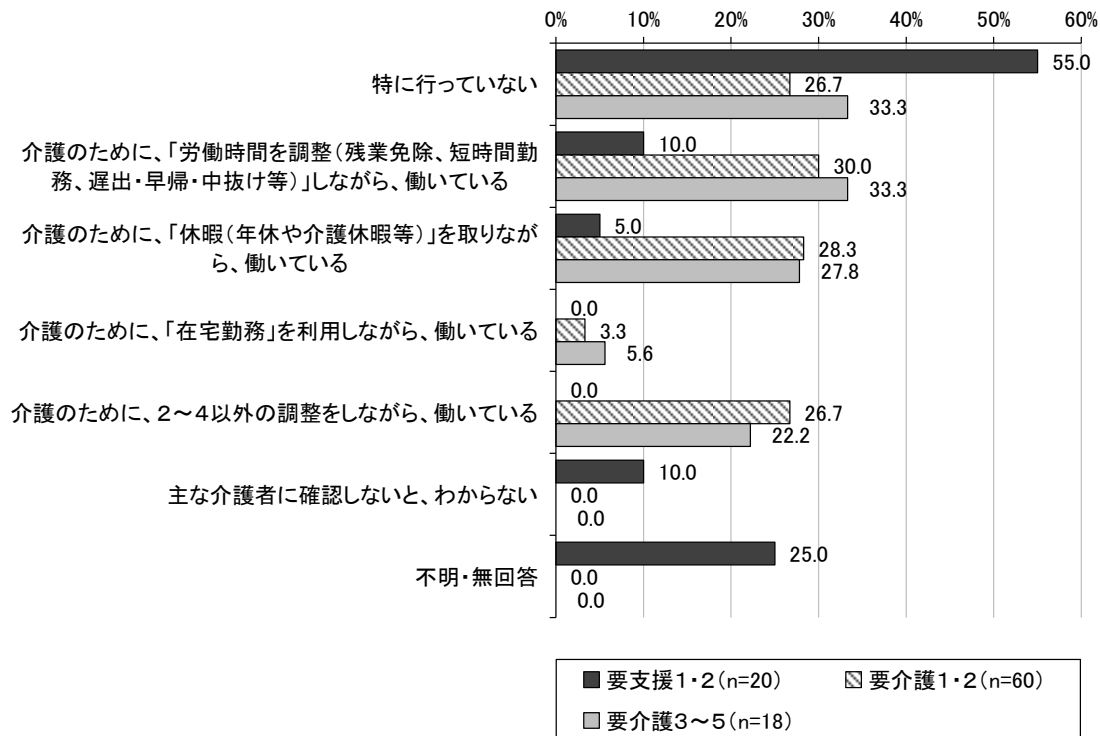
前回調査と比較すると、「介護のために、『休暇(年次や介護休暇等)』を取りながら、働いている」が19.8ポイント上昇しています。



※前回調査に合わせ、「不明・無回答」を除いて掲載しています。

【区分別×介護のための働き方の調整の有無】

区分別でみると、要支援1・2で「特に行っていない」が55.0%、要介護1・2で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が30.0%、要介護3～5で「特に行っていない」「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が33.3%と高くなっています。

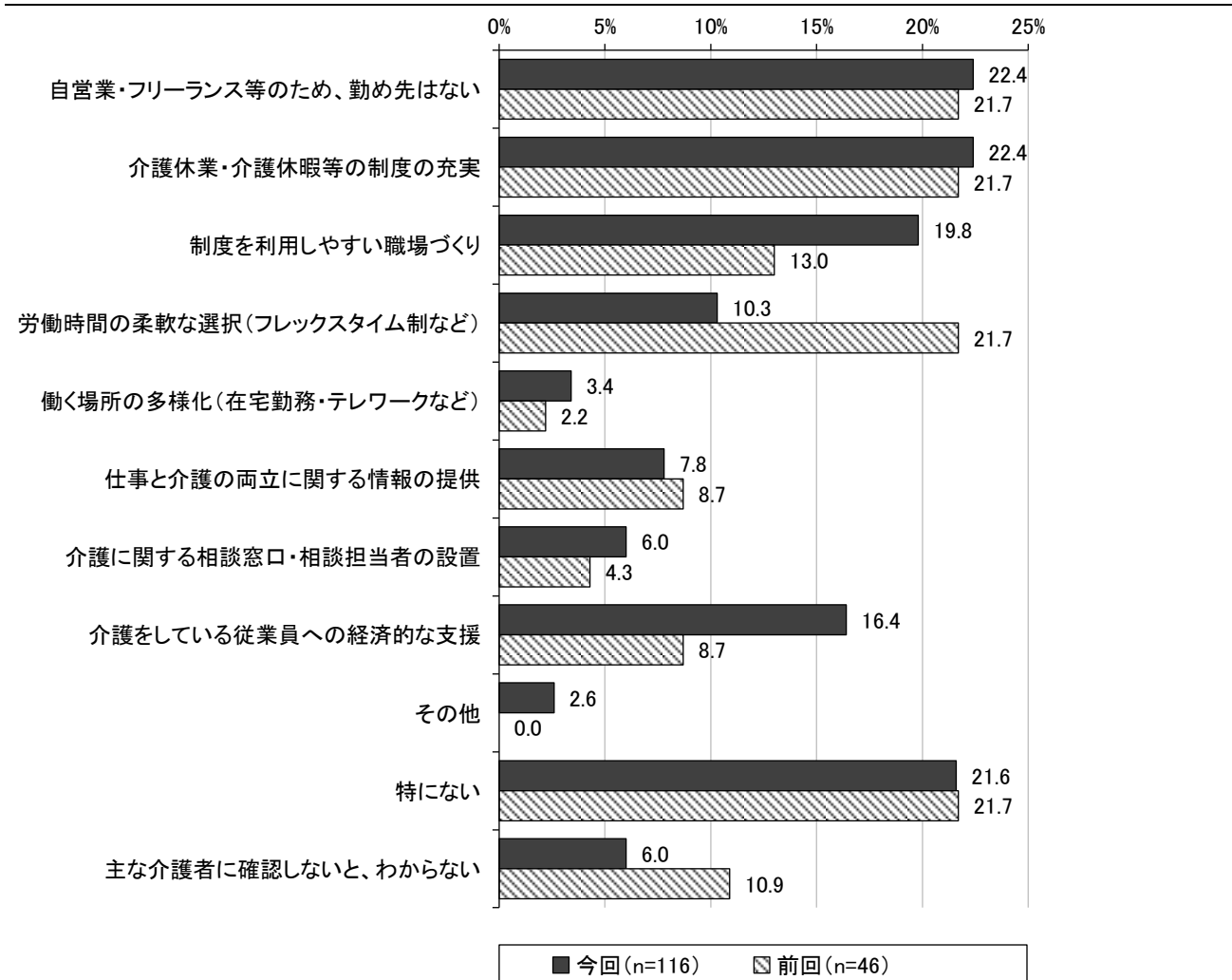


問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

問18 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（複数回答）

主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思うかについてみると、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」と「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が同率で22.4%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」が19.8%となっています。

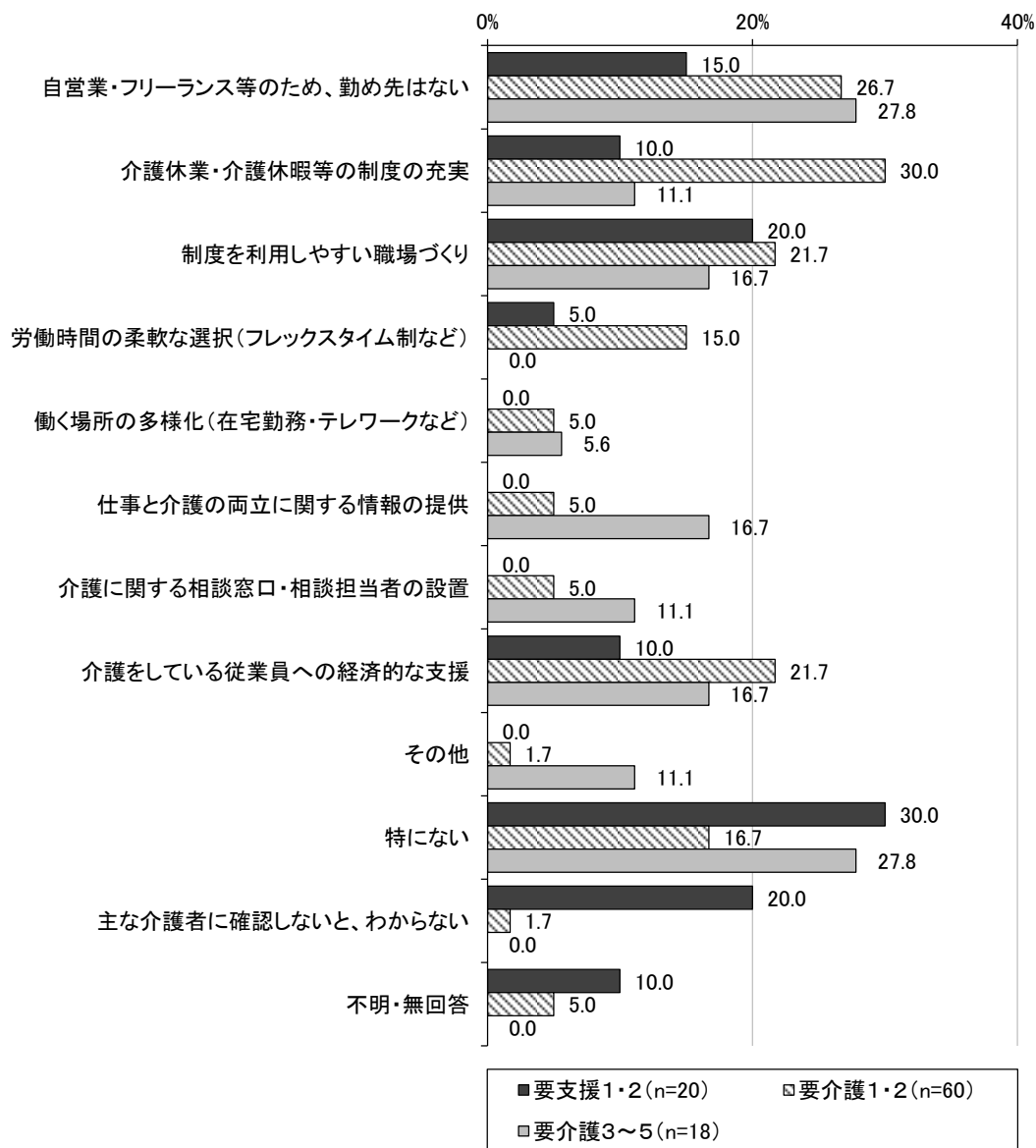
前回調査と比較すると、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が11.4ポイント低下しています。



※前回調査に合わせ、「不明・無回答」を除いて掲載しています。

【区分別×仕事と介護の両立のために必要な支援】

区分別でみると、要支援1・2で「特にない」が30.0%、要介護1・2で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が30.0%、要介護3～5で「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」「特にない」が27.8%と高くなっています。

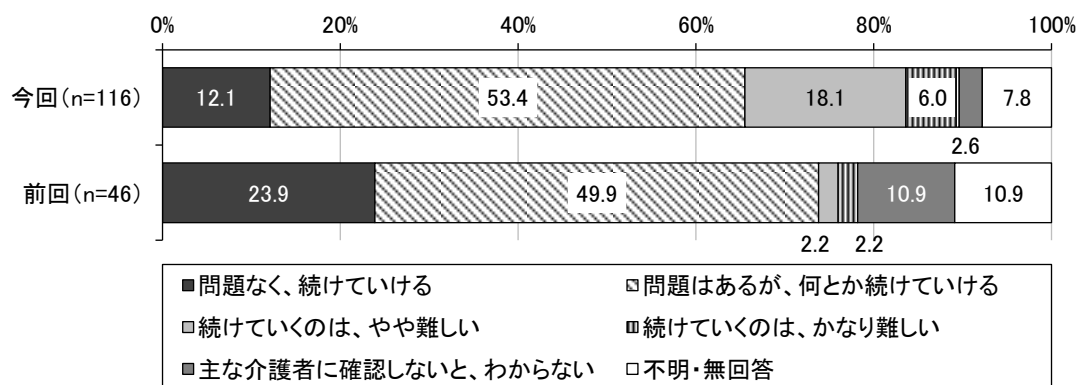


問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

問19 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（単数回答）

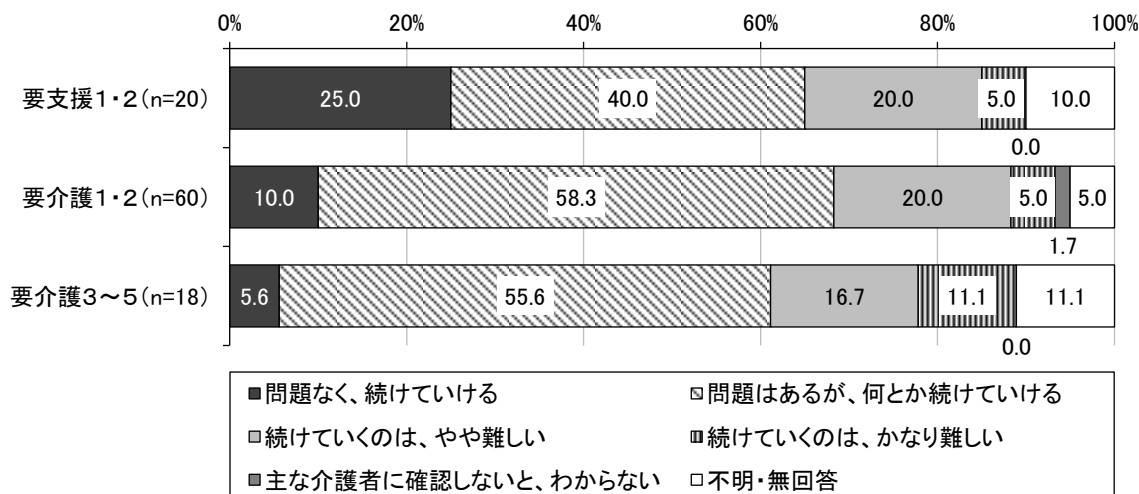
主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうかについてみると、「問題はあるが、何とか続けていける」が53.4%と最も高く、次いで「続けていくのは、やや難しい」が18.1%、「問題なく、続けていける」が12.1%となっています。

前回調査と比較すると、「問題なく、続けていける」が11.8ポイント低下しています。



【区分別×働きながらの介護の継続の可否】

区分別でみると、要支援1・2、要介護1・2、要介護3～5で「問題はあるが、何とか続けていける」が40.0%、58.3%、55.6%と高くなっています。

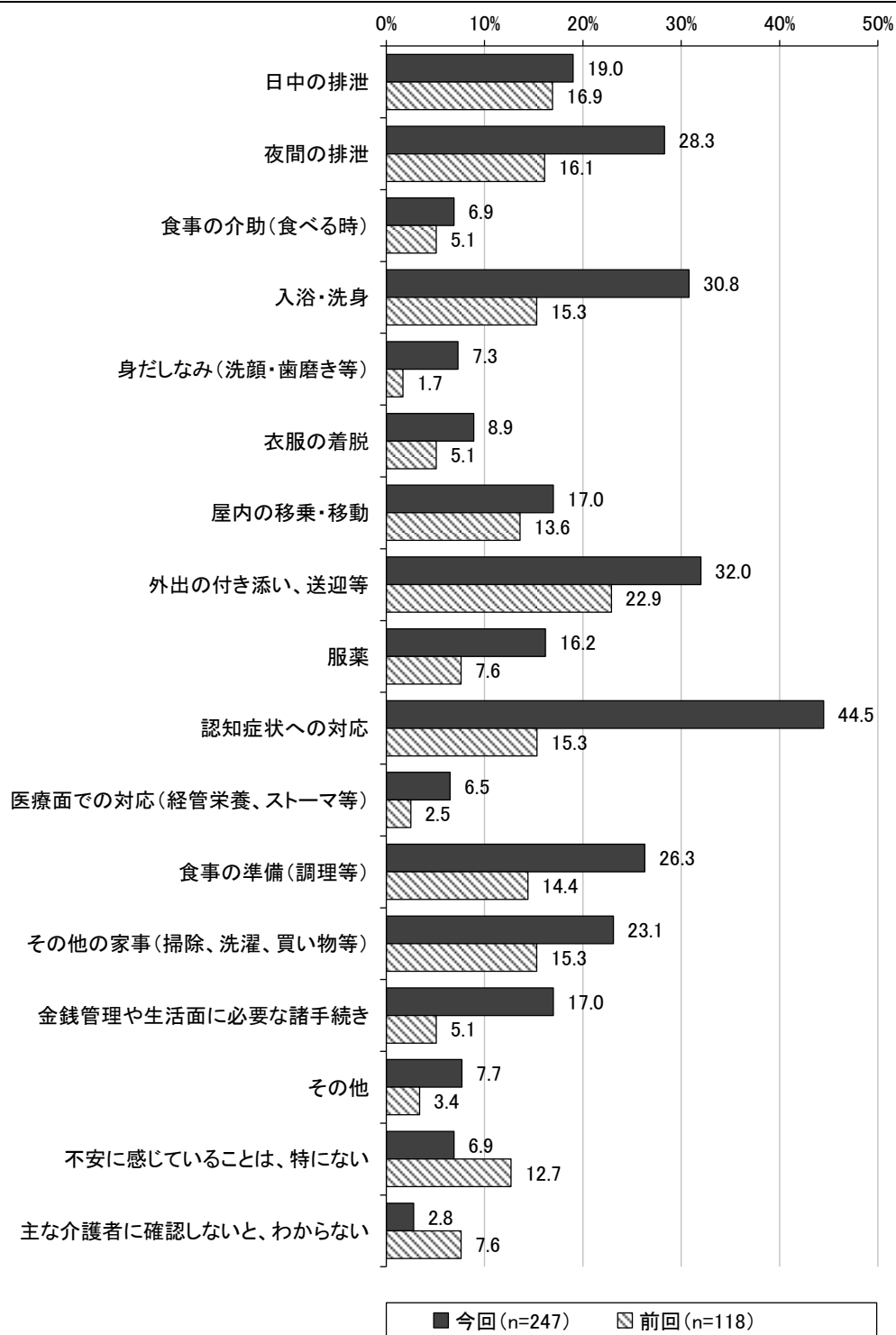


問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

問20 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（複数回答）

現在の生活を継続していくにあたり、主な介護者の方が不安に感じる介護等についてみると、「認知症状への対応」が44.5%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が32.0%、「入浴・洗身」が30.8%となっています。

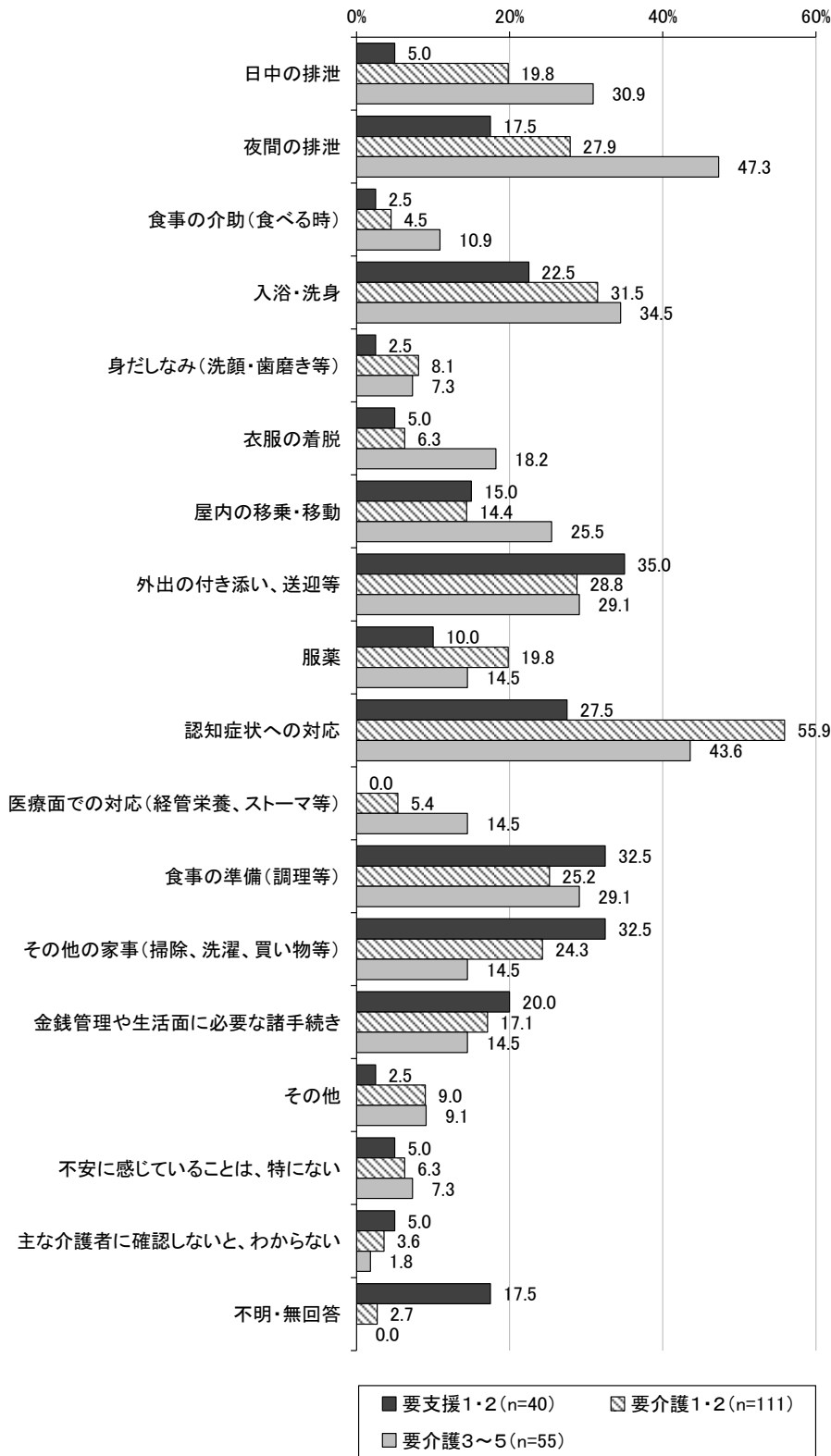
前回調査と比較すると、「認知症状への対応」が29.2ポイント上昇しています。



※前回調査に合わせ、「不明・無回答」を除いて掲載しています。

【区分別×介護者が不安に感じる介護】

区分別でみると、要支援1・2で「外出の付き添い」が35.0%、要介護1・2、要介護3～5で「認知症状への対応」が55.9%、要介護3～5で「夜間の排泄」が47.3%と高くなっています。



那智勝浦町
介護保険・福祉に関するアンケート調査
結果報告書

発行：那智勝浦町役場 福祉課高齢者支援係
TEL：0735-29-7039
FAX：0735-52-8635

発行年月：令和5年3月